注3

大学番号:国008

事前伺い

[平成28年度設置]

計画の区分: 学部の設置

注1

弘前大学 人文社会科学部 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人弘前大学 令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 学長戦略室

職名・氏名 企画調整役 浅利 清一

電話番号 0172-39-3837

(夜間) 0172-39-3837

F A X 0172-37-6594

e — mail jmgaku@hirosaki-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について (依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

人文社会	科学部
------	-----

< \	文化創生課程> ペー	-ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 C
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
6.	附帯事項等に対する履行状況等・・・・・・・・・・・・・・1	17
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	18
< <u>ネ</u>	1会経営課程> ペー	-ジ
1.	調査対象大学等の概要等 ・・・・・・・・・・・・・・1	22
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	27
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・1	55
4.		
	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	57
5.		
5. 6.		60

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 弘前大学

- (2) 大 学 名 弘前大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒036-8560 青森県弘前市大字文京町1番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変 更 状 況	備考
理事長			
学長	(サトウ ケイ) 佐 藤 敬 (平成24年2月)		
学部長	(イマイ マサヒロ) 今井 正浩 (平成25年4月)		
文化資源学コース代表	(カミジョウ ノブヒコ) 上條 信彦 (平成28年4月)	(カミジョウ ノブヒコ) 上條 信彦 (平成31年4月) (ヨコチ ノリヒロ) 横地 徳廣 (平成30年4月)	任期満了のため変更(元) 任期満了のため変更(30)
多文化共生コース代表	(サワダ シンイチ) 澤田 真一 (平成28年4月)	(カメヤ マナブ) 亀谷 学 (平成30年4月) (ナカムラ タケシ) 中村 武司 -(平成29年4月)	任期満了のため変更(30) 任期満了のため変更(29)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30) 令和元年度に報告する内容 → (元)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表</u> を追加してください。
 - 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -(1) 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科の		設 置 時	備考		
名称 (学位)	分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	™ <i>1</i> 5
人文社会科学部 文化創生課程 学士 (人文社会科学)	文学関係	年 4	110	年次 人 0	人 440	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -(2) 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成 2	8 年度	平成2	9 年度	平成3	0年度	令和え	元 年度	平均入学定員	開設年度から報 告年度までの平	備	考
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	の他の学期 春季入学 その他の学期 春季入学 その他の:		その他の学期	超過率	均入学定員超過 率	1)Ħ	75	
	<u>ک</u>	人 10	人 1	10	人 1	人 10	<u>ک</u>	10				
A 入学定員	l ,	–)	,	-)	,	-)	,	-)				
	[若=	F名]	· [若=	F名]	· [若=	F名]	· [若=	F名]				
	367		467		344		344					
志願者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)				
	[3]	[-]	[3]	[-]	[7]	[-]	[1]	[-]				
	246	, ,	315		241		256	, ,				
受験者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1.03倍	_		
	[1]	[-]	[2] 118	[-]	[2]	[-]	[1]	[-]				
 合格者数	123 (—)	(-)	(-)	(-)	119 (—)	(-)	125 (—)	(-)				
口怕出致	[1]	[-]	[-]	[-]	[2]	[-]	[1]	[-]				
	114		113	LJ	114	LJ	115	LJ				
B 入学者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)				
	[1]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	[1]	[-]				
入学定員超過率 B/A	1.	03	1.	02	1.	03	1.	04				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
 - · 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 2	8 年度	平成2	9 年度	平成3	0年度	令和力	元年度	備考
学 年	Į.	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
		114	-	113	-	114	_	115	_	平成29年度 2年次 社会経営課程へ転課程2名
	1 年次	[1]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	[1]	[-]	
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	令和元年度 2年次 社会経営課程へ転課程1名
				109	-	113	_	111	_	
	2年次			[1]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	
				(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
						106	-	112	-	
	3年次					[1]	[-]	[-]	[-]	
						(-)	(-)	(-)	(-)	
								106	-	
	4 年次							[1]	[-]	
								(-)	(-)	
		11	14	22	22	33	33	4	44	
	計	[1	1]	[1]	[2	2]	[;	3]	
		(-	-)	(-	-)	(-	-)	(-	-)	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		ナが旧帯理点
対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
对象平度			八十七八十尺		うち留学生数	
平成28年度	114 人	3 人	平成28年度	3 人	0 人	除籍(1人) その他(2人)
平成29年度	222 人	3 人	平成28年度	3 人	0 人	その他(3人)
一次29年及	222 X	3	平成29年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
平成30年度	333 人	3 人	平成29年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)
			平成30年度	2 人	0 人	その他(1人) 他の教育機関への入学・転学(1人)
			平成28年度	0 人	0 人	
令和元年度	444 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
可和几千度	+++ X		平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		9 人		9 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】 平成28年度の退学者数(a) 平成28年度の在学者数(b) _ = _ 2.63 % 【平成29年度】 平成29年度の退学者数(a) 1.35 % 平成29年度の在学者数(b) 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b) % 0.9 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) % 444

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<人文社会科学部 文化創生課程>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

		配	į	単位数	女	専	7任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
教	[スタディスキル導入科目]		119	1 1/1	_ ш	18	18	יוים	170	1	<u> </u>
養	基礎ゼミナール	1前	2			35	34	2			
┃教 ┃育	地域学ゼミナール	1後	2			35	34	2			488
科	小計(2科目)	-	4	0	0	35	34	2	0	0	488
目	[ローカル科目] 青森の行政	1前		2		2	2				
l	青森の経済・産業	1前		2		1	_				2
l	青森の文化	1前		2		2	1				5
l	青森の歴史	1前		2		1	2				2
l	青森の芸術	1前		2		2	1				2
l	青森の民俗・芸能 青森の自然	1前		2 2							3
l	小計(7科目)	1前 -	0	14	0	7	5	0	0	0	18 28
l	[グローバル科目]		Ť	17				۳	_	Ť	
l	グローバル社会・経済	1後		2		4					3
l	国際地域	1後		2		3	2				1
l	比較文化	1後		2							9
1	世界の芸術・芸能 地球環境	1後		2		2					4
l	^{地球環境} グローバルヘルス	1後 1後		2 2							5 50
	日本	1後		2		1					6
	小計(7科目)	- 1	0	14	0	10	2	0	0	0	75
l	[学部越境型地域志向科目]										
l	青森の多様性と活性化	2前~4後		2		2	8				56
l	青森の食と産業化	2前~4後		2		1					12
l	市民参加と地域づくり	2前~4後		2 2		3 4	3				4 7
l	地域プロジェクト演習	2前~4後		2		2	1				20
l	小計(5科目)	_	0	10	0	10	13	0	0	0	87
l	[社会・文化]										
l	くらし・文化	1前・後		2		1					1
l	歴史·地理	1前・後		2		1	2				3
l	思想 言語学の世界	1前・後		2 2			1				1
l	文学	1前・後		2		1					3
l	芸術	1前・後		2		ļ .					22
l	政治経済·社会	1前・後		2		5	5				2
l	法と社会A	1前・後		2			4				
l	法と社会B	1前・後		2			1				3
1	小計(9科目) [自然·科学]	_	0	18	0	8	14	0	0	0	30
1	【目 然・件子] 環境と生活	1前・後		2							17
1	工学の世界	1前・後		2							18
1	農学の世界	1前・後		2							3
1	数学の世界	1前・後		2							3
1	物理学の世界	1前・後		2							4
1	化学の世界	1前・後		2							11
1	生物学の世界 情報処理入門A	1前・後		2 2			3				18 3
	情報処理入門B	1前・後		2			3				20
	小計(9科目)	-	0	18	0	0	3	0	0	0	80
1	[人間・生命]										
1	人間の尊厳	1前・後		2							7
1	人を育む営み	1前・後		2							17
1	心理学の世界	1前・後		2							4
1	メンタルヘルス 生活と健康	1前・後		2 2							14 19
1	運動と健康A	1前・後		2							13
1	運動と健康B	1前・後		2							6
1	医学・医療の世界	1前・後		2							50
1	情報と健康・医学	1前・後		2							3
	小計(9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0	110

【令和元年度】

	- 1875 1 22										
		配	<u>i</u>	単位数	女	専	拝任教	員等	の配	置	兼
科目	 授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	12.4.1.1.0.1.1.1.1	年次	~	_		,,,	教		- , ,	.,,	兼
		^	修	択	由	授	授	師	教	手	担
教	[スタディスキル導入科目]										
養	基礎ゼミナール	1前	2			1	6	0			
教育	地域学ゼミナール	1後	2			2	2	0			50
科	小計(2科目)	-	4	0	0	3	8	0	0	0	50
11-7	[ローカル科目]										
Н	青森の行政	1前		2		0	0				5
	青森の経済・産業	1前		2		0					9
	青森の文化	1前		2		2	1	1			8
	青森の歴史	1前		2		0	0				3
	青森の芸術	1前		2		0	0	1			2
	青森の民俗・芸能	1前		2		ľ	Ĭ				2
	青森の自然	1前		2			1				36
	小計(7科目)	נימי	0	14	0	2	1	2	0	0	65
	「グローバル科目」	_	U	14			-		U		00
	グローバル社会・経済	13%		ارا		_					
	国際地域	1後		2		0	_				8
	国际地域 比較文化	1後		2		1	0	1			3
	1717 - 11-	1後		2							2
	世界の芸術・芸能	1後		2		2					4
	地球環境	1後		2							11
	グローバルヘルス	1後		2							5
	日本	1後		2		2					6
	小計(7科目)	_	0	14	0	5	0	1	0	0	37
	[学部越境型地域志向科目]										
	青森の多様性と活性化	2前~4後		2		1	0	1			34
	青森の食と産業化	2前~4後		2		0					7
	市民参加と地域づくり	2前~4後		2		0	0				6
	青森エクスカーション	2前~4後		2		0	0	1			16
	地域プロジェクト演習	2前~4後		2		0	0				24
	小計(5科目)	-	0	10	0	1	0	2	0	0	76
	[社会・文化]										
	くらし・文化	1前・後		2		0					2
	歴史•地理	1前・後		2		2	2				1
	思想	1前・後		2			1				1
	言語学の世界	1前・後		2			0				3
	文学	1前・後		2		0	0				4
	芸術	1前・後		2							12
	政治経済·社会	1前・後		2		0	0				13
	法と社会A	1前・後		2			0				2
	法と社会B	1前・後		2			0				4
	小計(9科目)	_	0	18	0	2	3	0	0	0	39
	[自然・科学]		Ť		Ť	_	Ť	Ť	Ť	Ť	
	環境と生活	1前・後		2							27
	工学の世界	1前・後		2							4
	農学の世界	1前・後		2							7
	数学の世界	1前・後		2							3
	物理学の世界	1前・後		2							9
	化学の世界	1前・後		2							10
	生物学の世界	1前・後		2							20
	生物学の世界 情報処理入門A	1前・後		2			_				4
	情報処理入門B	1前・後		2			0				12
		1 削 1 技	_		_	_	-	_	_	_	-
	小計(9科目) [人間・生命]	\vdash	0	18	0	0	-	0	0	0	89
	l										_
	人間の尊厳	1前・後		2							5
	人を育む営み	1前・後		2							20
	心理学の世界	1前・後		2							8
	メンタルヘルス	1前・後		2							8
	生活と健康	1前・後		2							10
	運動と健康A	1前・後		2							15
	運動と健康B	1前・後		2							5
	医学・医療の世界	1前・後		2							50
	情報と健康・医学	1前・後		2						Щ	2
	小計(9科目)	_	0	18	0	0	0	0	0	0	111

		配	<u>i</u>	单位数	Į.	専任教員等の配置				兼任	
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
E-71		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
教	[キャリア教育]										
養 教	キャリア形成の基礎	1後	2								3
育科	キャリア形成の発展A	3前		2							3
目	キャリア形成の発展B	3前		2							3
	キャリア形成の発展C	3前		2							3
	キャリアデザイン	2前~4後		2							3
	小計(5科目)	-	2	8	0	0	0	0	0	0	6
	[英語]										
	Listening(初級)	1前		2		3	6				28
	Listening(中級)	1前		2		3	6				28
	Listening(上級)	1前		2		3	6				28
	Reading(初級)	1前		2		3	6				28
	Reading(中級)	1前		2		3	6				28
	Reading(上級)	1前		2		3	6				28
	Speaking(初級)	1後		2		3	6				28
	Speaking(中級)	1後		2		3	6				28
	Speaking(上級)	1後		2		3	6				28
	Writing(初級)	1後		2		3	6				28
	Writing(中級)	1後		2		3	6				28
	Writing(上級)	1後		2		3	6				28
	Integrated A(国際共通語としての英語)	2前		2		3	6				28
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1	2後		2		3	6				28
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2	3前		2		3	6				28
	Integrated C(キャリア英語)	3前		2		3	6				28
	小計(16科目)	-	0	32	0	3	6	0	0	0	28
	[多言語]										
	ドイツ語 I	1前		4		2					5
	ドイツ語 Ⅱ	1後		4		2					5
	ドイツ語皿	2後		2		2					5
	フランス語 I	1前		4			2	1			5
	フランス語 Ⅱ	1後		4			2	1			5
	フランス語皿	2前		2			2	1			5
	ロシア語 I	1前		4							1
	ロシア語Ⅱ	1後		4							1
	中国語 I	1前		4		1		1			4
	中国語Ⅱ	1後		4		1		1			4
	朝鮮語I	1前		4							1
	朝鮮語Ⅱ	1後		4							1
	小計(12科目)	-	0	44	0	3	6	2	0	0	10
	合計(81科目)	-	6	176	0	35	34	2	0	0	48

		配	j	単位数	<u></u>	車	F任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
教	[キャリア教育]		שוו		Щ	JX	JX	1 12/1/	72		
養	キャリア形成の基礎	1後	1								8
教育	キャリア形成の発展	2前		3							9
科	キャリア形成の発展A(廃止)										
目	キャリア形成の発展B(廃止)										
	キャリア形成の発展C(廃止)										
	キャリアデザイン	2前~4後		2				_	_		8
	小計(3科目)	_	1	5	0	0	0	0	0	0	20
	[英語]	1 44						١.,			_
	Listening(初級) Listening(中級)	1前 1前		2 2		1	4	1			5 14
	Listening(上級)	1削 1前		2		0	1				3
	Reading(初級)	1前		2		0	1	1			5
	Reading(中級)	1前		2		0	0	١.			14
	Reading(上級)	1前		2		0	1				3
	Speaking(初級)	1後		2		2	3	1			4
	Speaking(中級)	1後		2		0	1	`			15
	Speaking(上級)	1後		2		0	1				4
	Writing(初級)	1後		2		2	2				6
	Writing(中級)	1後		2		0	1				15
	Writing(上級)	1後		2		0	0				4
	Integrated A(国際共通語としての英語)	2前		2		0	0				3
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1	2後		2		0	0				4
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2	3前		2		0	0				1
	Integrated C(キャリア英語)	3前		2		0	0				3
	小計(16科目)		0	32	0	2	6	1	0	0	31
	[多言語]	1 44		,							_
	ドイツ語 I ドイツ語 II	1前		4		0	4				5
	ドイツ語皿	1後 2後		4 2		1	1				2
	フランス語 I	2版 1前		4		l '	0	1			3
	フランス語Ⅱ	1後		4			2				0
	フランス語皿	2前		2			1	0			0
	ロシア語 I	1前		4			•				1
	ロシア語 II	1後		4							1
	中国語 I	1前		4		0		1			3
	中国語II	1後		4		2		1			0
	朝鮮語I	1前		4							1
	朝鮮語Ⅱ	1後		4							1
	日本語A	1前		2							4
	日本語B	1前		2					_		2
	小計(14科目)	\vdash	0	48	0	3	4	2	0	0	17
	合計(81科目)	_	5	177	0	14	16	8	0	0	423

		配	<u>i</u>	単位数	女	車	任教	員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	🗓
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	[学部基本科目]										
門	歴史学入門	1前		2		3	1				6
教育	哲学倫理入門	1前		2		1	1				ΙI
科	言語学入門	1前		2			1	1			1
目	文学入門	1前		2		3					ΙI
~	社会学入門	1前		2							8
文	経済学入門	1前		2							8
化	経営学入門	1前		2							7
資源	会計学入門	1前		2							3
学	統計学入門	1前		2							4
Í	法学入門	1前		2							6
	グローバル実践科目	1後	2			1					15
ろ	小計(11科目)	-	2	20	0	6	3	1	0	0	49
l	[学部専門科目(コア科目)]										ll
l	文化資源学	1後	2			7	4				ΙI
l	形態文化論	1後		2		2					ΙI
l	形態文化史	1後		2		1	2				Ш
l	小計(3科目)	-	2	4	0	7	4	0	0	0	0
I	[学部専門科目(基礎科目)]										ΙI
I	民俗と文化	2前		2		1					Ιl
	言語と文化	2前		2		1	1				ı

		配	<u>i</u>	单位数	t	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	·
27		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	[学部基本科目]										
門	歴史学入門	1前		2		0	0				2
教	哲学倫理入門	1前		2		0	2				
育科	言語学入門	1前		2			0	0			1
目	文学入門	1前		2		1					
	社会学入門	1前		2							4
文	経済学入門	1前		2							2
化	経営学入門	1前		2							7
資源	会計学入門	1前		2							1
源学コ	統計学入門	1前		2							1
, i	法学入門	1前		2							1
T	グローバル実践科目	1後	2			1					8
ス	小計(11科目)	-	2	20	0	2	2	0	0	0	26
	[学部専門科目(コア科目)]										
	文化資源学	1後	2			6	2	2			
	形態文化論	1後		2		1					
	形態文化史	1後		2		1	0				
	小計(3科目)	-	2	4	0	6	2	2	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]										
	民俗と文化	2前		2		1					
	言語と文化	2前		2		1	0	0			

		配	j	単位数	女	車	厚任教	[員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
_	+ 24 1.+1.	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	文学と文化 思想と文化	2前 2前		2 2		2	1				
教	小計(4科目)	-	2	8	0	6	2	0	0	0	0
│ 育 │ 科	[学部専門科目(発展科目)]										
目	文化財科学 日本考古学	2後		2			1				
文	口本考点字 西洋考古学	2後 2後		2 2		1	ı				
化	芸術史	2後		2		1					
資源	文化財論	2後		2		1					
学	民俗学	2後		2		1					
 	日本語学 言語学	2後 2後		2 2		1	1				
ک	日本古典文学	2後		2		1					
	日本近現代文学	2後		2		1					
l	日本倫理思想	2後		2		1					
l	西洋倫理思想 東アジア思想	2後 2後		2 2		1	1				
l	ー 中国文学A	2前		2							1
l	中国文学B	2後		2							1
1	漢文学A	2前		2							1
1	漢文学B 書道 I	2後 2前		2 2							1
	青垣 博物館概論	2前 2前		2							1
1	博物館教育論	2後		2							1
	博物館経営論	2後		2							1
l	考古学実習 I 考古学実習 II	2前		2		1	1				
l	美術史実習Ⅰ	2後 2前		2 2		1 2	'				
	美術史実習Ⅱ	2後		2		2					
l	文化財論実習I	2前		2		1					
l	文化財論実習Ⅱ	2後		2		1					
l	民俗学実習 I 民俗学実習 II	2前 2後		2 2		1					
l	言語学演習	2後		2		1					
	日本語学演習I	2前		2			1				
	日本語学演習Ⅱ	2後		2		١.	1				
	日本古典文学演習 I 日本古典文学演習 II	2前 2後		2 2		1					
	日本近現代文学演習I	2前		2		1					
	日本近現代文学演習Ⅱ	2後		2		1					
	日本倫理思想演習I	2前		2		1					
	日本倫理思想演習 I 西洋倫理思想演習 I	2後 2前		2 2		1	1				
	西洋倫理思想演習Ⅱ	2後		2			1				
1	文化財科学実習I	2前		2			1				
1	文化財科学実習Ⅱ	2後		2		<u> </u>	1		_		
1	小計(42科目) [学都専門科目(応用科目)]	_	0	84	0	9	8	0	0	0	3_
1	文化資源活用論	3前		2		7	4				
1	地域文化振興論	3前		2		7	4				
1	考古学フィールドワーク実習 I 考古学フィールドワーク実習 II	3前		2		1	1				
1	美術史資料実習 I	3後 3前		2 2		1 2					
1	美術史資料実習Ⅱ	3後		2		2					
1	文化財保存活用実習 I	3前		2		1					
1	文化財保存活用実習 I 保存科学実習 I	3後		2		1	4				
1	保存科学美省Ⅰ	3前 3後		2 2			1				
1	民俗誌実習I	3前		2		1					
1	民俗誌実習Ⅱ	3後		2		1					
1	地域文化振興実習	3前	_	2	0	7	4	_	0		_
1	小計(13科目) [学部専門科目(選択科目)]	_	0	26	0	- '-	4	0	0	0	0
1	歴史基礎論A	1後		2							5
1	歴史基礎論B	2前		2							5
1	日本史 中国史	2後 2後		2 2							1
1	中国史 西洋史	2伎 2後		2 2							1
	人類学	1後		2							1
1	インターンシップA	3前		2							11
	文化資源学⊐一ス特設講義A	2前	I	2		7	4				

		配	Ĺ	単位数	女	車	F任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
E 73		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	文学と文化	2前	- 12	2		0		1	-12		
門	思想と文化	2前		2		0	1				
教育	小計(4科目)		2	8	0	2	1	1	0	0	0
科	[学部専門科目(発展科目)]	- 44									
目	文化財科学	2後		2			0	1			
文	日本考古学 西洋考古学	2後		2 2			1				
化	四年考日子 芸術史	2後 2後		2		1					
資	文化財論	2後		2		1					
源	民俗学	2後		2		1					
学コ	日本語学	2後		2			0				1
П 	言語学	2後		2		1					
ス	日本古典文学	2後		2		1					
	日本近現代文学	2後		2		0		1			
	日本倫理思想	2後		2		0	1				
	西洋倫理思想 東アジア思想	2後		2		١.	1				
	東アンア思想 中国文学A	2後		2		1					.
	中国文学A 中国文学B	2前 2後		2 2							1
	漢文学A	2前		2							1
	漢文学B	2後		2							1
	書道 I	2前		2							1
	博物館概論	2前		2		1	1				4
	博物館教育論	2後		2							1
	博物館経営論	2後		2							1
	考古学実習 I	2前		2		1	1				
	考古学実習Ⅱ	2後		2		1	1				
	美術史実習 I 美術史実習 II	2前 2後		2 2		2					
	文化財論実習I	2版 2前		2		1					
	文化財論実習Ⅱ	2後		2							
	民俗学実習 I	2前		2		1					
	民俗学実習Ⅱ	2後		2		1					
	言語学演習	2後		2		1					
	日本語学演習 I	2前		2			0				1
	日本語学演習 Ⅱ	2後		2			0				1
	日本古典文学演習Ⅰ	2前		2		1					
	日本古典文学演習 II 日本近現代文学演習 I	2後		2		1					
	日本近現代文字演習 II	2前 2後		2 2		0		1			
	日本倫理思想演習I	2版 2前		2		0	1	'			
	日本倫理思想演習Ⅱ	2後		2		0	1				
	西洋倫理思想演習 I	2前		2			1				
	西洋倫理思想演習 Ⅱ	2後		2			1				
	文化財科学実習 I	2前		2			0	1			
	文化財科学実習Ⅱ	2後		2			0	1			
	小計(42科目)	_	0	84	0	7	3	2	0	0	8
	[学部専門科目(応用科目)]			_		_					
	文化資源活用論	3前		2		7	3	2			
	地域文化振興論 考古学フィールドワーク実習 I	3前 3前		2 2		4 1	1	1			
	考古学フィールドワーク美智 I 考古学フィールドワーク実習 II	3制		2 2		1	1				
	美術史資料実習 I	3前		2		2	<u> </u>				
	美術史資料実習Ⅱ	3後		2		1					
	文化財保存活用実習I	3前		2		1					
	文化財保存活用実習Ⅱ	3後		2		1					
	保存科学実習I	3前		2			0	1			
	保存科学実習Ⅱ	3後		2			0	1			
	民俗誌実習I	3前		2		1					
	民俗誌実習Ⅱ	3後		2		1		_			
	地域文化振興実習 小計(13科目)	3前	0	26	0	3 7	3	2	0	0	0
	「学部専門科目(選択科目)		Ť	20			3	_	U	\vdash	\vdash
	歴史基礎論A	1後		2							1
	歴史基礎論B	2前		2							2
	日本史	2後		2							1
	中国史	2後		2							1
	西洋史	2後		2							1
	人類学	1後		2							1
	インターンシップA	3前		2							2
	文化資源学コース特設講義A	2前		2		0	0				1

		配	į	単位数	女	車	7任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
E71		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	文化資源学コース特設講義B	2後		2		7	4				П
門	文化資源学コース特設講義C	3前		2		7	4				ll
教	文化資源学コース特設講義D	3後		2		7	4				ΙI
育科	小計(11科目)	-	0	22	0	7	4	0	0	0	17
目	[学部専門科目(ゼミナール)]										П
$\overline{}$	3年次ゼミナール I	3前	2			9	4				ll
文	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			9	4				ΙI
化	4年次ゼミナール I	4前	2			9	4				ll
資	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			9	4				ΙI
源学	小計(4科目)	-	8	0	0	9	4	0	0	0	0
=	[学部専門科目(卒業研究)]										
	卒業研究	4通		6		9	4				ll
ろ	特定課題研究	4通		4		9	4				Ιl
Ľ	小計(2科目)	1	0	10	0	9	4	0	0	0	0
	合計(90科目)	-	14	174	0	9	4	0	0	0	52

卒業要件及び履修方法

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 4単位、基礎科目 6単位、発展科目 24単位、応用 科目 4単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究 の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	į	単位数	女	車	任教	[員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	[学部基本科目]										
門	歴史学入門	1前		2		2	4				4
教育	哲学倫理入門	1前		2							2
科	言語学入門	1前		2							2
目	文学入門	1前		2							3
~	社会学入門	1前		2							8
多	経済学入門	1前		2							8
文化	経営学入門	1前		2							7
共	会計学入門	1前		2							3
生	統計学入門	1前		2							4
ļ	法学入門	1前		2		١.	_				6
	グローバル実践科目	1後	2			4	7	_			5
ろ	小計(11科目) [学都専門科目(コア科目)]	_	2	20	0	5	9	0	0	0	45
		144	_			_					
	多文化共生論 グローバルコミュニケーション論A	1後	2	١,		5 1	11				
	文学基礎論A	1後		2		l '	1				
	大子基啶調A 歴史基礎論A	1後 1後		2 2			3 4				
	地域基礎論A	1後		2		1 2	1				
	国際共生論A	1後		2		1	2				
	小計(4科目)	- 11友	2	6	0	5	11	0	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]			١Ů	Ľ	Ů		Ť	_	Ů	Ť
	グローバルコミュニケーション論B	2前		2		1	1				
	文学基礎論B	2前		2			3				
	歴史基礎論B	2前		2		1	4				
	多文化基礎論	2前		2		1					
	地域基礎論B	2前		2		2	1				
	国際共生論B	2前		2		1	2				
	人文地理A	2前		2							1
	人文地理B	2後		2							1
	自然地理A	2前		2							1
	自然地理B	2後		2							1
	地誌A	2前		2							1
	地誌B	2後		2							1
	言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前	2			3	5				
	言語コミュニケーション実習 I A(多言語)	2前	2			2	5	2			
	言語コミュニケーション実習 I B(英語)	2後	2			3	5				
	言語コミュニケーション実習 I B(多言語)	2後	2			2	5	2			
	歴史文化演習A	2前		2		2	4				
	歴史文化演習B	2後		2		2	4				
	トラベルスタディーズA	2前		2		6	14				
	トラベルスタディーズB	2後	Ļ	2	Ļ	6	14			_	<u> </u>
	小計(20科目)	-	8	32	0	6	14	0	0	0	2

		配	į	単位数	<u></u>	車	F任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	文化資源学コース特設講義B	2後		2		0	0				1
門	文化資源学コース特設講義C	3前		2		0	0				1
教育	文化資源学コース特設講義D	3後		2		0	0				1
科	小計(11科目)	_	0	22	0	0	0	0	0	0	11
目	[学部専門科目(ゼミナール)]										
_	3年次ゼミナール I	3前	2			6	3	2			
文	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			6	3	2			
化	4年次ゼミナール I	4前	2			5	2	2			
資	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			5	2	2			
源学	小計(4科目)	-	8	0	0	6	3	2	0	0	0
	[学部専門科目(卒業研究)]										
	卒業研究	4通		6		5	2	2			
ろ	特定課題研究	4通		4		5	2	2			
Ľ	小計(2科目)	ı	0	10	0	5	2	2	0	0	0
	合計(90科目)	-	14	174	0	7	3	2	0	0	39

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 4単位、基礎科目 6単位、発展科目 24単位、応用 科目 4単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究 の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	Ĺ	单位数	女	車	7任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	-
四刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	[学部基本科目]		12		Щ	<u> </u>		ни	32		
門	歴史学入門	1前		2		1	1				0
教	哲学倫理入門	1前		2							2
育科	言語学入門	1前		2							1
目目	文学入門	1前		2							1
	社会学入門	1前		2							4
多	経済学入門	1前		2							2
文	経営学入門	1前		2							7
化	会計学入門	1前		2							1
共	統計学入門	1前		2							1
生コ	法学入門	1前		2							1
ΙĪ	グローバル実践科目	1後	2			1	5	1			2
2	小計(11科目)	-	2	20	0	2	6	1	0	0	20
$\overline{}$	[学部専門科目(コア科目)]										
	多文化共生論	1後	2			2	5	1			
	グローバルコミュニケーション論A	1後		2		1	0				
	文学基礎論A	1後		2			1				
	歴史基礎論A	1後		2		0	0	1			
	地域基礎論A	1後		2		0	1				
	国際共生論A	1後		2		0	1				
	小計(6科目)	_	2	6	0	3	6	1	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]										
	グローバルコミュニケーション論B	2前		2		0	1				
	文学基礎論B	2前		2			1				
	歴史基礎論B	2前		2		0	2				
	多文化基礎論	2前		2		1	1				
	地域基礎論B	2前		2		1	0				
	国際共生論B	2前		2		0	1				
	人文地理A	2前		2							1
	人文地理B	2後		2							1
	自然地理A	2前		2							1
	自然地理B	2後		2							1
	地誌A	2前		2							1
	地誌B	2後		2							1
	言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前	2			0	1	1			
	言語コミュニケーション実習 I A(多言語)	2前	2			0	0	2			1
	言語コミュニケーション実習 I B(英語)	2後	2			1	0				
	言語コミュニケーション実習 I B(多言語)	2後	2			0	1	2			
	歴史文化演習A	2前		2		0	2				
	歴史文化演習B	2後		2		2	0	1			
	トラベルスタディーズA	2前		2		0	1				
	トラベルスタディーズB	2後		2		0	0	1			
	小計(20科目)	-	8	32	0	4	10	4	0	0	3

		配	j	単位数	ل	車	7任教	数員等の配置 講 助 助 師 教 手			兼
科目	 授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	12.4.14.10.11.11.1	年次					教				兼
⊨			修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	[学部専門科目(発展科目)]						١. ا				
教	言語文化論	2後		2			1				
育	英語学A	2後		2		1					
科	英語学B	2後		2		1					
目目	英米文学A 英米文学B	2後 2後		2			3				
多	日本史	2後 2後		2 2			3				
文	中国史	2後		2		1	1				
化	西洋史	2後		2		l '	1				
共	ユーラシア史	2後		2			1				
生	沿岸アジア史	2後		2			1				
7	西洋古典文化論	2後		2		1	'				
2	欧米文化論A	2後		2		l '	3				
	欧米文化論B	2後		2			3				
1	アジア地域学A	2後		2			2				
1	アジア地域学B	2後		2			2				
	ヨーロッパ地域学	2後		2		1					
1	アメリカ・オセアニア地域学A	2後		2		2	1				
1	アメリカ・オセアニア地域学B	2後		2		2	1				
	小計(18科目)	_	0	36	0	6	12	0	0	0	0
l	[学部専門科目(応用科目)]										
	言語コミュニケーション実習 II A(英語)	3前	2			3	5				
	言語コミュニケーション実習 II A(多言語)	3前		2		2	5	2			
l	言語コミュニケーション実習 II B(英語)	3後	2			3	5				
l	言語コミュニケーション実習 II B(多言語)	3後		2		2	5	2			
l	言語コミュニケーション実習ⅢA(英語)	4前		2		3	5				
l	言語コミュニケーション実習ⅢB(英語)	4後		2		3	5				
l	小計(6科目)	_	4	8	0	3	5	2	0	0	0
	[学部専門科目(選択科目)]										
	文化資源学	1後		2							11
	言語と文化	2前		2							2
	社会調査論	1後		2							10
	社会学	1後		2							2
1	ミクロ経済学Ⅰ	1後		2							1
1	公法学	1後		2							1
1	経営戦略論 インターンシップA	1後		2							1
1	インダーンンツノA 多文化共生コース特設講義A	3前		2		F.					11
1	多文化共生コース特設講義A 多文化共生コース特設講義B	2前		2 2		5 5	11				
1	多文化共生コース特設講義C 多文化共生コース特設講義C	2後 3前		2 2		5	11 11				
1	多文化共生コース特設講義D 多文化共生コース特設講義D	3後		2		5	11				
1	小計(12科目)	り仮	0	24	0	5	11	0	0	0	31
1	「学部専門科目(ゼミナール)]		۲		-	۳		۰			- 51
1	3年次ゼミナール I	3前	2			6	14				
1	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			6	14				
1	4年次ゼミナール I	4前	2			6	14				
1	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			6	14				
1	小計(4科目)	-	8	0	0	6	14	0	0	0	0
1	[学部専門科目(卒業研究)]										
1	卒業研究	4通		6		6	14				
1	特定課題研究	4通	L	4		6	14	L			L
<u></u>	小計(2科目)	ı	0	10	0	6	14	0	0	0	0
	合計(79科目)	-	24	136	0	6	14	0	0	0	47

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位, コア科目 6単位, 基礎科目 14単位, 発展科目 10単位, 応用 科目 8単位, 選択科目 8単位, ゼミナール 8単位, 卒業研究 6単位(特定課題研究 の場合は4単位), その他 20単位 をそれぞれ修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	į	単位数	女 文	車	基任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	lute		_	740	教	ÁΤ	+/_	_	兼
車	[学部専門科目(発展科目)]		修	択	由	授	授	師	教	手	担
門門	言語文化論	2後		2			1				
教	英語学A	2後		2		1	'				
育	英語学B	2後		2		1					
科	英米文学A	2後		2		'	4				
目	英米文学B			I I			1				
多	日本史	2後		2			1				
文	中国史	2後		2 2		١.	1				
化	西洋史	2後		-		1					
共	ユーラシア史	2後		2			1	4			
生	ユーランア 史 沿岸アジア史	2後		2			0	1			
구		2後		2		١.	0				'
	西洋古典文化論	2後		2		1					
ろ	欧米文化論A	2後		2			1				
	欧米文化論B	2後		2			1				
	アジア地域学A	2後		2		١.	1				
	アジア地域学B	2後		2		1	0				
	ヨーロッパ地域学	2後		2		1					
	アメリカ・オセアニア地域学A	2後		2		0	1				
	アメリカ・オセアニア地域学B	2後		2		0	1	_			_
	小計(18科目) [学都専門科目(応用科目)]	_	0	36	0	4	8	1	0	0	1
		0 44	_								
	言語コミュニケーション実習 I A(英語)	3前	2			0	2				
	言語コミュニケーション実習 II A(多言語)	3前		2		1	0	2			
	言語コミュニケーション実習 I B(英語)	3後	2			0	2	1			
	言語コミュニケーション実習 II B(多言語)	3後		2		1	0	2			
	言語コミュニケーション実習 III A(英語)	4前		2		0	1				
	言語コミュニケーション実習ⅢB(英語)	4後		2		0	1		_	_	
	小計(6科目) [学都専門科目(選択科目)]	_	4	8	0	1	4	3	0	0	0
	文化資源学	1後		2							10
	言語と文化	2前		2							1
	社会調査論	1後		2							5
	社会学	1後		2							1
	tt云子 ミクロ経済学 I			2							
	公法学	1後 1後		2							' 1
	公公子 経営戦略論			I I							
	柱呂戦哈舗 インターンシップA	1後		2							1 2
	タ文化共生コース特設講義A	3前		2		_					2
	多文化共生コース特設講義B	2前		2		0	2				
	多文化共生コース特設講義C 多文化共生コース特設講義C	2後		2 2		0	2				
		3前		-			2				
	多文化共生コース特設講義D 小計(12科目)	3後	0	24	0	0	2	0	0	0	20
	/ \^ i (Z / i 日 /	_	-	24				U	U	-	20
	3年次ゼミナール I	3前	2			5	8	1			
	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			5	8	1			
	4年次ゼミナール I	3版 4前	2			4	10	1			
	4年次ゼミナールⅡ 4年次ゼミナールⅡ	4制				4		1			
	小計(4科目)	4夜	2 8	0	0	5	10 12	1	0	0	0
	[学部専門科目(卒業研究)]		Ů	۳	Ů	_	12	-		Ů	ightharpoonup
	卒業研究	4通		6		4	10	1			
	特定課題研究	4通		4		4	10	1			
	小計(2科目)	4.地	0	10	0	4	10	1	0	0	0
	合計(79科目)										
	ロ前(パダ代)	-	24	136	0	6	12	1	0	0	36

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位, コア科目 6単位, 基礎科目 14単位, 発展科目 10単位, 応用科目 8単位, 選択科目 8単位, ゼミナール 8単位, 卒業研究 6単位(特定課題研究の場合は4単位), その他 20単位 をそれぞれ修得し, 124単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:48単位(年間))

【平成28年度】

<u> </u>	*队28年度』 	配	į	単位数	·女	車	7任教	員等	の配i	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任 • 兼
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
教養	[スタディスキル導入料目] 基礎ゼミナール	1 ##	,			21	20	10			
教	基礎セミナール 地域学ゼミナール	1前 1後	2			31 31	29 29	13 13			478
┃育 ┃科	小計(2科目)	-	4	0	0	31	29	13	0	0	478
目	[ローカル科目]										
	青森の行政	1前		2		0	2				ا ۱
l	青森の経済・産業 青森の文化	1前 1前		2 2		1 3	1	1			2 2
l	青森の歴史	1前		2		2	1	1			5
	青森の芸術	1前		2		3	0				4
	青森の民俗・芸能	1前		2							3
	青森の自然 小計(7科目)	1前	0	2 14	0	7	3	2	0	0	30 46
	[グローバル科目]		Ť	<u> </u>			Ť	_			
	グローバル社会・経済	1後		2		1		1			2
	国際地域 比較文化	1後 1後		2 2		3	2	1			2
	世界の芸術・芸能	1後		2		1					3 5
	地球環境	1後		2		ļ .					10
1	グローバルヘルス (未開講)	1後		2							50
1	日本 小計(7利日)	1後	_	2		4		•	_	_	4
1	小計(7科目) [学都越境型地域志向科目]	_	0	14	0	7	2	2	0	0	23
	青森の多様性と活性化	2前~4後		2		5	2	1			17
	青森の食と産業化	2前~4後		2		2	1				10
	市民参加と地域づくり	2前~4後		2		2	4				8
	青森エクスカーション 地域プロジェクト演習	2前~4後		2 2		2	4	1			8 13
	小計(5科目)	-	0	10	0	7	8	2	0	0	46
	[社会・文化]										
l	くらし・文化	1前・後		2		1					2
l	歴史·地理 思想	1前・後		2 2		2	1	1			3 2
	言語学の世界	1前・後		2		l i	0	1			1
	文学	1前・後		2		1	0				4
l	芸術	1前・後		2		1					16
	政治経済・社会 法と社会A	1前·後 1前·後		2 2		5	8	1			4
	法と社会B	1前・後		2			2	1			1
	小計(9科目)	-	0	18	0	11	13	4	0	0	41
	[自然・科学]										
	環境と生活 工学の世界	1前·後 1前·後		2 2							33 11
l	農学の世界	1前・後		2							6
1	数学の世界	1前・後		2							2
1	物理学の世界	1前・後		2							10
1	化学の世界 生物学の世界	1前·後 1前·後		2 2							15
1	生物学の世界 情報処理入門A	1前・後		2 2		1	1	1			28 1
1	情報処理入門B	1前・後		2		Ĺ	1				11
1	小計(9科目)	-	0	18	0	1	2	1	0	0	106
1	[人間・生命] 人間の尊厳	1前・後		,							۵
1	人間の身厳人を育む営み	1前・後		2 2							6 23
1	心理学の世界	1前・後		2							5
1	メンタルヘルス	1前・後		2							5
1	生活と健康	1前・後		2							9
1	運動と健康A 運動と健康B	1前·後 1前·後		2 2							16 3
1	医学・医療の世界	1前・後		2							60
1	情報と健康・医学	1前・後		2							3
1	小計(9科目) [キャリア教会]	_	0	18	0	0	0	0	0	0	115
1	[キャリア教育] キャリア形成の基礎	1後	1								4
1	キャリア形成の発展	2前	Ι΄.	3							4
1	キャリア形成の発展A(廃止)										
1	キャリア形成の発展B(廃止)										
1	キャリア形成の発展C(廃止) キャリアデザイン	2前~4後		2		,		4			ا ۵
1	小計(3科目)	-m-4gg	1	5	0	2	0	1	0	0	12
	- B: \- H /										

【平成29年度】

<u> </u>	* 成29年度』 	配	j	単位数	t t	直	1任数	昌 笙	の配i	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
<u> </u>		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
教養	[スタディスキル導入科目]										
教	基礎ゼミナール 地域学ゼミナール	1前	2			9	4	2			4E
育	小計(2科目)	1後	4	0	0	3 12	5 9	3	0	0	45 45
科目	「ローカル科目」		_	۳		12	•	•		-	70
"	青森の行政	1前		2		1	0				
	青森の経済・産業	1前		2		1					4
	青森の文化	1前		2		3	1	1			5
	青森の歴史 青森の芸術	1前 1前		2 2		0	0	0			3 2
	青森の民俗・芸能	1前		2		U	٥	'			2
	青森の自然	1前		2			1				34
	小計(7科目)	-	0	14	0	5	1	2	0	0	50
	「グローバル科目」										
	グローバル社会・経済 国際地域	1後		2 2		0	0	1			3
	比較文化	1後 1後		2		U	2	'			3
	世界の芸術・芸能	1後		2		1					2
	地球環境	1後		2							11
1	グローバルヘルス	1後		2							5
1	日本 小社 (2封 日)	1後	_	2		4	^	_	_	_	5
1	小計(7科目) [学部總境型地域志向科目]	_	0	14	0	5	2	2	0	0	32
	青森の多様性と活性化	2前~4後		2		4	2	1			23
	青森の食と産業化	2前~4後		2		0	0				2
	市民参加と地域づくり	2前~4後		2		2	1				5
	青森エクスカーション	2前~4後		2		0	0	1			14
	地域プロジェクト演習 小計(5科目)	2前~4後	0	10	0	6	3	2	0	0	15 56
	[社会・文化]	_	-	10		0	3		U	U	90
	くらし・文化	1前・後		2		1	1				3
	歴史•地理	1前・後		2		1	3	1			3
	思想	1前・後		2		1	1				1
	言語学の世界	1前・後		2		1	0	1			0
	文学 芸術	1前·後 1前·後		2 2		0	0				3 15
	政治経済・社会	1前・後		2		2	7	0			3
	法と社会A	1前・後		2			1				
	法と社会B	1前・後		2			0	1			2
	小計(9科目) [自然·科学]	-	0	18	0	7	13	2	0	0	28
	【 日然・件子] 環境と生活	1前・後		2							35
	工学の世界	1前・後		2							8
	農学の世界	1前・後		2							4
1	数学の世界	1前・後		2							1
1	物理学の世界	1前・後		2							9
1	化学の世界 生物学の世界	1前·後 1前·後		2 2							10 19
1	情報処理入門A	1前・後		2		1	1	0			1
1	情報処理入門B	1前・後		2			1				14
1	小計(9科目)	-	0	18	0	1	2	0	0	0	98
1	[人間・生命]										_
	人間の尊厳 人を育む営み	1前·後 1前·後		2 2							5 19
1	心理学の世界	1前・後		2				1			8
1	メンタルヘルス	1前・後		2				•			8
1	生活と健康	1前・後		2							9
1	運動と健康A	1前・後		2							15
1	運動と健康B 医学・医療の世界	1前·後 1前·後		2 2							3 50
1	情報と健康・医学	1前・後		2 2							2
1	小計(9科目)		0	18	0	0	0	1	0	0	107
1	[キャリア教育]										
	キャリア形成の基礎	1後	1								4
1	キャリア形成の発展 キャリア形成の発展A(廃止)	2前		3							5
1	キャリア形成の発展A(廃止)										
1	キャリア形成の発展C(廃止)										
1	キャリアデザイン	2前~4後		2		2		0			5
	小計(3 科目)	-	1	5	0	2	0	0	0	0	12

		配	į	単位数	女	車	任教	員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
教	[英語]										
養	Listening(初級)	1前		2		4	5	1			31
教	Listening(中級)	1前		2		4	5	1			31
育科	Listening(上級)	1前		2		4	5	1			31
目	Reading(初級)	1前		2		4	5	1			31
_	Reading(中級)	1前		2		4	5	1			31
	Reading(上級)	1前		2		4	5	1			31
	Speaking(初級)	1後		2		4	5	1			31
	Speaking(中級)	1後		2		4	5	1			31
	Speaking(上級)	1後		2		4	5	1			31
	Writing(初級)	1後		2		4	5	1			31
	Writing(中級)	1後		2		4	5	1			31
	Writing(上級)	1後		2		4	5	1			31
	Integrated A(国際共通語としての英語)	2前		2		4	5	1			31
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1	2後		2		4	5	1			31
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2	3前		2		4	5	1			31
	Integrated C(キャリア英語)	3前		2		4	5	1			31
	小計(16科目)	-	0	32	0	4	5	1	0	0	31
	[多言語]										
	ドイツ語 I	1前		4		1	1				6
	ドイツ語 Ⅱ	1後		4		1	1				6
	ドイツ語Ⅲ	2後		2		1	1				6
	フランス語 I	1前		4			2	1			5
	フランス語 Ⅱ	1後		4			2	1			5
	フランス語皿	2前		2			2	1			5
	ロシア語 I	1前		4							1
	ロシア語Ⅱ	1後		4							1
	中国語 I	1前		4		2		1			5
	中国語Ⅱ	1後		4		2		1			5
	朝鮮語I	1前		4							1
	朝鮮語Ⅱ	1後		4							1
	小計(14科目)	1	0	44	0	3	2	2	0	0	22
	合計(79科目)	-	4	170	0	31	29	13	0	0	357

		配	į	単位数	女	車	F任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
教	[英語]										
養	Listening(初級)	1前		2		1	3	1			3
教	Listening(中級)	1前		2		0	2	1			17
育科	Listening(上級)	1前		2		0	0	0			4
ΙÏ	Reading(初級)	1前		2		0	5	1			2
_	Reading(中級)	1前		2		2	0	0			18
	Reading(上級)	1前		2		1	0	0			2
	Speaking(初級)	1後		2		2	2	0			3
	Speaking(中級)	1後		2		1	2	0			17
	Speaking(上級)	1後		2		0	0	0			4
	Writing(初級)	1後		2		3	1	1			4
	Writing(中級)	1後		2		0	2	0			18
	Writing(上級)	1後		2		1	0	0			3
	Integrated A (国際共通語としての英語)	2前		2		0	0	0			3
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1	2後		2		0	0	0			2
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2	3前		2		4	5	1			31
	Integrated C(キャリア英語)	3前		2		4	5	1			31
	小計(16科目)	-	0	32	0	4	5	1	0	0	29
	[多言語]										
	ドイツ語 I	1前		4		0	0				5
	ドイツ語 Ⅱ	1後		4		1	1				2
	ドイツ語Ⅲ	2後		2		1	0				0
	フランス語 I	1前		4			0	1			4
	フランス語 Ⅱ	1後		4			2	1			0
	フランス語皿	2前		2			1	0			0
	ロシア語 I	1前		4							1
	ロシア語 Ⅱ	1後		4							1
	中国語 I	1前		4		0		1			3
	中国語 II	1後		4		2		1			0
I	朝鮮語I	1前		4							1
I	朝鮮語Ⅱ	1後		4							1
I	日本語A	1前		2							2
I	日本語B	1前		2							1
	小計(14科目)	_	0	48	0	3	4	2	0	0	17
	合計(81科目)	_	5	177	0	31	29	10	0	0	406

		配	j	単位数	女	車	任教	[員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
区分		次	Mr		_	1777	教	4 T	+/_	_	兼
車	 [学部基本科目]		修	択	由	授	授	師	教	手	担
門門											١. ١
教	歴史学入門	1前		2		0	0				4
育	哲学倫理入門	1前		2		1	0				1
科	言語学入門	1前		2			0	1			1
目	文学入門	1前		2		1					
	社会学入門	1前		2							6
文	経済学入門	1前		2							2
化次	経営学入門	1前		2							2
資源	会計学入門	1前		2							1
学	統計学入門	1前		2							1
	法学入門	1前		2							1
	グローバル実践科目	1後	2			1					8
ろ	小計(11科目)	-	2	20	0	3	0	1	0	0	29
-	[学部専門科目(コア科目)]										
l	文化資源学	1後	2			7	2	1			
l	形態文化論	1後		2		2					
l	形態文化史	1後		2		1	1				
l	小計(3科目)	-	2	4	0	7	2	1	0	0	0
l	[学部専門科目(基礎科目)]										
l	民俗と文化	2前		2		1					
l	言語と文化	2前		2		1	1				
l	文学と文化	2前		2		2					
l	思想と文化	2前		2		2	1				
l	小計(4科目)	_	0	8	0	6	2	0	0	0	0
l	[学部専門科目(発展科目)]										
I	文化財科学	2後		2			1				
I	日本考古学	2後		2			1				
I	西洋考古学	2後		2		1					
I	芸術史	2後		2		1					
I	文化財論	2後		2		1					
l	民俗学	2後		2		1					
	· · · · · ·	- 124						1		1	

		配	<u>i</u>	単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
四 刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼扣
専	[学部基本科目]		פיו	"	щ	JX	JX	ни	72	,	155
門	歴史学入門	1前		2		0	0				2
教	哲学倫理入門	1前		2		1	0				1
育	言語学入門	1前		2			0	1			1
科目(文学入門	1前		2		1					
	社会学入門	1前		2							8
文	経済学入門	1前		2							2
化	経営学入門	1前		2							1
資源	会計学入門	1前		2							1
源学	統計学入門	1前		2							3
	法学入門	1前		2							1
7	グローバル実践科目	1後	2			1					8
ス	小計(11科目)	_	2	20	0	3	0	1	0	0	26
	[学部専門科目(コア科目)]										
	文化資源学	1後	2			7	2	2			
	形態文化論	1後		2		2					
	形態文化史	1後		2		1	1				
	小計(3科目)	-	2	4	0	7	2	2	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]										
	民俗と文化	2前		2		1					
	言語と文化	2前		2		1	0	1			
	文学と文化	2前		2		0		1			
	思想と文化	2前		2		0	1				
	小計(4科目)	_	0	8	0	2	1	2	0	0	0
	[学部専門科目(発展科目)]										
	文化財科学	2後		2			0	1			
	日本考古学	2後		2			1				
	西洋考古学	2後		2		1					
	芸術史	2後		2		1					
	文化財論	2後		2		1					
	民俗学	2後		2		1					

		配	j	単位数	女	車	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
_		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	日本語学言語学	2後 2後		2 2		1	1				
教	日本古典文学	2後		2		1					
育科	日本近現代文学	2後		2		1					
目	日本倫理思想	2後		2		1					
$\overline{}$	西洋倫理思想	2後		2			1				
文 化	東アジア思想	2後		2		1					
資	中国文学A 中国文学B	2前		2							1
源	漢文学A	2後 2前		2 2							1
学コ	漢文学B	2後		2							1
ī	書道I	2前		2							1
ス	博物館概論	2前		2							1
	博物館教育論	2後		2							1
	博物館経営論	2後		2		١.					1
	考古学実習 I 考古学実習 II	2前		2		1	1				
	美術史実習 I	2後 2前		2 2		1 2	1				
	美術史実習Ⅱ	2後		2		2					
	文化財論実習I	2前		2		1					
	文化財論実習Ⅱ	2後		2		1					
	民俗学実習 I	2前		2		1					
	民俗学実習Ⅱ	2後		2		1					
	言語学演習 日本語学演習 I	2後 2前		2 2		1	1				
	日本語学演習Ⅱ	2後		2			1				
	日本古典文学演習I	2前		2		1	•				
	日本古典文学演習Ⅱ	2後		2		1					
	日本近現代文学演習 I	2前		2		1					
	日本近現代文学演習Ⅱ	2後		2		1					
	日本倫理思想演習Ⅰ	2前		2		1					
	日本倫理思想演習 I 西洋倫理思想演習 I	2後 2前		2 2		1	1				
	西洋倫理思想演習Ⅱ	2後		2			1				
	文化財科学実習 I	2前		2			1				
	文化財科学実習Ⅱ	2後		2			1				
	小計(42科目)	-	0	84	0	9	4	0	0	0	3
	[学部専門科目(応用科目)]	معد				_					
	文化資源活用論 地域文化振興論	3前 3前		2 2		7	4				
	考古学フィールドワーク実習 I	3前		2		1	1				
	考古学フィールドワーク実習Ⅱ	3後		2		1	1				
	美術史資料実習 I	3前		2		2					
	美術史資料実習Ⅱ	3後		2		2					
	文化財保存活用実習I	3前		2		1					
	文化財保存活用実習 II	3後		2		1					
	保存科学実習 I 保存科学実習 II	3前 3後		2 2			1				
	民俗誌実習 I	3前		2		1	'				
	民俗誌実習Ⅱ	3後		2		1					
	地域文化振興実習	3前		2		7	4				
	小計(13科目)	1	0	26	0	7	4	0	0	0	0
	[学部専門科目(選択科目)] 麻中其磁論 A	154		,							_
	歴史基礎論A 歴史基礎論B	1後 2前		2 2							5 5
	日本史	2街		2							1
	中国史	2後		2							1
	西洋史	2後		2							1
	人類学	1後		2							1
		3前		2		_					11
	インターンシップA					7	4			l	
	文化資源学コース特設講義A	2前		2		7	4				
	文化資源学コース特設講義A 文化資源学コース特設講義B	2前 2後		2		7	4				
	文化資源学コース特設講義A	2前 2後 3前		ı		7 7 7	4 4 4				
	文化資源学コース特設講義A 文化資源学コース特設講義B 文化資源学コース特設講義C	2前 2後	0	2 2	0	7	4	0	0	0	17
	文化資源学コース特設講義A 文化資源学コース特設講義B 文化資源学コース特設講義C 文化資源学コース特設講義D	2前 2後 3前 3後	0	2 2 2	0	7 7	4	0	0	0	17
	文化資源学コース特設講義A 文化資源学コース特設講義B 文化資源学コース特設講義C 文化資源学コース特設講義D 小計(11科目) [学部専門科目(ゼミナール)] 3年次ゼミナールI	2前 2後 3前 3後 - 3前	2	2 2 2	0	7 7 7 9	4 4 4	0	0	0	17
	文化資源学コース特設講義A 文化資源学コース特設講義B 文化資源学コース特設講義C 文化資源学コース特設講義D 小計(11科目) 「学都専門料目(ゼミナール) I 3年次ゼミナール II	2前 2後 3前 3後 - 3前 3後	2 2	2 2 2	0	7 7 7 9 9	4 4 4 4	0	0	0	17
	文化資源学コース特設講義A 文化資源学コース特設講義B 文化資源学コース特設講義C 文化資源学コース特設講義D 小計(11科目) [学部専門科目(ゼミナール)] 3年次ゼミナールI	2前 2後 3前 3後 - 3前	2	2 2 2	0	7 7 7 9	4 4 4	0	0	0	17

		配	Ĺ	单位数	Ż	専	早任教	員等	の配詞	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
E 73		次	修	択	曲	授	教授	師	教	手	兼担
専	日本語学	2後		2			0	1	- 12		<u> </u>
門教	言語学	2後		2		1		1			
育	日本古典文学	2後		2		1					
科	日本近現代文学	2後		2		0		1			
目	日本倫理思想 西洋倫理思想	2後 2後		2		1	1				
文	東アジア思想	2後		2		1	'				
化	中国文学A	2前		2		'					1
資	中国文学B	2後		2							1
源学	漢文学A	2前		2							1
ナコ	漢文学B	2後		2							1
-	書道 I	2前		2							1
ろ	博物館概論	2前		2		2	2				3
	博物館教育論	2後		2			1				0
	博物館経営論 考古学実習 I	2後		2			1				0
	考古子美自 Ⅰ 考古学実習 Ⅱ	2前 2後		2		1	1				
	美術史実習 I	2版 2前		2		2	'				
	美術史実習 II	2後		2		2					
	文化財論実習 I	2前		2		1					
	文化財論実習Ⅱ	2後		2		1					
	民俗学実習 I	2前		2		1					
	民俗学実習Ⅱ	2後		2		1					
	言語学演習	2後		2		1					
	日本語学演習Ⅰ	2前		2			0	1			
	日本語学演習Ⅱ	2後		2			0	1			
	日本古典文学演習Ⅰ	2前		2		1					
	日本古典文学演習 II 日本近現代文学演習 I	2後 2前		2		1		4			
	日本近現代文学演習Ⅱ	2後		2		0		1			
	日本倫理思想演習 I	2版 2前		2		1		'			
	日本倫理思想演習Ⅱ	2後		2		1					
	西洋倫理思想演習 I	2前		2			1				
	西洋倫理思想演習Ⅱ	2後		2			1				
	文化財科学実習 I	2前		2			0	1			
	文化財科学実習Ⅱ	2後		2			0	1			
	小計(42科目)	_	0	84	0	9	3	3	0	0	5
	[学部専門科目(応用科目)]					_					
	文化資源活用論 地域文化振興論	3前		2		7	4				
	考古学フィールドワーク実習 I	3前 3前		2		1	1				
	考古学フィールドワーク実習Ⅱ	3後		2		1	1				
	美術史資料実習I	3前		2		2	'				
	美術史資料実習Ⅱ	3後		2		2					
	文化財保存活用実習 I	3前		2		1					
	文化財保存活用実習Ⅱ	3後		2		1					
	保存科学実習I	3前		2			1				
	保存科学実習Ⅱ	3後		2			1				
	民俗誌実習I	3前		2		1					
	民俗誌実習Ⅱ	3後		2		1					
	地域文化振興実習	3前	0	2	_	7	4	0	0	_	_
	小計(13科目) [学部専門科目(選択科目)]	H	0	26	0	/	4	0	0	0	0
	歴史基礎論A	1後		2							3
	歴史基礎論B	2前		2							2
	日本史	2後		2							1
	中国史	2後		2							1
	西洋史	2後		2							1
	人類学	1後		2							1
	インターンシップA	3前		2							11
	文化資源学コース特設講義A	2前		2		1	0				1
	文化資源学コース特設講義B	2後		2		1	0				
	文化資源学コース特設講義C 文化資源学コース特設講義D	3前		2		7	4				
	小計(11科目)	3後 -	0	2 22	0	7	4	0	0	0	17
	/ハミT(トキト日/ [学部専門科目(ゼミナール)]	\vdash	U				4	U	U	U	1/
	3年次ゼミナール I	3前	2			9	4				
	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			9	4				
	4年次ゼミナール I	4前	2			9	4				
	4年次ゼミナール Ⅱ	4後	2			9	4				
	小計(4科目)		8	0	0	9	4	0	0	0	0

		配	į	単位数	女	車	F任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	·
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	兼 担
	[学部専門科目(卒業研究)]										
	卒業研究	4通		6		9	4				
	特定課題研究	4通		4		9	4				
	小計(2科目)	-	0	10	0	9	4	0	0	0	0
	合計(90科目)	-	12	174	0	9	4	0	0	0	44

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 4単位、基礎科目 6単位、発展科目 24単位、応用科目 4単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:48単位(年間))

				単位数	h	_ =	エナギ	(員等	⊕ #7.	署	兼	ı		
科目		配当	必	単似第 選	自	教	准准	貫寺	助	直助	任		科目	100 200
区分	授業科目の名称	年	必	進	B	叙	教	神	助	則	兼		区分	授業
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担			
専門	[学部基本科目]										ΙI		専品	[学部基
教	歴史学入門	1前		2		1	2	1			0		門教	歴史学.
育	哲学倫理入門	1前		2							2		育	哲学倫
科	言語学入門	1前		2							2		科	言語学
目	文学入門	1前		2							1		目	文学入
_	社会学入門	1前		2							6		_	社会学
多	経済学入門	1前		2							2		多	経済学
文 化	経営学入門	1前		2							2		文化	経営学
共	会計学入門	1前		2							1		共	会計学
生	統計学入門	1前		2							1		生	統計学
$\overline{}$	法学入門	1前		2							1			法学入
	グローバル実践科目	1後	2			1	5	1			2			グローバ
ス	小計(11科目)	-	2	20	0	2	7	2	0	0	18		ス	小計(1
	[学部専門科目(コア科目)]										ΙI			[学部専門和
	多文化共生論	1後	2			1	0							多文化
	グローバルコミュニケーション論A	1後		2		1	0				ΙI			グローバルコミ
	文学基礎論A	1後		2			1				ΙI			文学基
	歴史基礎論A	1後		2		1	2	2			ΙI			歴史基
	地域基礎論A	1後		2		0	1				ΙI			地域基
	国際共生論A	1後		2		0	1				ΙI			国際共
	小計(6科目)	-	2	10	0	3	5	2	0	0	0			小計(6
	[学部専門科目(基礎科目)]										П			[学部専門
	グローバルコミュニケーション論B	2前		2		1	1				ΙI			グローバル
	文学基礎論B	2前		2			3				ΙI			文学基
	歴史基礎論B	2前		2		1	4				ΙI			歴史基
	多文化基礎論	2前		2		1					ll			多文化
	地域基礎論B	2前		2		2	1				ΙI			地域基
	国際共生論B	2前		2		1	2				ΙI			国際共
	人文地理A	2前		2							1			人文地
	人文地理B	2後		2							1			人文地
	自然地理A	2前		2							1			自然地
	自然地理B	2後		2							1			自然地
	地誌A	2前		2							1			地誌A
	地誌B	2後		2							1 1			地誌B
	言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前	2			3	5				ΙI			言語コミュニケ
	言語コミュニケーション実習 I A(多言語)	2前	2			2	5	2			ΙI			言語コミュニク
	言語コミュニケーション実習 I B(英語)	2後	2			3	5				ΙI			食器コミュニ・
	言語コミュニケーション実習 I B(多言語)	2後	2			2	5	2			ΙI			言語コミュニケ
	歴史文化演習A	2前		2		2	4				ΙI			歴史文
	歴史文化演習B	2後		2		2	4				ll			歴史文
	トラベルスタディーズA			2		6	14				ΙI			トラベル
	トラベルスタディーズB	-133		2		6	14				ΙI			トラベル
	小計(20科目)	-	8	32	0	6	14	2	0	0	2			小計(2
	[学部専門科目(発展科目)]		_	02	Ů	١Ů	17	-	<u> </u>	۳	┝╧╢			[学部専門
	言語文化論	2後		2		l	1							言語文
	英語学A	2後		2		1	'							英語学
	英語学B	2後		2										英語学
	英米文学A	2後		2		Ι΄	3							英米文
	英米文学B	2後		2		l	3							英米文
	日本史			2		l	1							日本史
		2後				١,	'							口本文 中国史
	中国史 西洋史	2後		2		1	4							西洋史
	四件头	2後		2		ı	1	I	l	I	ıl			ᆸᅼᅼᅷᅗ

		配	į	単位数	女	卓	9任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准数	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	[学部専門科目(卒業研究)]										
	卒業研究	4通		6		9	4				
	特定課題研究	4通		4		9	4				
	小計(2科目)	ı	0	10	0	9	4	0	0	0	0
	合計(90科目)	-	12	174	0	9	4	0	0	0	44

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 4単位、基礎科目 6単位、発展科目 24単位、応用科目 4単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	j	单位数	女 文	車	早任教	員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
巨力		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼扣
車	 [学部基本科目]		1195	100	ш	按	拉	Fili	致	+	<u>12</u>
門	歴史学入門	1前		2		1	1	0			0
教	哲学倫理入門	1前		2		١.	•	۰			2
育	言語学入門	1前		2							2
科	文学入門	1前		2							1
目(社会学入門	1前		2							8
多	経済学入門	1前		2							2
文	経営学入門	1前		2							1
化	会計学入門	1前		2							1
共	統計学入門	1前		2							3
生	法学入門	1前		2							1
	グローバル実践科目	1後	2	_		1	5	1			2
ˈ\	小計(11科目)	11久	2	20	0	2	6	1	0	0	18
	[学部専門科目(コア科目)]	_		20	-		٥	-	U	-	10
l	多文化共生論	1後	2			1	5	1			
l	グス IC 大王 imi グローバルコミュニケーション論A			۰		1	0	'			
l	文学基礎論A	1後		2		l '	1				
l	歴史基礎論A	1後 1後		2							
l	地域基礎論A					1	1	1			
l	国際共生論A	1後		2		1	0				
l		1後	2	10	0	3	6	4	0	0	0
	小計(6科目) [学部専門科目(基礎科目)]	_		10	U	3	0	1	U	U	
l	【子部等门件日(金配件日)】 グローバルコミュニケーション論B	0 24									
l	· ·	2前		2		0	1				
l	文学基礎論B	2前		2			0	1			
l	歴史基礎論B	2前		2		0	1	1			
l	多文化基礎論	2前		2		1	1				
l	地域基礎論B	2前		2		1	0				
l	国際共生論B	2前		2		0	1				
l	人文地理A	2前		2							1
l	人文地理B	2後		2							1
l	自然地理A	2前		2							1
l	自然地理B	2後		2							1
l	地誌A	2前		2							1
l	地誌B	2後		2							1
I	言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前	2			1	3				ا . ا
I	言語コミュニケーション実習 I A(多言語)	2前	2			0	1	2			1
I	言語コミュニケーション実習 I B(英語)	2後	2			0	2	1			1
I	言語コミュニケーション実習 I B(多言語)	2後	2			0	1	2			1
I	歴史文化演習A	2前		2		1	1				
I	歴史文化演習B	2後		2		2	2	1			
I	トラベルスタディーズA L = ベリスタディーズA	2前		2		0	1				
I	トラベルスタディーズB	2後	<u> </u>	2	_	0	0	1		\vdash	_
1	小計(20科目)		8	32	0	4	8	4	0	0	4
I	[学部専門科目(発展科目)] 一部 立い 100	044		_			_				
I	言語文化論	2後		2			1				
I	英語学A 英語学B	2後		2		1					
I	英語学B	2後		2		1					
I	英米文学A	2後		2			1				
I	英米文学B	2後		2			1				
I	日本史 中国史	2後		2			1				
I		2後		2		1	_				
I	西洋史	2後		2			1				

		配	j	単位数	女	車	7任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	ユーラシア史	2後		2			1				
門	沿岸アジア史	2後		2			1				
教	西洋古典文化論	2後		2		1					
育科	欧米文化論A	2後		2			3				
目目	欧米文化論B	2後		2			3				
~	アジア地域学A	2後		2			2				
多	アジア地域学B	2後		2			2				
文	ヨーロッパ地域学	2後		2		1					
化共	アメリカ・オセアニア地域学A	2後		2		2	1				
生	アメリカ・オセアニア地域学B	2後		2		2	1				
一	小計(18科目)	-	0	36	0	6	12	0	0	0	0
1	[学部専門科目(応用科目)]										
ろ	言語コミュニケーション実習 II A(英語)	3前	2			3	5				
ľ	言語コミュニケーション実習 II A(多言語)	3前		2		2	5	2			
I	言語コミュニケーション実習 I B(英語)	3後	2			3	5				
	言語コミュニケーション実習 II B(多言語)	3後		2		2	5	2			
	言語コミュニケーション実習ⅢA(英語)	4前		2		3	5				
	言語コミュニケーション実習ⅢB(英語)	4後		2		3	5				
	小計(6科目)	-	4	8	0	3	5	2	0	0	0
	[学部専門科目(選択科目)]										
	文化資源学	1後		2							10
	言語と文化	2前		2							2
	社会調査論	1後		2							4
	社会学	1後		2							1
	ミクロ経済学 I	1後		2							1
	公法学	1後		2							1
	経営戦略論	1後		2							1
	インターンシップA	3前		2							11
I	多文化共生コース特設講義A	2前		2		5	11				
I	多文化共生コース特設講義B	2後		2		5	11				
I	多文化共生コース特設講義C	3前		2		5	11				
I	多文化共生コース特設講義D	3後		2		5	11				
I	小計(12科目)	_	0	24	0	5	11	0	0	0	29
I	[学部専門科目(ゼミナール)]										
I	3年次ゼミナール I	3前	2			6	14				
I	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			6	14				
I	4年次ゼミナール I	4前	2			6	14				
I	4年次ゼミナール Ⅱ	4後	2			6	14				
I	小計(4科目)	_	8	0	0	6	14	0	0	0	0
I	[学部専門科目(卒業研究)]										
I	卒業研究	4通		6		6	14				
I	特定課題研究	4通		4		6	14				
I	小計(2科目)	-	0	10	0	6	14	0	0	0	0
	合計(79科目)	_	24	140	0	6	14	0	0	0	31
	合計(79科目)			170	Ū	Š	17		Ů	ľ	•

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 14単位、発展科目 10単位、応用科目 8単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	Ĺ	単位数	女	車	F任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
E /		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	ユーラシア史	2後		2			0	1	-22		
門	沿岸アジア史	2後		2			0				1
教	西洋古典文化論	2後		2		1					
育	欧米文化論A	2後		2			1				
科目	欧米文化論B	2後		2			1				
	アジア地域学A	2後		2			1				
多	アジア地域学B	2後		2		1	0				
文	ヨーロッパ地域学	2後		2		1	_				
化	アメリカ・オセアニア地域学A	2後		2		0	1				
共	アメリカ・オセアニア地域学B	2後		2		0	1				
生っ	小計(18科目)	-	0	36	0	5	6	1	0	0	1
ΙÏ	[学部専門科目(応用科目)]					Ť	Ť				
ス	言語コミュニケーション実習 II A(英語)	3前	2			3	5				
\sim	言語コミュニケーション実習 II A(多言語)	3前	_	2		2	5	2			
	言語コミュニケーション実習 II B(英語)	3後	2	-		3	5	_			
	言語コミュニケーション実習 IB(多言語)	3後	_	2		2	5	2			
	言語コミュニケーション実習ⅢA(英語)	4前		2		3	5	_			
	言語コミュニケーション実習ⅢB(英語)	4後		2		3	5				
	小計(6科目)	- 10	4	8	0	3	5	2	0	0	0
	[学部専門科目(選択科目)]		4	l °					-	-	$\overset{\circ}{-}$
	文化資源学	1後		2							11
	言語と文化	2前		2							2
	社会調査論	1後		2							4
	社会学	1後		2							4
	ミクロ経済学 [1後		2							
	公法学	1後		2							
	経営戦略論	1後		2							
	インターンシップA	3前		2							I ' I
	多文化共生コース特設講義A	3削 2前		2		0	2				11
	多文化共生コース特設講義B	2後		2		0	2				2 2
	多文化共生コース特設講義C 多文化共生コース特設講義C	3前		2		5	11				
	多文化共生コース特設講義D	3後		2		5	11				
	小計(12科目)	り接	0	24	0	5	11	0	0	0	32
	「学部専門科目(ゼミナール)]	_	U	24	U	- 3	- 1 1	U	U	0	32
	3年次ゼミナール I	3前	2			6	14				
	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			6	14				
	3年次ゼミナールⅡ 4年次ゼミナールⅠ	3仮 4前	2			6	14				
	4年次ゼミナール I 4年次ゼミナール II	4削 4後	2			6	14				
	小計(4科目)	+ 仮	8	0	0	6	14	0	0	0	0
	[学部専門科目(卒業研究)]		0	۰			14	-	-	-	$\overset{\circ}{-}$
	卒業研究	4通		6		6	14				
	午来切先 特定課題研究	4通		4		6	14				
	小計(2科目)	- 地	0	10	0	6	14	0	0	0	0
	合計(79科目)		24	140	0	6	14	0	0	0	35
-	ын (791 7 ы 7	- **			_		14	U	U	U	30

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 14単位、発展科目 10単位、応用 科目 8単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究 の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

【平成30年度】

\Box	¥成30年度』 │	配	<u>i</u>	単位数	ty I	車	厚任教	員等	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	配 当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
<u>Б</u> Т		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
教	[スタディスキル導入科目]		שיו		Щ		JX	<u> </u>	72		<u> </u>
養教	基礎ゼミナール	1前	2			6	5	4			
育	地域学ゼミナール 小計(2科目)	1後	4	0	0	10	8	5	0	0	46 46
科目	[ローカル科目]			Ť			Ť	Ť		Ť	70
	青森の行政	1前		2		0	1				
	青森の経済・産業 青森の文化	1前 1前		2 2		0	0				9
	青森の歴史	1前		2		2	3				3
	青森の芸術	1前		2		0	0	1			3
	青森の民俗・芸能	1前		2							2
	青森の自然 小計(7科目)	1前	0	2 14	0	3	1 5	1	0	0	38 61
	[グローバル科目]		Ť		_	Ť			_	٠	
	グローバル社会・経済	1後		2		0					5
	国際地域 比較文化	1後 1後		2 2		2	1	2			3
	世界の芸術・芸能	1後		2		1					4
	地球環境	1後		2							11
	グローバルヘルス	1後		2		١.					5
1	日本 小計(7科目)	1後	0	2 14	0	9	1	2	0	0	5 35
	[学部越境型地域志向科目]		Ť	17		Ť	•	_		Ť	
	青森の多様性と活性化	2前~4後		2		5	0	3			24
	青森の食と産業化 市民参加と地域づくり	2前~4後 2前~4後		2 2		1	2				5 7
	青森エクスカーション	2前~4後		2		1	2	1			/ 15
	地域プロジェクト演習	2前~4後		2		2	1				19
	小計(5科目)	1	0	10	0	8	3	4	0	0	64
	[社会・文化] くらし・文化	1前・後		2		0					5
	歴史・地理	1前・後		2		1	3				0
	思想	1前・後		2			1				1
	言語学の世界	1前・後		2		1	0	1			2
	文学 芸術	1前·後 1前·後		2 2		0	0				3 11
	政治経済·社会	1前・後		2		l i	6				3
	法と社会A	1前・後		2			2				
	法と社会B	1前・後	_	2	_	<u> </u>	0	1			3
1	小計(9科目) [自然·科学]	_	0	18	0	4	12	2	0	0	25
	環境と生活	1前・後		2							32
	工学の世界	1前・後		2							5
	農学の世界 数学の世界	1前・後		2							9
	物理学の世界	1前·後 1前·後		2 2							1 8
	化学の世界	1前・後		2							10
	生物学の世界	1前・後		2							23
	情報処理入門A 情報処理入門B	1前·後 1前·後		2 2		1	1				1 16
	小計(9科目)	- 一	0	18	0	1	2	0	0	0	97
	[人間・生命]										
	人間の尊厳	1前・後		2							5
	人を育む営み 心理学の世界	1前・後		2 2				1			21 6
	メンタルヘルス	1前・後		2							8
	生活と健康	1前・後		2							13
	運動と健康A 運動と健康B	1前・後		2							15
	連動と健康B 医学・医療の世界	1前·後 1前·後		2 2							3 53
	情報と健康・医学	1前・後		2				<u></u>			5
	小計(9科目)		0	18	0	0	0	1	0	0	115
	[キャリア教育] キャリア形成の基礎	1丝	4								5
	キャリア形成の基礎	1後 2前	1	3							9
	キャリア形成の発展A(廃止)	-1379									
	キャリア形成の発展日(廃止)										
	キャリア形成の発展C(廃止) キャリアデザイン	2前~4後		2		1		1			9
	11777912	281~4俊								L	9

		配	<u>i</u>	単位数	Į.	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	·
四刀		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
教	小計(3科目)	-	0	2	0	1	0	1	0	0	18
養	[英語]										
教	Listening(初級)	1前		2		1	3				3
育科	Listening(中級)	1前		2		0	2				16
目目	Listening(上級)	1前		2		0	1				2
-	Reading(初級)	1前		2		0	2				3
	Reading(中級)	1前		2		2	0				15
	Reading(上級)	1前		2		0	1				2
	Speaking(初級)	1後		2		2	2				2
	Speaking(中級)	1後		2		1	2				16
	Speaking(上級)	1後		2		0	1				3
	Writing(初級)	1後		2		3	1				3
	Writing(中級)	1後		2		0	2				18
	Writing(上級)	1後		2		0	0				3
	Integrated A(国際共通語としての英語)	2前		2		0	0				3
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1	2後		2		0	0				4
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2	3前		2		0	0				1
	Integrated C(キャリア英語)	3前		2		0	0				3
	小計(16科目)	_	0	32	0	3	6	0	0	0	32
	[多言語]										
	ドイツ語 I	1前		4		0					5
	ドイツ語 Ⅱ	1後		4		1	1				2
	ドイツ語Ⅲ	2後		2		1					0
	フランス語 I	1前		4			0	1			4
	フランス語Ⅱ	1後		4			2	1			0
	フランス語皿	2前		2			1	1			0
	ロシア語 I	1前		4							1
	ロシア語Ⅱ	1後		4							1
	中国語 I	1前		4		0		1			3
	中国語Ⅱ	1後		4		2		1			0
	朝鮮語I	1前		4							1
	朝鮮語Ⅱ	1後		4							1
	日本語A	1前		2							3
	日本語B	1前		2				<u> </u>			2
	小計(14 科目)	_	0	48	0	3	4	2	0	0	17
	合計(81科目)	-	5	177	0	26	29	11	0	0	374

		配	j	単位数	女	車	任教	員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	飾	教	手	兼担
専	[学部基本科目]										
門	歴史学入門	1前		2		0	0				2
教	哲学倫理入門	1前		2		0	1				
育科	言語学入門	1前		2			1	0			1
目(文学入門	1前		2		1					
=	社会学入門	1前		2							4
文	経済学入門	1前		2							2
化	経営学入門	1前		2							7
資	会計学入門	1前		2							1
源学	統計学入門	1前		2							1
🛨	法学入門	1前		2							1
Ī	グローバル実践科目	1後	2			1					8
ろ	小計(11科目)	_	2	20	0	2	2	0	0	0	26
1	[学部専門科目(コア科目)]										
l	文化資源学	1後	2			7	3	3			
l	形態文化論	1後		2		2					
l	形態文化史	1後		2		1	1				
l	小計(3科目)	-	2	4	0	7	3	3	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]										
l	民俗と文化	2前		2		1					
l	言語と文化	2前		2		1	0	1			
l	文学と文化	2前		2		0		1			
l	思想と文化	2前		2		0	1				
l	小計(4科目)	-	0	8	0	2	1	2	0	0	0
l	[学部専門科目(発展科目)]										
	文化財科学	2後		2			0	1			
I	日本考古学	2後		2			1				
	西洋考古学	2後		2		1					
<u> </u>	芸術史	2後		2		1					

		配	<u>i</u>	単位数	女	車	任教	[員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・サ
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専門	文化財論 民俗学	2後		2		1					
教	日本語学	2後 2後		2 2		1	0	1			
育科	言語学	2後		2		1	Ĭ				
目目	日本古典文学	2後		2		1					
<u> </u>	日本近現代文学	2後		2		0		1			
文化	日本倫理思想 西洋倫理思想	2後		2		0					1
資	東アジア思想	2後 2後		2 2		1	1				
源学	中国文学A	2前		2		<u>'</u>					1
 	中国文学B	2後		2							1
	漢文学A	2前		2							1
ろ	漢文学B 書道 I	2後		2							1
	博物館概論	2前 2前		2 2		2	2				1 3
	博物館教育論	2後		2		_	1				0
	博物館経営論	2後		2			1				0
	考古学実習 I	2前		2		1	1				
	考古学実習Ⅱ	2後		2		1	1				
	美術史実習 I 美術史実習 Ⅱ	2前 2後		2 2		2					
	文化財論実習I	2版 2前		2		1					
	文化財論実習Ⅱ	2後		2		1					
	民俗学実習 I	2前		2		1					
	民俗学実習Ⅱ	2後		2		1					
	言語学演習 日本語学演習 I	2後 2前		2 2		1	0	1			
	日本語学演習Ⅱ	2後		2			0	1			
	日本古典文学演習 I	2前		2		1		Ċ			
	日本古典文学演習Ⅱ	2後		2		1					
	日本近現代文学演習Ⅰ	2前		2		0		1			
	日本近現代文学演習 II 日本倫理思想演習 I	2後		2		0		1			4
	日本倫理思想演習Ⅱ	2前 2後		2 2		0					1
	西洋倫理思想演習 I	2前		2		ľ	1				•
	西洋倫理思想演習 Ⅱ	2後		2			1				
	文化財科学実習 [2前		2			0	1			
	文化財科学実習Ⅱ 小計(42科目)	2後 -	0	2 84	0	9	0 4	3	0	0	6
	[学都専門科目(応用科目)]			04			-	•		-	•
	文化資源活用論	3前		2		7	3	3			
	地域文化振興論	3前		2		4	2	1			
	考古学フィールドワーク実習 I	3前		2		1	1				
	素古学フィールドワーク実習ェ 美術史資料実習 I	3後 3前		2 2		1 2	1				
	美術史資料実習 II	3後		2		2					
	文化財保存活用実習 I	3前		2		1					
	文化財保存活用実習Ⅱ	3後		2		1					
	保存科学実習I	3前		2			0	1			
	保存科学実習 I 民俗誌実習 I	3後 3前		2 2		1	0	1			
	氏俗誌美省 I 民俗誌実習 II	3削3後		2 2		1					
	地域文化振興実習	3前		2		3	1	2			
	小計(13科目)	_	0	26	0	7	3	3	0	0	0
	[学部専門科目(選択科目)]	أبررا									
	歴史基礎論A 歴史基礎論B	1後		2 2							1
	企文基礎調B 日本史	2前 2後		2 2							1
	中国史	2後		2							1
	西洋史	2後		2							1
	人類学	1後		2							1
	インターンシップA 文化資源学コース特設講義A	3前		2		,					2
	文化資源学コース特設講義A 文化資源学コース特設講義B	2前 2後		2 2		0	0				1
	文化資源学コース特設講義C	3前		2		1	0				i
	文化資源学コース特設講義D	3後		2		1	0				
	小計(11科目)	-	0	22	0	1	0	0	0	0	9
	[学部専門科目(ゼミナール)] 3年次ゼミナール I	3前	2			5	3	3			
	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			5	3	3			
	4年次ゼミナール I	4前	2			9	4				
-	- '		-		. '	-	•	-	•	- '	-

		配	į	単位数	女	車	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			9	4				
	小計(4科目)	-	8	0	0	9	4	3	0	0	0
	[学部専門科目(卒業研究)]										
	卒業研究	4通		6		9	4				
	特定課題研究	4通		4		9	4				
	小計(2科目)	-	0	10	0	9	4	0	0	0	0
	合計(90科目)	ı	12	174	0	9	4	3	0	0	34

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 4単位、基礎科目 6単位、発展科目 24単位、応用科目 4単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

単位数 専任教員等の配置 大水地理 東任教員等の配置 大水地理 東任教員等の配置 大水地理 東任教員等の配置 東任												
日本の	T			į	単位数	女	卓	F任教	員等	の配	置	
下野本本科目		授業科目の名称		必	選	自	教		講	助	助	
学部基本科目 1前 2	-//			修	択	由	授		師	教	手	
数音科		[学部基本科目]										
		歴史学入門	1前		2		1	1				0
科 文字		哲学倫理入門	1前		2							1
日 1前 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4		言語学入門	1前		2							2
(社会学入門 1前 2		文学入門	1前		2							1
大学大門	$\overline{}$	社会学入門	1前		2							4
化共生 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日		経済学入門	1前		2							2
表		経営学入門	1前		2							7
### (本)		会計学入門	1前		2							1
1		統計学入門	1前		2							1
小計(11科目)			1前		2							1
P		グローバル実践科目	1後	2			1	4	1			3
多文化共生論 1後 2 1 5 1 グローバルコミューケーション協会 1後 2 1 0 「学都専門科目(基礎科目)」 1後 2 1 0 「学都専門科目(基礎科目)」 2 1 0 1 「学都専門科目(基礎科目)」 2 0 1 「中の東門科目(基礎科目)」 2 0 1 「中の東門科目(基礎科目)」 2 0 1 「中の東門科目(基礎科目)」 2 0 1 「中の東門科目(基礎科目)」 2 0 1 「中の東門科目(基礎語)」 2 0 1 「中の東門科目(基礎計)」 2 0 1 「中の東門科目(東部日)」 2 0 1 「中の東門科目(東部日)」 2 0 1 2 「中の東門科目(東部日)」 2 0 1 2 「中の東門科目(東部月)」 2 1 2 1 2 「中の東門科目(東部日)」 2 1 2 1 2 「中の東門科目(東部日)」 2 2 1 2 1 「中の東門科目(東部日)」 2 2 1 2 1 「中の東門科目(東部日)」 <td< td=""><td>ス</td><td>小計(11科目)</td><td>-</td><td>2</td><td>20</td><td>0</td><td>2</td><td>5</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>23</td></td<>	ス	小計(11科目)	-	2	20	0	2	5	1	0	0	23
大学	١	[学部専門科目(コア科目)]										
文学基礎論A 1後 2 0 0 1 1		多文化共生論	1後	2			1	5	1			
歴史基礎論A 1後 2 1 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		グローバルコミュニケーション論A	1後		2		1	0				
地域基礎論A 1後 2 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1			1後		2			1				
国際共生論A 1後 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1		歴史基礎論A	1後		2		0	0	1			
小計(6科目)		地域基礎論A	1後		2		1	0				
「学事専門料目(基礎料目)]		国際共生論A	1後		2		0	1				
プローバルコミュニケーション論問 2前 2 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		小計(6科目)	-	2	10		3	7	2	0	0	0
文学基礎論B 2前 2 0 1 2 0 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		[学部専門科目(基礎科目)]										
歴史基礎論B 2前 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		グローバルコミュニケーション論B	2前		2		0	1				
多文化基礎論 2前 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 2		文学基礎論B	2前		2			1				
地域基礎論B 2前 2 0 1 1		歴史基礎論B	2前		2		0	1				
国際共生論B 人文地理A 人文地理B 自然地理A 自然地理B 自然地理B と後 と 自然地理B と後 と 自然地理B と後 と 定 が に に に に に に に に に に に に に に に に に に		多文化基礎論	2前		2		1	1				
人文地理A 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		地域基礎論B	2前		2		0	1				
人文地理B 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		国際共生論B	2前		2		0	1				
自然地理A 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		人文地理A	2前		2							1
自然地理B 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		人文地理B	2後		2							1
地誌A 2前 2 0 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		自然地理A	2前		2							1
地誌B 2後 2 0 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2		自然地理B	2後		2							1
京語コミューケーション実習 I A(英語) 2前 2		地誌A	2前		2							1
常語元ユニケーション美智 I A/多音語) 2前 2 0 1 2 0 2 2 0 2 2 0 2 2 0 2 2 0 2 2 0 2 2 0 2 2 2 0 2		地誌B	2後		2							1
#国内によっケーション美報 I B(美額) 2後 2 0 1 2 0 1 2 E歴史文化演習A 2後 2 1 0 1 2 E歴史文化演習A 2後 2 1 2 0 1 1 2 E歴史文化演習B トラベルスタディーズA トラベルスタディーズA トラベルスタディーズB 2後 2 0 1 2 0 1 トラベルスタディーズB 2後 2 0 1 2 0 0 1 トラベルスタディーズB 2後 2 0 0 0 1 トラベルスタディーズB 2後 2 1 日本史 2 6 1 日本史 2 7 1 日本史 2 8 1 1 日本史 2 8 1 日本 2 8		言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前	2			0	2				
R		言語コミュニケーション実習 I A(多言語)	2前	2			0	1	2			
歴史文化演習A 2前 2 1 0 1		言語コミュニケーション実習 I B(英語)	2後	2			0	2				
歴史文化演習B 2後 2 1 2 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		言語コミュニケーション実習 I B(多言語)	2後	2			0	1	2			
トラベルスタディーズA 2前 2 0 1 1 トラベルスタディーズB 2後 2 0 0 1 1 小計(20科目) - 8 32 0 2 8 3 0 0 2 1 ア都専門科目(発展科目)] 言語文化論 2後 2 1 英語学A 2後 2 1 英語学B 2後 2 1 英米文学A 2後 2 1 5 英米文学B 2後 2 1 日本史 2後 2 1		歴史文化演習A	2前		2		1	0	1			
トラベルスタディーズB 2後 2 0 0 1		歴史文化演習B	2後		2		1	2				
小計(20科目)		トラベルスタディーズA	2前		2		0	1				
[学都専門科目(発展科目)] 2後 2 1 言語文化論 2後 2 1 英語学A 2後 2 1 英語学B 2後 2 1 英米文学A 2後 2 1 英米文学B 2後 2 1 日本史 2後 2 1		トラベルスタディーズB	2後		2		0	0	1			
言語文化論 2後 2 1 英語学A 2後 2 1 英語学B 2後 2 1 英米文学A 2後 2 1 英米文学B 2後 2 1 日本史 2後 2 1		小計(20科目)		8	32	0	2	8	3	0	0	2
英語学A 2後 2 1 英語学B 2後 2 1 英米文学A 2後 2 1 英米文学B 2後 2 1 日本史 2後 2 1		[学部専門科目(発展科目)]										
英語学B 2後 2 1 英米文学A 2後 2 1 英米文学B 2後 2 1 日本史 2後 2 1		言語文化論	2後		2			1				
英米文学A 2後 2 英米文学B 2後 2 日本史 2後 2		英語学A	2後		2		1					
英米文学B 2後 2 日本史 2後 2			2後		2		1					
日本史 2後 2 1 1		英米文学A	2後		2			1				
		英米文学B	2後		2			1				
┃ 中国史		日本史	2後		2			1				
	I	中国史	2後		2		1					

		配	<u>i</u>	単位数	<u></u> ጀ	車	任教	員等	の配	置	兼任
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	•
区分		年次			_	122	教	4	+/_	_	兼
車	<u> </u>	03%	修	択	由	授	授	師	教	手	担
門門	ユーラシア史	2後 2後		2 2			1 0	1			
教	ユーラン/史 沿岸アジア史	2後 2後		2			0	'			1
育	西洋古典文化論	2後 2後		2		1	U				'
科	欧米文化論A	21g 2後		2		l '	4				
目	欧米文化論B	2後		2			1				
多	アジア地域学A	21g 2後		2			1				
文	アジア地域学B	21g 2後		2		1	0				
化	ヨーロッパ地域学	21g 2後		2		1	U				
共	アメリカ・オセアニア地域学A	21g 2後		2			4				
生	アメリカ・オセアニア地域学B	2仮 2後		2		0	1				
			_	_		0	1	-	_	_	4
ース	小計(18科目) [学都専門科目(応用科目)]	_	0	36	0	5	9	1	0	0	1
^	L于即号口令日(応用令日/) 言語コミュニケーション実習IA(英語)	0 2 /	١			_					
1	言語コミュニケーション美官IIA(美譜) 言語コミュニケーション実習IIA(多言語)	3前	2			0	2				
1		3前	_	2		1	0	2			
1	言語コミュニケーション実習 II B(英語)	3後	2			0	2				
1	言語コミュニケーション実習 II B(多言語)	3後		2		1	0	2			
1	言語コミュニケーション実習ⅢA(英語)	4前		2		3	5				
1	言語コミュニケーション実習ⅢB(英語)	4後		2		3	5				
1	小計(6科目)	_	4	8	0	3	5	2	0	0	0
1	[学部専門科目(選択科目)]										
1	文化資源学	1後		2							13
1	言語と文化	2前		2							2
1	社会調査論	1後		2							5
1	社会学	1後		2							1
1	ミクロ経済学Ⅰ	1後		2							1
1	公法学	1後		2							1
1	経営戦略論	1後		2							1
1	インターンシップA	3前		2							2
1	多文化共生コース特設講義A	2前		2		0	2				1
1	多文化共生コース特設講義B	2後		2		0	2				1
1	多文化共生コース特設講義C	3前		2		0	2				
1	多文化共生コース特設講義D	3後		2		0	2				
1	小計(12科目)	-	0	24	0	0	2	0	0	0	27
1	[学部専門科目(ゼミナール)]										
1	3年次ゼミナール I	3前	2			4	10	1			
1	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			4	10	1			
I	4年次ゼミナール I	4前	2			6	14				
1	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			6	14				
1	小計(4科目)	_	8	0	0	6	14	1	0	0	0
I	[学部専門科目(卒業研究)]										
1	卒業研究	4通		6		6	14				
1	特定課題研究	4通		4		6	14				
<u> </u>	小計(2科目)	_	0	10	0	6	14	0	0	0	0
L_	合計(79科目)	_	24	140	0	6	14	1	0	0	27
		77 ¥	£ 775 14	7.40	- 4						

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】

受引 (15年14日 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 14単位、発展科目 10単位、応用科目 8単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:48単位(年間))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【平成28年度】

(教養教育科日)

- ・教育内容充実のため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授35,准教授34,講師2」から「教授31,准教授29,講師13」に追加。
- ・教育効果充実のため,「地域学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授35,准教授34,講師2,兼担・兼任488」から「教授31,准教授29,講師13,兼担・兼任478」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の行政」の専任教員等の配置を「教授2,准教授2」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の文化」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1,兼担・兼任5」から「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の歴史」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,兼担・兼任2」から「教授2,准教授1,講師1,兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森の芸術」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、兼担・兼任2」から「教授3、兼担・兼任4」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森の自然」の専任教員等の配置を「兼担・兼任18」から「准教授1,兼担・兼任30」に追加。
- ・教育効果充実のため、「グローバル社会・経済」の専任教員等の配置を「教授4、兼担・兼任3」から「教授1、講師1、兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため,「国際地域」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授2, 兼担・兼任1」から「教授3, 准教授2, 講師1, 兼担・兼任2」に追加。
- ・教育効果充実のため、「比較文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため,「世界の芸術・芸能」の専任教員等の配置を「教授2,兼担・兼任4」から「教授1,兼担・兼任5」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域環境」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任10」に追加。
- ・教育内容充実のため、「日本」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任6」から「教授4,兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の多様性と活性化」の専任教員等の配置を「教授2,准教授8,兼担・兼任56」から「教授5,准教授8,講師1,兼担・兼任17」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の食と産業化」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任12」から「教授2,准教授1,兼担・兼任10」に変更。
- ・教育内容充実のため、「市民参加と地域づくり」の専任教員等の配置を「教授3,准教授3,兼担・兼任4」から「教授2,准教授4,兼担・兼任8」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森エクスカーション」の専任教員等の配置を「教授4,准教授3,兼担・兼任7」から「教授2,准教授4,講師1,兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「地域プロジェクト演習」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1,兼担・兼任20」から「教授1,准教授3,兼担・兼任13」に変更。
- ・教育内容充実のため、「くらし・文化」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任1」から「教授1,兼担・兼任2」に追加。
- ・教育内容充実のため、「歴史・地理」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2.講師1,兼担・兼任3」から「教授2.准教授1,講師1,兼担・兼任3」に追加。
- ・教育内容充実のため、「思想」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任1」から「教授1,准教授1,兼担・兼任2」に追加。
- ・教育内容充実のため、「言語学の世界」の専任教員等の配置を「准教授」、兼担・兼任1」から「教授1、講師1、兼担・兼任1」に追加。
- ・教育効果充実のため、「文学」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,兼担・兼任3」から「教授1,兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「芸術」の専任教員等の配置を「兼担・兼任22」から「教授1, 兼担・兼任16」に変更。
- ・教育内容充実のため,「政治経済・社会」の専任教員等の配置を「教授5,准教授5,兼担・兼任2」から「教授5,准教授8,講師1,兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため、「法と社会A」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法と社会B」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任3」から「講師1,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「環境と生活」の専任教員等の配置を「兼担・兼任17」から「兼担・兼任33」に追加。
- ・教育効果充実のため、「工学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任11」に変更。
- ・教育内容充実のため、「農学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任6」に追加。
- ・教育効果充実のため、「数学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「物理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任10」に追加。
- ・教育内容充実のため、「化学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任15」に追加。
- ・教育内容充実のため、「生物学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任28」に追加。
- ・教育効果充実のため、「情報処理入門A」の専任教員等の配置を「准教授3.兼担・兼任3」から「教授1.准教授1.講師1.兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「情報処理入門B」の専任教員等の配置を「准教授3、兼担・兼任20」から「准教授1、兼担・兼任11」に変更。
- ・教育効果充実のため、「人間の尊厳」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育内容充実のため、「人を育む営み」の専任教員等の配置を「兼担・兼任17」から「兼担・兼任23」に追加。
- ・教育内容充実のため、「心理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「メンタルヘルス」の専任教員等の配置を「兼担・兼任14」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「生活と健康」の専任教員等の配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任9」に変更。
- ・教育内容充実のため、「運動と健康A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任16」に追加。
- ・教育効果充実のため、「運動と健康B」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「医学・医療の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任50」から「兼担・兼任60」に追加。
- ・COC+事業採択に伴うカリキュラム改革実施にあたり、教育内容を見直したため、「キャリア形成の基礎」の単位数を「2」から「1」に変更し、専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に追加。
- ・000+事業採択に伴うカリキュラム改革実施にあたり、教育内容を見直したため、科目「キャリア形成の発展」を追加。
- ・教育内容充実のため、「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「教授2,講師1,兼担・兼任9」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Listening(初級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Listening(中級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため,「Listening(上級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Reading (初級)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授6, 兼担・兼任28」から「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」に追加。
 ・教育内容充実のため、「Reading (中級)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授6, 兼担・兼任28」から「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Reading(上級)」の専任教員等の配置を「教授3、准教授6、兼相・兼任28」から「教授4、准教授5、護師1、兼相・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Speaking (初級)」の専任教員等の配置を「教授3. 准教授6. 兼担・兼任28」から「教授4. 准教授5. 講師1. 兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Speaking(中級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Speaking (上級)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授6, 兼担・兼任28」から「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」に追加。

```
・教育内容充実のため,「Writing(初級)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授6, 兼担・兼任28」から「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」に追加。
・教育内容充実のため,「Writing(中級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
・教育内容充実のため、「Writing(上級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
・教育内容充実のため,「Integrated A(国際共通語としての英語)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
・教育内容充実のため、「Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
・教育内容充実のため,「Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,講師5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
・教育内容充実のため、「Integrated C(キャリア英語)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
・教育内容充実のため、「ドイツ語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2、兼担・兼任5」から「教授1、准教授1、兼担・兼任6」に追加。
・教育内容充実のため、「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2, 兼担・兼任5」から「教授1, 准教授1, 兼担・兼任6」に追加。
・教育内容充実のため、「ドイツ語皿」の専任教員等の配置を「教授2、兼担・兼任5」から「教授1、准教授1、兼担・兼任6」に追加。
・教育内容充実のため、「中国語 I 」の真任教員等の配置を「教授1. 諡師1. 兼担・兼任4」から「教授2. 諡師1. 兼担・兼任5」に追加。
・教育内容充実のため、「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1,講師1,兼担・兼任4」から「教授2,講師1,兼担・兼任5」に追加。
(専門教育科目/文化資源学コース)
・教育効果充実のため、「歴史学入門」の専任教員等の配置を「教授3、准教授1、兼担・兼任6」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育効果充実のため、「哲学論理入門」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1」から「教授1,兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1、兼担・兼任1」から「講師1、兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「文学入門」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授1」に変更。
・教育効果充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任6」に変更。
教育効果充実のため、「経済学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任2」に変更。
教育効果充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育効果充実のため、「会計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「法学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「グローバル実践科目」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任15」から「教授1,兼担・兼任8」に変更。
教育効果充実のため,「文化資源学」の専任教員等の配置を「教授7,准教授4」から「教授7,准教授2,講師1」に変更。
教育効果充実のため、「形態文化史」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2」から「教授1,准教授1」に変更。
(専門教育科目/多文化共生コース)
・教育効果充実のため、「歴史学入門」の専任教員等の配置を「教授2,准教授4,兼担・兼任4」から「教授1,准教授2,講師1」に変更。
・教育効果充実のため、「文学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任6」に変更。
・教育効果充実のため、「経済学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任2」に変更。
教育効果充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育効果充実のため、「会計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため,「法学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「グローバル実践科目」の専任教員等の配置を「教授4,准教授7,兼担・兼任5」から「教授1,准教授5,講師1,兼担・兼任2」に変更。
・教育効果充実のため、「多文化共生論」の専任教員等の配置を「教授5,准教授11」から「教授1」に変更。
・教育効果充実のため、「グローバルコミュニケーション論A」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1」から「教授1」に変更。
・教育効果充実のため、「文学基礎論A」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授1」に変更。
・教育効果充実のため、「歴史基礎論A」の専任教員等の配置を「教授1,准教授4」から「教授1,准教授2,講師2」に変更。
・教育効果充実のため,「地域基礎論A」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1」から「准教授1」に変更。
·教育効果充実のため、「国際基礎論A」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2」から「准教授1」に変更。
```

【平成29年度】

(教養教育科目)

- ・教育効果充実のため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授31,准教授29,講師13」から「教授9,准教授4,講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授31、准教授29、講師13、兼担・兼任478」から「教授3、准教授5、講師1、兼担・兼任45」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の行政」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1,准教0」に変更。

・教育効果充実のため、「文化資源学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任10」に変更。 ・教育効果充実のため、「社会調査論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任4」に変更。 ・教育効果充実のため、「社会学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。

- ・教育内容充実のため、「青森の経済・産業」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任2」から「教授1,兼担・兼任4」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森の文化」の専任教員等の配置を「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任2」から「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の歴史」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1,講師1,兼担・兼任5」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の芸術」の専任教員等の配置を「教授3,兼担・兼任4」から「講師1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の民俗・芸能」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の自然」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任30」から「准教授1,兼担・兼任34」に追加。
- ・教育内容充実のため、「グローバル社会・経済」の専任教員等の配置を「教授1,講師1,兼担・兼任2」から「講師1,兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「国際地域」の専任教員等の配置を「教授3,准教授2,講師1,兼担・兼任2」から「准教授2,講師1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「比較文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に追加。

- ・教育効果充実のため、「世界の芸術・芸能」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任5」から「教授1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域環境」の専任教員等の配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任11」に追加。
- ・科目「グローバルヘルス」の通常開講(1後)。また、教育効果充実のため、専任教員等の配置を「兼担・兼任50」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育内容充実のため、「日本」の専任教員等の配置を「教授4、兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森の多様性と活性化」の専任教員等の配置を「教授5.准教授2.講師1.兼担・兼任17」から「教授4.准教授2.講師1.兼担・兼任23」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の食と産業化」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、兼担・兼任10」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため,「市民参加と地域づくり」の専任教員等の配置を「教授2,准教授4.兼担・兼任8」から「教授2.准教授1,兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森エクスカーション」の専任教員等の配置を「教授2,准教授4,講師1,兼担・兼任8」から「講師1,兼担・兼任14」に追加。
- ・教育効果充実のため、「地域プロジェクト演習」の専任教員等の配置を「教授1,准教授3,兼担・兼任13」から「教授1,准教授2,兼担・兼任15」に変更。
- ・教育内容充実のため、「くらし、文化」の専任教員等の配置を「教授1.兼担・兼任2」から「教授1.推教授1.兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「歴史・地理」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、講師1、兼担・兼任3」から「教授1、准教授3、講師1、兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「思想」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,兼担・兼任2」から「教授1,准教授1,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語学の世界」の専任教員等の配置を「教授1,講師1,兼担・兼任1」から「教授1,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「文学」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「芸術」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任16」から「教授1,兼担・兼任15」に変更。
- ・教育効果充実のため、「政治経済・社会」の専任教員等の配置を「教授5,准教授8,講師1,兼担・兼任4」から「教授2,准教授7,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法と社会A」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「法と社会B」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任1」から「講師1,兼担・兼任2」に追加。
- ・教育内容充実のため、「環境と生活」の専任教員等の配置を「兼担・兼任33」から「兼担・兼任35」に追加。
- ・教育効果充実のため、「工学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任8」に変更。
- ・教育効果充実のため、「農学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「数学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「物理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任9」に変更。
- ・教育効果充実のため、「化学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任15」から「兼担・兼任10」に変更。
- ・教育効果充実のため、「生物学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任28」から「兼担・兼任19」に変更。
- ・教育効果充実のため、「情報処理入門A」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、講師1、兼担・兼任1」から「教授1、准教授1、兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「情報処理入門B」の専任教員等の配置を「准教授1. 兼担・兼任11」から「准教授1. 兼担・兼任14」に追加。
- ・教育効果充実のため、「人間の尊厳」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育内容充実のため、「人を育む営み」の専任教員等の配置を「兼担・兼任23」から「兼担・兼任19」に追加。
- ・教育内容充実のため、「心理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「講師1,兼担・兼任8」に追加。
- ・教育内容充実のため、「メンタルヘルス」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「運動と健康A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任16」から「兼担・兼任15」に変更。
- ・教育効果充実のため、「医学・医療の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任60」から「兼担・兼任50」に変更。
- ・教育効果充実のため、「情報と健康・医学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「キャリア形成の発展」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「Listening(初級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「教授1,准教授3,講師1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Listening(中級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「准教授2,講師1,兼担・兼任17」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Listening(上級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「兼担・兼任4」に変更。

教育効果充実のため、「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「教授2、講師1、兼担・兼任9」から「教授2、兼担・兼任5」に変更。

- ・教育効果充実のため,「Reading (初級)」の専任教員等の配置を「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」から「准教授5, 講師1, 兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため,「Reading(中級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「教授2,兼担・兼任18」に変更。
- ・教育効果充実のため,「Reading (上級)」の専任教員等の配置を「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」から「教授1, 兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Speaking(初級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「教授2,准教授2,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Speaking(中級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「教授1,准教授2,兼担・兼任17」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Speaking(上級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため,「Writing(初級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Writing(中級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「准教授2,兼担・兼任18」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Writing(上級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「教授1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため,「Integrated A(国際共通語としての英語)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5.講師1,兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ドイツ語 I」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、兼担・兼任6」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育内効果充実のため、「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1, 准教授1, 兼担・兼任6」から「教授1, 准教授1, 兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ドイツ語皿」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,兼担・兼任6」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「フランス語 I 」の専任教員等の配置を「准教授2,講師1,兼担・兼任5」から「講師1,兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「フランス語Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2.講師1,兼担・兼任5」から「准教授2.講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「フランス語皿」の専任教員等の配置を「准教授2,講師1,兼担・兼任5」から「准教授1」に変更。
- ・教育内効果充実のため、「中国語 I 」の専任教員等の配置を「教授2,講師1,兼担・兼任5」から「講師1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2、講師1、兼担・兼任5」から「教授2、講師1」に変更。
- ・教育内容充実のため、科目「日本語A」の追加。 (1前開講、兼担・兼任2)

```
・教育内容充実のため、科目「日本語B」の追加。(1前開講、兼担・兼任1)
(専門教育科目/文化資源学コース)
教育効果充実のため、「歴史学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育内容充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任8」に追加。
・教育効果充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育内容充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に追加。
・教育内容充実のため、「文化資源学」の専任教員等の配置を「教授7.准教授2.講師1」から「教授7.准教授2.講師2」に追加。
・教育効果充実のため,「言語と文化」の専任教員等の配置を「教授1, 准教授1」から「教授1, 講師1」に変更。
教育効果充実のため、「文学と文化」の専任教員等の配置を「教授2」から「講師1」に変更。
教育効果充実のため、「思想と文化」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1」から「准教授1」に変更。
・教育効果充実のため、「文化財科学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
・教育効果充実のため、「日本語学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
教育効果充実のため、「言語学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1,講師1」に変更。
・教育効果充実のため、「日本近現代文学」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
・教育内容充実のため,「博物館概論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「教授2,准教授2,兼担・兼任3」に追加。
・教育効果充実のため、「博物館教育論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「准教授1」に変更。
・教育効果充実のため、「博物館経営論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「准教授1」に変更。
・教育効果充実のため、「日本語学演習 I 」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
・教育効果充実のため、「日本語学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
・教育効果充実のため、「日本近現代文学演習 I 」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
・教育効果充実のため,「日本近現代文学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
教育効果充実のため、「文化財科学実習 I 」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
・教育効果充実のため、「文化財科学実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「謹師1」に変更。
·教育効果充実のため、「歴史基礎論A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任3」に変更。
・教育効果充実のため、「歴史基礎論B」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育効果充実のため、「文化資源学コース特設講義A」の専任教員等の配置を「教授7.准教授4」から「教授1.兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため,「文化資源学コース特設講義B」の専任教員等の配置を「教授7,准教授4」から「教授1」に変更。
(専門教育科目/多文化共生コース)
・教育効果充実のため、「歴史学入門」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,講師1」から「教授1,准教授1」に変更。
・教育内容充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任8」に追加。
・教育効果充実のため,「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育内容充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に追加。
教育効果充実のため、また、担当教員昇任による職階変更のため、「多文化共生論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授5、講師1」に変更。
・教育効果充実のため, また, 担当教員昇任による職階変更のため, 「歴史基礎論A」の専任教員等の配置を「教授1, 准教授2, 講師2」から「教授1. 准教授1. 講師1」に変更。
```

- ・教育効果充実のため、「地域基礎論A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバルコミュニケーション論B」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「文学基礎論B」の専任教員等の配置を「准教授3」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため,また,担当教員昇任による職階変更のため,「歴史基礎論B」の専任教員等の配置を「教授1,准教授4」から「准教授1,講師1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「多文化基礎論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1,准教授1」に追加。
- ・教育効果充実のため、「地域基礎論B」の専任教員等の配置を「教授2, 准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「国際共生論B」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「言語コミュニケーション実習IA(英語)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授5」から「教授1,准教授3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習 I A(多言語)」の専任教員等の配置を「教授2, 准教授5, 講師2」から「准教授1, 講師2, 兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「言語コミュニケーション実習 I B(英語)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授5」から「准教授2, 講師1, 兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習 IB(多言語)」の専任教員等の配置を「教授2,准教授5,講師2」から「准教授1,講師2,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、また、担当教員昇任による職階変更のため、「歴史文化演習A」の専任教員等の配置を「教授2、准教授4」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、また、担当教員昇任による職階変更のため、「歴史文化演習B」の専任教員等の配置を「教授2、准教授4」から「教授2、准教授2、講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「トラベルスタディーズA」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授14」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「トラベルスタディーズB」の専任教員等の配置を「教授6,准教授14」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「英米文学A」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「英米文学B」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ユーラシア史」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。 ・教育効果充実のため、「沿岸アジア史」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「欧米文化論A」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授1」に変更。
- ·教育効果充実のため、「欧米文化論B」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「アジア地域学A」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「アジア地域学B」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「アメリカ・オセアニア地域学A」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「アメリカ・オセアニア地域学B」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「文化資源学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任11」に変更。

- ・教育効果充実のため、「多文化共生コース特設講義A」の専任教員等の配置を「教授5、准教授11」から「准教授2、兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「多文化共生コース特設講義B」の専任教員等の配置を「教授5,准教授11」から「准教授2. 兼担・兼任2」に変更。

【平成30年度】

(教養教育科目)

- ・教育効果充実のため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授9,准教授4,講師2」から「教授6,准教授5,講師4」に変更。
- ・教育効果充実のため,「地域学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授3,准教授5,講師1,兼担・兼任45」から「教授4,准教授3,講師1,兼担・兼任46」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の行政」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の経済・産業」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任4」から「教授1,兼担・兼任9」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の文化」の専任教員等の配置を「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任5」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の歴史」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「教授2, 准教授3, 兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の芸術」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任2」から「講師1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の自然」の専任教員等の配置を「准教授1.兼担・兼任34」から「准教授1.兼担・兼任38」に追加。
- ・教育効果充実のため、「グローバル社会・経済」の専任教員等の配置を「講師1、兼担・兼任3」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「国際地域」の専任教員等の配置を「准教授2.講師1.兼担・兼任3」から「教授2.准教授1.講師2.兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「比較文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「世界の芸術・芸能」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任2」から「教授1,兼担・兼任4」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の多様性と活性化」の専任教員等の配置を「教授4、准教授2、講師1、兼担・兼任23」から「教授5、講師3、兼担・兼任24」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森の食と産業化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「教授1,准教授2,兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「市民参加と地域づくり」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1,兼担・兼任5」から「兼担・兼任7」に変更。
- ・教育内容充実のため,「青森エクスカーション」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任14」から「教授1,准教授2,講師1,兼担・兼任15」に追加。
- ・教育内容充実のため、「地域プロジェクト演習」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,兼担・兼任15」から「教授2,准教授1,兼担・兼任19」に追加。
- ・教育効果充実のため、「くらし・文化」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,兼担・兼任3」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「歴史・地理」の専任教員等の配置を「教授1,准教授3,講師1,兼担・兼任3」から「教授1,准教授3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「思想」の専任教員等の配置を「教授1, 准教授1, 兼担・兼任1」から「准教授1, 兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「言語学の世界」の専任教員等の配置を「教授1. 護師1」から「教授1. 護師1. 兼相・兼任2」に追加。
- ・教育効果充実のため、「芸術」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任15」から「教授1,兼担・兼任11」に変更。
- ・教育効果充実のため、「政治経済・社会」の専任教員等の配置を「教授2,准教授7,兼担・兼任3」から「教授1,准教授6,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「法と社会A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に追加。
- ・教育内容充実のため、「法と社会B」の専任教員等の配置を「講師1, 兼担・兼任2」から「講師1, 兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「環境と生活」の専任教員等の配置を「兼担・兼任35」から「兼担・兼任32」に変更。
- ・教育効果充実のため、「工学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育内容充実のため、「農学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任9」に追加。
- ・教育効果充実のため、「物理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任8」に変更。
- ・教育内容充実のため、「生物学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任23」に追加。
- ・教育内容充実のため、「情報処理入門B」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任14」から「准教授1,兼担・兼任16」に追加。
- ・教育内容充実のため、「人を育む営み」の専任教員等の配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任21」に追加。
- ・教育効果充実のため、「心理学の世界」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任8」から「講師1,兼担・兼任6」に変更。
- ・教育内容充実のため、「生活と健康」の専任教員等の配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任13」に追加。
- ・教育内容充実のため、「医学・医療の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任50」から「兼担・兼任53」に追加。
- ・教育内容充実のため、「情報と健康・医学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「キャリア形成の基礎」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「キャリア形成の発展」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任9」に追加。
- ・教育内容充実のため,「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「教授2,兼担・兼任5」から「教授1,講師1,兼担・兼任9」に追加。
- ・教育効果充実のため、「Listening(初級)」の専任教員等の配置を「教授1,准教授3,講師1,兼担・兼任3」から「教授1,准教授3,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Listening(中級)」の専任教員等の配置を「准教授2,講師1,兼担・兼任17」から「准教授2,兼担・兼任16」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Listening(上級)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「准教授1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Reading (初級)」の専任教員等の配置を「准教授5. 講師1. 兼担・兼任2」から「准教授2. 兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Reading (中級)」の専任教員等の配置を「教授2, 兼担・兼任18」から「教授2, 兼担・兼任15」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Reading(上級)」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任2」から「准教授1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため,「Speaking (初級)」の専任教員等の配置を「教授2, 准教授2, 兼担・兼任3」から「教授2, 准教授2, 兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Speaking(中級)」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,兼担・兼任17」から「教授1,准教授2,兼担・兼任16」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Speaking(上級)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「准教授1, 兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Writing(初級)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授1, 講師1, 兼担・兼任4」から「教授3, 准教授1, 兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Writing(上級)」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任3」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため,「Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため、「Integrated B (一般学術目的の英語) Level2」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「Integrated C(キャリア英語)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「フランス語Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1,講師1」に追加。
- ・教育内容充実のため、「日本語A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任3」に追加。

```
・教育内容充実のため、「日本語B」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に追加。
(専門教育科目/文化資源学コース)
・教育効果充実のため、「哲学倫理入門」の専任教員等の配置を「教授1, 兼担・兼任1」から「准教授1」に変更。
・教育内容充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「講師1、兼担・兼任1」から「准教授1、兼担・兼任1」に追加。
・教育効果充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育内容充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任7」に追加。
・教育効果充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育内容充実のため,「文化資源学」の専任教員等の配置を「教授7, 准教授2, 講師2」から「教授7, 准教授3, 講師3」に追加。
教育効果充実のため、「言語学」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「教授1」に変更。
・教育効果充実のため、「日本倫理思想」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため,「日本倫理思想演習I」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼担・兼任1」に変更。
·教育効果充実のため、「日本倫理思想演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼担·兼任1」に変更。
・教育内容充実のため、「文化資源活用論」の専任教員等の配置を「教授7,准教授4」から「教授7,准教授3,講師3」に追加。
・教育効果充実のため、「地域文化振興論」の専任教員等の配置を「教授7,准教授4」から「教授4,准教授2,講師1」に追加。
・教育効果充実のため,「保存科学実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
・教育効果充実のため、「保存科学実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
・教育効果充実のため、「地域文化振興実習」の専任教員等の配置を「教授7,准教授4」から「教授3,准教授1,講師2」に変更。
・教育効果充実のため、「歴史基礎論A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3から「兼担・兼任1」に変更。
·教育効果充実のため、「歴史基礎論B」の専任教員等の配置を「兼担·兼任2」から「兼担·兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「インターンシップA」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育効果充実のため,「文化資源学コース特設講義A」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任1」から「兼担・兼任1」に変更。
教育効果充実のため、「文化資源学コース特設講義B」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「文化資源学コース特設講義C」の専任教員等の配置を「教授7.准教授4」から「教授1.兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「文化資源学コース特設講義D」の専任教員等の配置を「教授7,准教授4」から「教授1」に変更。
・教育効果充実のため、「3年次ゼミナール I 」の専任教員等の配置を「教授9. 准教授4」から「教授5. 准教授3. 講師3」に変更。
・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールII」の専任教員等の配置を「教授9.准教授4」から「教授5.准教授3.講師3」に変更。
(専門教育科目/多文化共生コース)
教育効果充実のため、「哲学倫理入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育効果充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任4」に変更。
```

- ・教育内容充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任7」に追加。
- ・教育効果充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバル実践科目」の専任教員等の配置を「教授1,准教授5,講師1,兼担・兼任2」から「教授1,准教授4,講師1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「歴史基礎論A」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,講師1」から「講師1」に変更。
- 教育効果充実のため、「文学基礎論B」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため,「歴史基礎論B」の専任教員等の配置を「准教授1,講師1」から「准教授1」に変更。
- ·教育効果充実のため、「地域基礎論B」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ·教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習IA(英語)」の専任教員等の配置を「教授1,准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため,「言語コミュニケーション実習IA(多言語)」の専任教員等の配置を「准教授1,講師2,兼担・兼任1」から「准教授1,講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため,「言語コミュニケーション実習 I B(英語)」の専任教員等の配置を「准教授2、講師1,兼担・兼任1」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため, 「言語コミュニケーション実習 I B(多言語) 」の専任教員等の配置を「准教授1, 講師2, 兼担・兼任1」から「准教授1, 講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「歴史文化演習A」の専任教員等の配置を「教授1, 准教授1」から「教授1. 講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「歴史文化演習B」の専任教員等の配置を「教授2,准教授2,講師1」から「教授1,准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため,「言語コミュニケーション実習ⅡA(英語)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授5」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため,「言語コミュニケーション実習ⅡA(多言語)」の専任教員等の配置を「教授2, 准教授5, 講師2」から「教授1, 講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習IIB (英語) 」の専任教員等の配置を「教授3,准教授5」から「准教授2」に変更。
- 教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習IIB(多言語)」の専任教員等の配置を「教授2,准教授5,講師2」から「教授1,講師2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「文化資源学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任13」に追加。
- ・教育内容充実のため、「社会調査論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に追加。
- 教育効果充実のため、「インターンシップA」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任2」に変更。
- ·教育効果充実のため,「多文化共生コース特設講義A」の専任教員等の配置を「准教授2, 兼担・兼任2」から「准教授2, 兼担・兼任1」に変更。
- 教育効果充実のため、「多文化共生コース特設講義B」の専任教員等の配置を「准教授2, 兼担・兼任2」から「准教授2, 兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「多文化共生コース特設講義C」の専任教員等の配置を「教授5.准教授11」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「多文化共生コース特設講義D」の専任教員等の配置を「教授5,准教授11」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授14」から「教授4, 准教授10, 講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授6,准教授14」から「教授4,准教授10.講師1」に変更。

【令和元年度】

(教養教育科目)

- ・教育効果充実のため,「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授5, 講師4」から「教授1, 准教授6」に変更。
- ・教育効果充実のため,「地域学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授4, 准教授3. 講師1, 兼担・兼任46」から「教授2, 准教授2, 兼担・兼任50」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の行政」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼担5」に追加。

- ・教育効果充実のため、「青森の経済・産業」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任9」から「兼担・兼任9」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「教授2、准教授1、講師1、兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の歴史」の専任教員等の配置を「教授2,准教授3,兼担・兼任3」から「「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の芸術」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任3」から「講師1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の自然」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任38」から「准教授1,兼担・兼任36」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバル社会・経済」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「国際地域」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、講師2、兼担・兼任3」から「「教授1、講師1、兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「比較文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「世界の芸術・芸能」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任4」から「教授2,兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため、「日本」の専任教員等の配置を「教授4,兼担・兼任5」から「教授2,兼担・兼任6」に変更。
- ・教育内容充実のため,「青森の多様性と活性化」の専任教員等の配置を「教授5,講師3,兼担・兼任24」から「教授1,講師1,兼担・兼任34」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の食と産業化」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,兼担・兼任5」から「兼担・兼任7」に変更。
- ・教育効果充実のため、「市民参加と地域づくり」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森エクスカーション」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,講師1,兼担・兼任15」から「講師1,兼担・兼任16」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域プロジェクト演習」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1,兼担・兼任19」から「兼担・兼任24」に追加。
- ・教育効果充実のため、「くらし・文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「歴史・地理」の専任教員等の配置を「教授1,准教授3」から「教授2,准教授2, 兼担・兼任1」に追加。
- ・教育効果充実のため、「言語学の世界」の専任教員等の配置を「教授1,講師1,兼担・兼任2」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「芸術」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任11」から「兼担・兼任12」に変更。
- ・教育内容充実のため、「政治経済・社会」の専任教員等の配置を「教授1,准教授6,兼担・兼任3」から「兼担・兼任13」に追加。
- ・教育効果充実のため、「法と社会A」の専任教員等の配置を「准教授2」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法と社会B」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「環境と生活」の専任教員等の配置を「兼担・兼任32」から「兼担・兼任27」に変更。
- ・教育効果充実のため、「工学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育内容充実のため、「農学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任7」に追加。
- ・教育内容充実のため、「数学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に追加。
- ・教育内容充実のため、「物理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任9」に追加。
- ・教育効果充実のため、「生物学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任23」から「兼担・兼任20」に変更。 ・教育内容充実のため、「情報処理入門A」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、兼担・兼任1」から「兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため,「情報処理入門B」の専任教員等の配置を「准教授I,兼担・兼任16」から「准教授I,兼担・兼任12」に変更。
- ・教育効果充実のため、「人を育む営み」の専任教員等の配置を「兼担・兼任21」から「兼担・兼任20」に変更。
- ・教育内容充実のため、「心理学の世界」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任6」から「兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「生活と健康」の専任教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任10」に変更。
- ・教育内容充実のため、「運動と健康B」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「医学・医療の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任53」から「兼担・兼任50」に変更。
- ・教育効果充実のため、「情報と健康・医学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「キャリア形成の基礎」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「教授1,講師1,兼担・兼任8」から「兼担・兼任8」に変更。
- ・教育内容充実のため,「Listening(初級)」の専任教員等の配置を「「教授1,准教授3,兼担・兼任3」から「教授1,准教授4,講師1,兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「Listening(中級)」の専任教員等の配置を「准教授2,兼担・兼任16」から「准教授1,兼担・兼任14」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Listening(上級)」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任2」から「准教授1,兼担・兼任3」に追加。
- ・教育内容充実のため,「Reading(初級)」の専任教員等の配置を「准教授2,兼担・兼任3」から「准教授1,講師1, 兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「Reading(中級)」の専任教員等の配置を「教授2,兼担・兼任15」から「兼担・兼任14」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Reading(上級)」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任2」から「准教授1,兼担・兼任3」に追加。
- ・教育内容充実のため,「Speaking (初級)」の専任教員等の配置を「教授2, 准教授2, 兼担・兼任2」から「教授2, 准教授3, 講師1,兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため,「Speaking(中級)」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,兼担・兼任16」から「准教授1,兼担・兼任15」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Speaking(上級)」の専任教員等の配置を「准教授1、兼担・兼任3」から「准教授1、兼担・兼任4」に追加。
- ・教育内容充実のため,「Writing (初級)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授1, 兼担・兼任3」から「教授2, 准教授2, 兼担・兼任6」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Writing(上級)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため、「フランス語Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「日本語A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に追加。
- (専門教育科目/文化資源学コース)
- ・教育効果充実のため、「哲学倫理入門」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「准教授1, 兼担・兼任1」から「兼担当・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「文化資源学」の専任教員等の配置を「教授7,准教授3,講師3」から「教授6,准教授2,講師2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「形態文化論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「形態文化史」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「言語と文化」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「日本語学」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本倫理思想」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「准教授1」に変更。

- ・教育効果充実のため、「博物館概論」の専任教員等の配置を「教授2、准教授2、兼担・兼任3」から「教授1、准教授1、兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「博物館教育論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「博物館経営論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼担・兼任1」に変更。
- 教育効果充実のため、「美術史実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本語学演習 I 」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本語学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「日本倫理思想演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本倫理思想演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため,「文化資源活用論」の専任教員等の配置を「教授7,准教授3,講師3」から「教授7,准教授3,講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域文化振興論」の専任教員等の配置を「教授7,准教授4、講師1」から「教授4,准教授1,講師1」に変更。
- 教育効果充実のため、「美術史資料実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「地域文化振興実習」の専任教員等の配置を「教授3,准教授1,講師2」から「教授3,准教授2,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「歴史基礎論B」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「文化資源学コース特設講義D」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「3年次ゼミナールI」の専任教員等の配置を「教授5,准教授3,講師3」から「教授6,准教授3,講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授5,准教授3,講師3」から「教授6,准教授3,講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため,「4年次ゼミナールI」の専任教員等の配置を「教授9,准教授4」から「教授5,准教授2,講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため,「4年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授9,准教授4」から「教授5,准教授2,講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授9、准教授4」から「教授5、准教授2、講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「特定課題研究」の専任教員等の配置を「教授9,准教授4」から「教授5,准教授2、講師2」に変更。

(専門教育科目/多文化共生コース)

- ・教育効果充実のため、「哲学倫理入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバル実践科目」の専任教員等の配置を「教授1.准教授4.講師1.兼担・兼任3」から「教授1.准教授5.講師1.兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「多文化共生論」の専任教員等の配置を「教授1,准教授5,講師1」から「教授2,准教授5,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域基礎論A」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「歴史基礎論B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域基礎論B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習 I A(英語)」の専任教員等の配置をから「准教授2」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習 IA(多言語)」の専任教員等の配置を「准教授1,講師2」から「講師2, 兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習 I B (英語)」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「歴史文化演習A」の専任教員等の配置を「教授1,講師1」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「歴史文化演習B」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2」から「教授2,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習IB (英語)」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授2、講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習ⅢA(英語)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授5」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「言語コミュニケーション実習ⅢB(英語)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授5」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「文化資源学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任10」に変更。
- ・教育内容充実のため、「言語と文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「多文化共生コース特設講義A」の専任教員等の配置を「准教授2, 兼担・兼任1」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「多文化共生コース特設講義B」の専任教員等の配置を「准教授2, 兼担・兼任1」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールI」の専任教員等の配置を「教授4,准教授10,講師1」から「教授5,准教授8,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授4,准教授10,講師1」から「教授5,准教授8,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「4年次ゼミナール I 」の専任教員等の配置を「教授6. 准教授14」から「教授4. 准教授10. 講師1」に変更。
- 教育効果充実のため、「4年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授6,准教授16」から「教授4,准教授10,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授6,准教授14」から「教授4,准教授10,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「特定課題研究」の専任教員等の配置を「教授6.准教授16」から「教授4、准教授10、講師1」に変更。
- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

文化資源学コース

	設置時	の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	1
9 科目	162 科目	0 科目	171 科目	9 科目 [0]	162 科目 [0]	0 科目 [0]	171 科目 [0]	

多文化共生コース

	設置時	の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	1
15 科目	145 科目	0 科目	160 科目	15 科目 [0]	145 科目 [0]	0 科目 [0]	160 料目 [0]	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1 科目減の場合: Δ 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	グローバルヘルス	2	1後	一般	選択	2年次以上のグローバル科目を優先したため、教員配置が出来ず未開講。代替処置無。
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	キャリア形成の発展A	2	3前	一般	選択	COC+事業採択に伴うカリキュラム改革 実施にあたり、教育内容を見直したこ とによる科目廃止。代替処置有。
2	キャリア形成の発展B	2	3前	一般		COC+事業採択に伴うカリキュラム改革 実施にあたり、教育内容を見直したこ とによる科目廃止。代替処置有。
3	キャリア形成の発展C	2	3前	一般		COC+事業採択に伴うカリキュラム改革 実施にあたり、教育内容を見直したこ とによる科目廃止。代替処置有。

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「グローバルヘルス」は、2年次以上が受講する21世紀教育科目(27年度までの入学者を対象とした旧教養教育科目)を優先して開講したため、後期に教員を配置することが出来ず、未開講となった。ただし、選択科目であり、グローバル科目が他にも多数開講されること、平成29年度には開講予定で希望すれば受講できることから、学生への影響はない。なお、学生には新入生ガイダンス及び掲示により周知済みである。

©00+事業採択に伴うカリキュラム改革実施に伴い、キャリア教育科目全体の教育内容を、多様なプログラムを含む、より充実したカリキュラムとするため、「キャリア形成の発展A」、「キャリア形成の発展B」、「キャリア形成の発展C」を廃止し、新たに「キャリア形成の発展」を追加する等の見直しを行った。なお、学生には新入生ガイダンス及び掲示により周知済みであることから、影響はない。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び 「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

文化資源学コース

 未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計
 =
 4
 =
 2.33
 %

 設置時の計画の授業科目数の計 (A)
 =
 171
 =
 2.33
 %

多文化共生コース

 未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計
 =
 4
 =
 2.5
 %

 設置時の計画の授業科目数の計 (A)
 =
 160
 =
 2.5
 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				内				容	!			備考
(1)		区	分		専	用	ļ ,	申		共用する 学校等の				計	
		校舎	敷坩	<u>t</u>		76, 254 m	î		0 m ²	7 124 13	0	mi		76, 254 m	î Î
校 -		運動場	易用地	!		82, 910 m	2		0 m ²		0	m²		82, 910 m	
地		小	計	-		159, 164 m	î		0 m²		0	mi		159, 164 n	- 大学全体 ᡭ┃
***		そ 0) 他	ļ.		169, 525 m	2		0 m ²		0	m		169, 525 m	î
等		合	計	-		328, 689 m	ì		0 m ²		0	mi		328, 689 m	î
					専	用	#	月		共用する 学校等の				計	大学全体
(2) 校		舎			166, 96	3 -166, 219 m	î		0 m²		0	m²	166, 96	3 -166, 219 m	建物の新設及の以修工争
					(166, 963	_166, 219 _m²)	(0 m	ร๋) (0 m²)	(1	66, 963	_166, 219 _m²;	により面積が増減 (30)
				請	義 室	演	習 室	実	験実習室	情報	処理学習	施設	語	学習施設	大学全体
(3) 教	室	等			102 - 99	室 111	_108 '	· 室 45	9 <u>455</u> 3		12 _1	□ 室		7 室	
										(補助	職員	0人)	(補助	職員 0人)	
						新設学部	事の名称				室		数		専任教員数の変更のため
(4) 専f	王教員	研究室				人文社会科学部	邓 文化創	生課程			34 -	-36	_33_	室	(元) 専任教員数の変更のため -(30)
				I	図 書	学征	 特雑誌			神	覚資料	地址	· 器具	標本	
(5)		設学部 の名称	等	(5	ち外国書〕	〔うち	外国書〕	電子	ジャーナル	7九48.	兄貝科	饭机	- 444	惊 本	大学全体
						₩	;	種 〔う	ち外国書〕		点		点	¥	i
)9 [232, 587 35 <mark>[232, 29</mark> 4		[6, 310] [6, 216]		7 (5, 717) 7 (5, 595)		213 172		242 082	10	
					(821, 909		1, 909		321, 909						
図		_			232, 587]) (821, 909	(82	, 587〕) 1, 909	(8	32, 587]) 3 <u>21, 909</u>	(2, (2,	213) 206)		242)	(10)	
書					2 <mark>32, 583])</mark> (819, 585 232, 294])	(81	, <mark>583〕)</mark> 9, 585 , 294〕)	({	8 <mark>2, 583〕)</mark> 819, 585 82, 294〕)	(2,	172)	(0, 1	982)		購入,廃棄等による増減 (元)
設備					09 (232, 587		[6, 310]	+	7 (5, 717)	2.	213	6, 3	242	10	(元) -
WH3					35 (232, 294		(6, 216)		7 (5, 595)		172		082	10	-(30)-
		計		[2	(821, 909 232, 587))	[232	1, 909 , 587])	[23	321, 909 32, 587])	(2	213)	(0			
				-[2	(821, 909 232, 583)	- (232	1, 909 , 583])	-(23	321, 909 32, 583])	(2,	206) 172)		242) 082)	(10)	
					(819, 585 232, 294))		9, 585 , 294〕)		319, 585 32, 294〕)						
(6) 図	書	館			面	積		閲覧	座席数		収	納	可能	冊数	- 大学全体
						7, 680	mi			626 席				867, 806 	
					面	積			体育館」	以外のスプ					_
(7) 体	育	館		文京町		2 204		場(2面) 場(140㎡)			武道場 テニス		-		
	, ,	,		本町		0, 004		ル (50m)					、 ジビー場	(2面)	
						1, 457	m ^d 馬房	(196m²)			400m ト =	ラック			
	糸	圣費 —	[<u>x</u>	分	開設年度	完成年	度	区分	開設	前年度	開設	年度	完成年度	
(8)	0		(員 1	人当り	研究費等	千円	1	千円	図書購入費		千円	_	777	千円	
経費の 積り及 維持方	び_	#	同	研 3	究 費 等	千円			设備購入費		千円		千円	千円	
維持力の概	要	生1人納付金		第	1年次	第2年次		第3年次	-	年次		5年次	\perp	第6年次	_
					FH	<u> </u>	千円		Ħ	千円			f円	千円	
	_	字生約	内付金	以外の	維持方法の権	既要									

⁽注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(π)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	弘	前大	学							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	年度	年度		
【学部】			시							
人文社会科学部	4	265	0	1, 060	-	1. 04	平成28	平成28	_	
文化創生課程	4	110	0	440	学士	1.03	平成28	平成28	青森県弘前市大字 文京町1番地	
<u>社会経営課程</u>	4	155	0	620	学士	1.04	平成28	平成28	同上	
人文学部	_			_	_	_	_	平成17	_	
人間文化課程		_	_	_	 学士	_	_	平成17	青森県弘前市大字	 平成28年度
入间义化床性	4	_	_	_	(人文社会科学)	_	_	平成17	文京町1番地	学生募集停止
現代社会課程	4	-	-	-	学士	-	-	平成17	同上	平成28年度 学生募集停止
経済経営課程	4	-	-	-	学士	-	-	平成17	同上	平成28年度 学生募集停止
教育学部	4	170	0	680	_	1.03	-	平成12	_	
学校教育教員養成課程	4	150	0	600	学士	1.04	-	平成12	青森県弘前市大字 文京町1番地	
養護教諭養成課程	4	20	0	80	学士	1. 02	-	平成12	同上	
生涯教育課程	4	-	-	-	学士	-	-	平成12	同上	平成28年度 学生募集停止
			0.4-14							
<u>医学部</u>	-	312	2年次 20 3年次 30	1, 632	-	1.00	-	昭和24	-	
<u>医学科</u>	6	112	2年次 20	772	学士	1.00	平成30	昭和24	青森県弘前市大字 在府町5番地	
保健学科	4	200	3年次 30	860	学士 (看護学又は 保健学)	1.01	-	平成12	青森県弘前市大字 本町66番地1	
理工学部	4	360	3年次	1, 460	_	1. 01	_	平成9	_	
			10 3年次	·	224 1				事 杰但 27 前 士 十 字	
<u>数物科学科</u>	4	78	2	316	(理工学)	1.01	平成28	平成28	青森県弘前市大字 文京町3番地	
<u>物質創成化学科</u>	4	52	3年次	210	学士(理工学)	1.00	平成28	平成18	同上	
<u>地球環境防災学科</u>	4	65	3年次 2	264	学士 (理工学)	1.02	平成28	平成28	同上	
<u>電子情報工学科</u>	4	55	3年次 2	224	学士(理工学)	1.04	平成28	平成18	同上	
<u>機械科学科</u>	4	80	3年次 2	324	学士(理工学)	1.01	平成28	平成28	同上	
自然エネルギー学科	4	30	3年次 1	122	学士	1. 02	平成28	平成28	同上	
数理科学科	4	-	-	-	学士	-	-	平成18	同上	平成28年度 学生募集停止
物理科学科	4	-	-	-	学士(理工学)	-	-	平成18	同上	平成28年度 学生募集停止
地球環境学科	4	-	-	-	学士	-	-	平成18	同上	平成28年度 学生募集停止
知能機械工学科	4	-	-	-	学士(理工学)	-	-	平成18	同上	平成28年度 学生募集停止

農学生命科学部 生物学科 分子生命科学科 食料資源学科 国際園芸農学科 地域環境工学科 生物資源学科 園芸農学科	4 4 4 4 4 4	215 40 40 55 50 30 - -	0 0 0 0 0 - - 2年20 3年40	860 160 220 200 120 – – 5, 692	学士 (属学生命科学) 学士 (属学生命科学) 学士 (属学生命科学) 学士 (属学生命科学) 学士 (属学生命科学) 学士 (属学生命科学)	1. 02 1. 02 1. 01 1. 01 1. 03 1. 04 -	- 平成28 平成28 平成28 平成28 - -	平成9 平成20 平成28 平成28 平成28 平成20	- 青森県 京町 3番 中	平成28年度 学生募集停止 平成28年度 学生募集停止
【大学院】										
人文社会科学研究科										
(修士課程)	2	16	-	32	-	1. 16	-	平成11	_	
文化科学専攻	2	10	-	20	修士	1. 00	-	平成11	青森県弘前市大字 文京町1番地	
応用社会科学専攻	2	6	-	12	修士 (人文社会科学)	1. 33	-	平成11	同上	
 教育学研究科										
(修士課程)	2	16	_	32	_	1. 09	_	平成6	_	
学校教育専攻	2		-	32	修士	1. 09	_	平成6	青森県弘前市大字 文京町1番地	
教科教育専攻	2	_	_	_	修士	_	_	平成6	同上	平成29年度
					修士				- · · -	学生募集停止 平成29年度
養護教育専攻	2	-	-	-	(教育学)	-	-	平成14	同上	学生募集停止
(専門職学位課程)	2	16	-	32	-	0. 99	-	平成29	-	
教職実践専攻	2	16	-	32	教職修士 (専門職)	0. 99	-	平成29	青森県弘前市大字 文京町1番地	
医学研究科										
(博士課程)	4	60	-	240	-	0. 91	-	平成16	_	
医科学専攻	4	60	-	240	博士	0. 91	-	平成16	青森県弘前市大字 在府町5番地	
保健学研究科		00		20		4 00		T-510		
(博士前期課程) 保健学専攻	2	30 30	_	60 60	_ 修士	1. 08 1. 08	_	平成19 平成19	- 青森県弘前市大字	
体健学导攻 (博士後期課程)	3	12	_	36	(看接字又は保健学)	1. 08	_	平成19 平成19	本町66番地1 -	
保健学専攻	3	12	_	36	博士	1. 05	_	平成19 平成19	青森県弘前市大字	
1 13°50					(保健学)	33		. //	本町66番地1	
理工学研究科										
(博士前期課程)	2	120	-	240	-	0. 85	-	平成22	-	
理工学専攻	2	120	-	240	博士	0. 85	-	平成22	青森県弘前市大字 文京町3番地	
(博士後期課程)	3	12	-	36	-	0. 91	-	平成16	-	
機能創成科学専攻	3	6	-	18	博士	0. 44	-	平成16	青森県弘前市大字 文京町3番地	
安全システム工学専攻	3	6	-	18	博士	1. 38	-	平成16	同上	
 農学生命科学研究科										
(修士課程)	2	60	_	120	_	0. 86	_	平成24	_	
へ	2	60	_	120	修士	0. 86		平成24	青森県弘前市大字	
					(農学生命科学)				文京町3番地	

地域社会研究科										
(後期3年博士課程)	3	6	-	18	-	1. 22	-	平成24	-	
地域社会専攻	3	6	-	18	博士	1. 22		平成14	青森県弘前市大字 文京町1番地	
大学院全体	-	348	-	846	-	1. 01	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況		今後の の実施計画
設 置 時(28年)	実習科目が,施設見 学や裁判傍聴などのの 想文を書かせる類の単 なる社会科見学とないよう, に実施計画の具体化 を 図ることが望ましい。		実習科目について,「地域 行政実習」及び「地域司法 実習」を含めて,教育成果 の検証等にまでふみこんだ 入念な実施計画を事前に作 成し,計画に沿って実施し ている。	履行済	
設置計画履行状況調 査 時(28年)	該当なし				
設置計画履行状況調 査 時	該当なし				
設置計画履行状況調 査 時	該当なし				

- (注)・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人文社会科学部 文化創生課程>

(1) 設置計画変更事項等

	設	置	時	の	計	画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし							

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)
- ① 実施体制
 - a 委員会の設置状況

人文社会科学部学務委員会内WG

- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 学務委員会は8月を除き毎月1会開催し、WGは必要に応じ随時開催している。
- c 委員会の審議事項等

「弘前大学人文社会科学部学務委員会要項」第2条参照

- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・半期に1度FD活動を開催している。
 - ・H30年度前期「日常的に生じるハラスメント的事態~よい実践につなげるために~」(H30年7月開催)
 - ・H30年度後期「研究リーダーのハラスメントマネ時MENTのスキル」(H31年2月開催)

上記以外に、SD活動として次ぎの活動をおこなっており、令和元年度においても同様の活動を実施する予定である。

- ・新任教員へのオリエンテーション(学部対象:平成30年5月開催)
- ・新任教員ガイダンス (全部局対象:平成30年5月開催)
- ·研究倫理教育(全部局対象:平成30年6月以降開催)
- ・科研費獲得スキル向上セミナー(全部局対象:平成30年7月以降開催)
- ·科研費説明会(全部局対象:平成30年7月開催)
- ・学生相談を考える会(全部局対象:平成31年3月開催)
- b 実施方法
 - ・前後期とも講演方式の後、グループワーク方式にて実施した。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
 - •前期参加者:13名 後期参加者:25名
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - 未実施
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - 前・後期に1回ずつ実施
 - b 教員や学生への公開状況、方法等

学部ホームページに公開

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
 (3) 教育課程連携協議会に関する事項
 ※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。
 該当なし
 - (4) 自己点検・評価等に関する事項
- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置の趣旨・目的を達成するように計画通り実施している。今後さらに教育・研究の水準の向上を図り、設置の 趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。
- ② 自己点検·評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期

学部内で検討中。(令和元年度に公開予定)

b 公表方法 大学ホームページに上にて公開を予定

③ 認証評価を受ける計画

令和元年度に受審

- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
 - また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告書(令和元年度)		
a	ホームページへの公表予定の有無	(有 • 無)	
k	公表有の場合の公表(予定)時期	(令和元年 5月31日)	
k	o 公表無の場合の特段の理由 ()	

(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 「無」にマルを記入してください。

弘前大学人文社会科学部学務委員会要項

平成19年6月20日制定 平成30年3月22日改正 平成31年3月20日最終改正

(設置)

第1条弘前大学人文社会科学部に,学務委員会(以下「委員会」という。)を置く。 (任務)

- 第2条委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。
- (1)学部教育の方針に関すること。
- (2) 授業計画(カリキュラム編成を含む。)に関すること。
- (3) 学生の教育指導に関すること。
- (4) 学生の異動(休学, 退学, 転課程, 転コース, 転学, 転学部)に関すること。
- (5) 卒業に関すること。
- (6) 学生支援に関すること。
- (7) 学生の褒賞及び懲戒に関すること。
- (8) FDに関すること。
- (9) その他学務の重要事項に関すること。

(組織)

- 第3条委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。
- (1) 学部長が委嘱した教授1名
- (2) 各コースから選出された教員各2名
- (3) 外国語教育等推進室長
- (4) 教務担当係長
- 2 委員に選出されない者は、次のとおりとする。
- (1) 学部長及び学部長経験者
- (2) 評議員及び副学長経験者
- (3) 定年前2年以内の者
- (4) その他、教授会において定める者

(委員の任期)

- 第4条前条第1項第1号の委員の任期は2年とし、再任できないものとする。
- 2 欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。 (委員長)
- 第5条委員会に委員長を置き、第3条第1項第1号の委員をもって充てる。
- 2 委員長の任期は1年とし、再任を妨げない。
- 3 委員長は、会議を招集し、その議長となる。
- 4 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代理する。 (会議)
- 第6条委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。
- 2 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(委員の代理出席)

第7条委員がやむを得ない理由で出席できないときは、当該委員の指名した者が委員と して代理出席をすることができる。

(委員以外の出席)

第8条委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第9条委員会が専門的事項を調査・検討するため、必要と認めたときは、委員会に専門委員会を置くことができる。

(庶務)

第10条委員会の庶務は、人文社会科学部総務グループにおいて処理する。 (その他)

第11条この要項に定めるもののほか必要な事項は、委員会が別に定める。

附記

1 この申合せは、平成19年6月20日から実施し、平成19年4月1日から適用する。

ただし,第3条第2項の規定は,平成20年4月1日から適用する。 2 平成19年3月31日において,現に委員となっている者の任期は,第4条第1項の規定にかかわらず,平成20年3月31日までとする。

附記

この要項は、平成19年11月21日から実施する。

附記

この要項は、平成21年3月25日から実施し、平成20年4月1日から適用する。

附記

この要項は、平成23年4月20日から実施し、改正後の規定は、平成23年4月1日から適用する。

附則

この要項は、平成28年4月1日から実施する。

附則

この要項は、平成30年4月1日から実施する。

附則

この要項は、平成31年4月1日から実施する。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 弘前大学

- (2) 大 学 名 **弘前大学**
- (3) 調査対象大学等の位置

〒036-8560 青森県弘前市大字文京町1番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
理事長			
学長	(サトウ ケイ) 佐 藤 敬 (平成24年2月)		
学 部 長	(イマイ マサヒロ) 今井 正浩 (平成25年4月)		
経済法律	(ホソヤ ヒロシ)	(カワイ マサオ) 河合 正雄 (平成31年4月) (コヤタ フミヒコ)	任期満了のため変更(元)
コース代表	細矢 浩志 (平成28年4月)	<u>小谷田 文彦</u> - (平成30年4月) - (ヒラノ キョシ) 平野 潔	任期満了のため変更 (30) 任期満了のため変更 (29)
<u> </u>	(カトウ ケイキチ)	(平成29年4月) (クマタ サトシ) 熊田 憲 (平成31年4月) (コスギ マサトシ)	任期満了のため変更(元)
金業戦略コース代表	加藤 惠吉 (平成28年4月)	小杉 雅俊 (平成30年4月) (オオクラークミオ) 大倉 邦夫 (平成29年4月)	任期満了のため変更 (30) 任期満了のため変更 (29)
地域行動	(シライシ ソウイチロウ) 白石 壮一郎	(ヒビノ アイコ) 日比野 愛子 (平成31年4月)	任期満了のため変更(元)
コース代表	(平成28年4月)	(コムラーケンタロウ) 古村 健太郎 (平成30年4月)	任期満了のため変更(30)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成3 O 年度に報告済の内容 → (30) 令和元年度に報告する内容 → (元)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表</u> を追加してください。
 - 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

	学位又は学科の		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1/H - 75
人文社会科学部	経済学関係	年	λ.	年次 人	λ.	
社会経営課程	法学関係	4	155	0	620	
学士(人文社会科学)	社会学・社会福 祉学関係					

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を() 書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -(2) 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成28年原	平成29	9 年度	平成3	0年度	令和元	元年度	平均入学定員	開設年度から報 告年度までの平		考
区分	春季入学 その他の	≠期 春季入学 ₹	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	均入学定員超過 率	VĦ	
	<u>ک</u>	시 人 15!	· Y	人	—————————————————————————————————————	人 1	入 55				
A 入学定員	155	/	o \	/))	/	00				
	(一 / [若干名]	(若干	· / · 夕 1	∖ ⊤ □ ⊤ ≠ □	- <i>)</i> F名]	,	- <i>)</i> F名]				
	583 -	478	<u>-</u>	520		566	_				
志願者数) (-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)				
NOW I SA	`	וור זווו	`[-]	Γ 10 Î	`r - 1	[8]	`r - 1				
	429 -	347		372		424	-				
受験者数	(-) (-) (-)	(–)	(-)	(-)	(-)	(-)	1. 04倍	_		
	[5][-] [3]	[-]	[6]	[-]	[7]	[-]	1.0416			
	169 –	169	-	170	-	177	-				
合格者数	(-) (-) (-)	(–)	(–)	(–)	(-)	(-)				
	[1][-] [-]	[-]	[6]	[-]	[5]	[-]				
	163 -	158	_	160	-	172	-				
B 入学者数) (-)	(-]	(-)	(–)	(-)	(-]				
7 W + B + 7 C +	[1][-] [2] [[-]	[5]	[-]	[5]	[-]				
入学定員超過率 B/A	1.05	1.0)1	1.	03	1.	10				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - · 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	平成2	8 年度	平成2	9 年度	平成3	O年度	令和力	元年度	備考
学 年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
	163	_	158	-	160	-	172	_	平成29年度 2年次 文化創生課程から転課程2名
1 年次	[1]	[-]	[2]	[-]	[5]	[-]	[5]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	平成30年度 2年次 教育学部から転入1名
			165	-	158	-	162	-	令和元年度
2年次	/		[1]	[-]	[2]	[-]	[5]	[-]	2年次 教育学部から転入1名
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	文化創生課程から転課程1名
					164	-	158	_	
3年次	/				[1]	[-]	[2]	[-]	
					(-)	(-)	(-)	(-)	
							164	_	
4 年次	/						[1]	[-]	
							(-)	(-)	
	1	63	32	23	48	82	6	56	
計	[1]	[;	3]	[;	B]	[1	3]	
	(-	-)	(-	-)	(-	-)	(-	-)	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳) to an attention
H角左连	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
対象年度			八子した年度		うち留学生数	
平成28年度	163 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	323 人	2 人	平成28年度	1 人	0 人	その他(1人)
十成と9千及	323 人	2 X	平成29年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)
			平成28年度	0 人	0 人	
平成30年度	482 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
令和元年度	656 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
月和九千茂	030 X	0 X	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		2 人		2 人	0 人	

- (注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

<u>平成28年度の退学者数(a)</u> = 0 平成28年度の在学者数(b) = 163	- =	0	%
【平成29年度】			_
平成29年度の退学者数(a) = 2 平成29年度の在学者数(b) 323	- =	0.61	%
【平成30年度】			
平成30年度の退学者数(a) = 0 平成30年度の在学者数(b) 482	- =	0	%
【令和元年度】			
<u>令和元年度の退学者数(a)</u> = <u>0</u> 令和元年度の在学者数(b) = 656	- =	0	%

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<人文社会科学部 社会経営課程>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	7任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
ΔЛ		次	修	 択	曲	授	教 授	師	教	手	兼担
教	[スタディスキル導入科目]		שוו	"	<u> </u>	JX.		Hills	72		Ī
養	基礎ゼミナール	1前	2			35	34	2			
教育	地域学ゼミナール	1後	2			35	34	2			488
科	小計(2科目) [ローカル科目]	_	4	0	0	35	34	2	0	0	488
目	青森の行政	1前		2		2	2				
	青森の経済・産業	1前		2		1	-				2
	青森の文化	1前		2		2	1				5
	青森の歴史	1前		2		1	2				2
	青森の芸術	1前		2		2	1				2
	青森の民俗・芸能 青森の自然	1前 1前		2 2							3 18
	小計(7科目)	-	0	14	0	7	5	0	0	0	28
	[グローバル科目]										
	グローバル社会・経済	1後		2		4					3
	国際地域	1後		2		3	2				1
	比較文化 世界の芸術・芸能	1後 1後		2 2		2					9 4
	地球環境	1仮 1後		2							5
	グローバルヘルス	1後		2							50
	日本	1後		2		1					6
	小計(7科目)	_	0	14	0	10	2	0	0	0	75
	[学都越境型地域志向科目] 青森の多様性と活性化			,		١					E.C.
	青森の食と産業化	2前~4後		2 2		2	8				56 12
	市民参加と地域づくり	2前~4後		2		3	3				4
	青森エクスカーション	2前~4後		2		4	3				7
	地域プロジェクト演習	2前~4後		2		2	1				20
	小計(5科目)	_	0	10	0	10	13	0	0	0	87
	[社会・文化] くらし・文化	1前・後		2		1					1
	歴史・地理	1前・後		2		1	2				3
	思想	1前・後		2			1				1
	言語学の世界	1前・後		2			1				1
	文学	1前・後		2		1	1				3
	芸術 政治経済・社会	1前・後		2		_	_				22 2
	成石柱店・社会 法と社会A	1前・後		2 2		5	5 4				
	法と社会B	1前・後		2			1				3
	小計(9科目)	_	0	18	0	8	14	0	0	0	30
	[自然・科学]										
	環境と生活 工学の世界	1前・後		2							17
	上学の世界 農学の世界	1前・後		2 2							18 3
	数学の世界	1前・後		2							3
	物理学の世界	1前・後		2							4
	化学の世界	1前・後		2							11
	生物学の世界	1前・後		2			_				18
	情報処理入門A 情報処理入門B	1前・後		2 2			3				3 20
	小計(9科目)		0	18	0	0	3	0	0	0	80
	[人間・生命]										П
	人間の尊厳	1前・後		2							7
	人を育む営み	1前・後		2							17
	心理学の世界 メンタルヘルス	1前・後		2 2							4 14
	生活と健康	1前・後		2							19
	運動と健康A	1前・後		2							13
	運動と健康B	1前・後		2							6
	医学・医療の世界	1前・後		2							50
	情報と健康・医学	1前・後		2	_	<u> </u>	_	_	_	_	3
	小計(9科目)	-	0	18	0	0	0	0	0	0	110

【令和元年度】

	7和ル十尺』	= 7	į	単位数	ά	車	[仟教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称 授業科目の名称	配当	必	選	<u>^</u> 自	教	准	講	助	助	任・
区分	及来特古の右側	年次				155	教	4		_	兼
教	[スタディスキル導入科目]		修	択	由	授	授	師	教	手	担
養	基礎ゼミナール	1前	2			4	2	2			
教	地域学ゼミナール	1後	2			3	1	0			50
育科	小計(2科目)	-	4	0	0	7	3	2	0	0	50
目	[ローカル科目]										
	青森の行政	1前		2		2	3				
	青森の経済・産業 青森の文化	1前 1前		2 2		1 0	0				8 12
	青森の歴史	1前		2		1	3				2
	青森の芸術	1前		2		0	0				3
	青森の民俗・芸能	1前		2							2
	青森の自然	1前		2							37
	小計(7科目)	-	0	14	0	4	3	0	0	0	63
	[グローバル科目] グローバル社会・経済	1 255		ا ا		4					_
	国際地域	1後 1後		2 2		1	1	1			6 4
	比較文化	1後		2		Ŭ	•				2
	世界の芸術・芸能	1後		2		0					6
	地球環境	1後		2							11
	グローバルヘルス	1後		2							5
	日本	1後		2		1					7
	小計(7科目) [学部競塊型地域志向科目]	_	0	14	0	2	1	1	0	0	39
	青森の多様性と活性化	2前~4後		2		4	0	2			30
	青森の食と産業化	2前~4後		2		1	1	-			5
	市民参加と地域づくり	2前~4後		2		0	0				6
	青森エクスカーション	2前~4後		2		0	1				16
	地域プロジェクト演習	2前~4後		2		2	0				22
	小計(5科目)	-	0	10	0	6	1	2	0	0	70
	[社会·文化]										
	くらし・文化 歴史・地理	1前·後 1前·後		2 2		0	0				2 5
	思想	1前・後		2		۰	0				2
	言語学の世界	1前・後		2		1	0				2
	文学	1前・後		2		0	0				4
	芸術	1前・後		2							12
	政治経済・社会	1前・後		2		2	8				3
	法と社会A	1前・後		2 2			2				
	法と社会B 小計(9科目)	1前・後	0	18	0	3	0 10	1	0	0	30
	[自然・科学]		Ť	10	Ť	Ť		•	_		- 00
	環境と生活	1前・後		2							27
	工学の世界	1前・後		2							4
	農学の世界	1前・後		2							7
	数学の世界	1前・後		2				1			2
	物理学の世界 化学の世界	1前·後 1前·後		2 2							9 10
	生物学の世界	1前・後		2							20
	情報処理入門A	1前・後		2		2	0	1			1
	情報処理入門B	1前・後		2			0				13
	小計(9科目)	-	0	18	0	2	0	2	0	0	87
	[人間・生命]										
	人間の尊厳	1前・後		2							5
	人を育む営み 心理学の世界	1前・後 1前・後		2 2				1			20
		1前・後		2 2				ļ '			7 8
	メンタルヘルス					1					- 1
	メンタルヘルス 生活と健康	1前・後		2							10
	· ·			2 2							10 15
	生活と健康 運動と健康A 運動と健康B	1前・後									
	生活と健康 運動と健康A 運動と健康B 医学・医療の世界	1前・後 1前・後		2 2 2							15
	生活と健康 運動と健康A 運動と健康B	1前·後 1前·後 1前·後	0	2	0	0	0	1	0	0	15 5

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	兼				
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区万		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
教	[キャリア教育]										
養 教	キャリア形成の基礎	1後	2								3
育	キャリア形成の発展A	3前		2							3
I	キャリア形成の発展B	3前		2							3
	キャリア形成の発展C	3前		2							3
	キャリアデザイン	2前~4後		2							3
	小計(5科目)	_	2	8	0	0	0	0	0	0	6
	[英語]										
	Listening(初級)	1前		2		3	6				28
	Listening(中級)	1前		2		3	6				28
	Listening(上級)	1前		2		3	6				28
	Reading(初級)	1前		2		3	6				28
	Reading(中級)	1前		2		3	6				28
	Reading(上級)	1前		2		3	6				28
	Speaking(初級)	1後		2		3	6				28
	Speaking(中級)	1後		2		3	6				28
	Speaking(上級)	1後		2		3	6				28
	Writing(初級)	1後		2		3	6				28
	Writing(中級)	1後		2		3	6				28
	Writing(上級)	1後		2		3	6				28
	Integrated A(国際共通語としての英語)	2前		2		3	6				28
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1	2後		2		3	6				28
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2	3前		2		3	6				28
	Integrated C(キャリア英語)	3前		2		3	6				28
	小計(16科目)	-	0	32	0	3	6	0	0	0	28
	[多言語]										
	ドイツ語 I	1前		4		2					5
	ドイツ語 Ⅱ	1後		4		2					5
	ドイツ語Ⅲ	2後		2		2					5
	フランス語 I	1前		4		Ī	2	1			5
	フランス語 Ⅱ	1後		4		Ī	2	1			5
	フランス語皿	2前		2		Ī	2	1			5
l	ロシア語 I	1前		4							1
	ロシア語Ⅱ	1後		4		Ī					1
	中国語 I	1前		4		1		1			4
	中国語Ⅱ	1後		4		1		1			4
	朝鮮語I	1前		4		Ī					1
	朝鮮語Ⅱ	1後		4							1
						L					
	小計(12科目)		0	44	0	3	6	2	0	0	16
	合計(81科目)	_	6	176	0	35	34	2	0	0	488

		配	Ĺ	单位娄	ά	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	 授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		次	修	択	曲	授	教 授	師	教	手	兼扣
教	<u> </u> [キャリア教育]		19	17(ш	IX	IX	וום	致	T	1E
養	キャリア形成の基礎	1後	1								8
教	キャリア形成の発展	2前	•	3							9
育	キャリア形成の発展A(廃止)	-15-5									
科目	キャリア形成の発展B(廃止)										
Н	キャリア形成の発展C(廃止)										
	キャリアデザイン	2前~4後		2		1					7
	小計(3科目)	_	1	5	0	1	0	0	0	0	19
	[英語]										
	Listening(初級)	1前		2		0	0				11
	Listening(中級)	1前		2		0	0				15
	Listening(上級)	1前		2		0	0				4
	Reading(初級)	1前		2		0	0				7
	Reading(中級)	1前		2		0	0				14
	Reading(上級)	1前		2		0	0				4
	Speaking(初級)	1後		2		0	0				10
	Speaking(中級)	1後		2		0	0				16
	Speaking(上級)	1後		2		0	0				5
	Writing(初級)	1後		2		0	0				10
	Writing(中級)	1後		2		0	0				16
	Writing(上級)	1後		2		0	0				4
	Integrated A(国際共通語としての英語)	2前		2		0	0				3
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1	2後		2		0	0				4
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2	3前		2		0	0				1
	Integrated C(キャリア英語)	3前		2		0	0				3
	小計(16科目)	-	0	32	0	0	0	0	0	0	31
	[多言語]										
	ドイツ語 I	1前		4		0					5
	ドイツ語 Ⅱ	1後		4		0					4
	ドイツ語皿	2後		2		0					1
	フランス語 I	1前		4			0	0			4
	フランス語Ⅱ	1後		4			0	0			3
	フランス語皿	2前		2			0	0			1
	ロシア語 I	1前		4							1
	ロシア語Ⅱ	1後		4							1
	中国語 I	1前		4		0		0			4
	中国語Ⅱ	1後		4		0		0			3
	朝鮮語I	1前		4							1
	朝鮮語Ⅱ	1後		4							1
	日本語A	1前		2							4
	日本語B	1前	_	2		_		_			2
	小計(14科目)	_	0	48	0	0	0	0	0	0	28
	合計(81科目)	-	5	177	0	17	14	6	0	0	472

	科目		<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
27		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	[学部基本科目]										
門	歴史学入門	1前		2							10
教	哲学倫理入門	1前		2							2
育 科	言語学入門	1前		2							2
目(文学入門	1前		2							3
~	社会学入門	1前		2							8
経	経済学入門	1前		2		7	1				
済	経営学入門	1前		2							7
法	会計学入門	1前		2							3
律コ	統計学入門	1前		2							4
ΙŢ	法学入門	1前		2		2	4				
ر ا	グローバル実践科目	1後	2				1				15
\sim	小計(11科目)	-	2	20	0	9	6	0	0	0	43
	[学部専門科目(コア科目)]										
	ミクロ経済学 I	1後		2			1				
	マクロ経済学 I	1後		2		1					
	公法学	1後		2			1				
	私法学	1後		2			1				
	ミクロ経済学Ⅱ	2前		2			1				
	マクロ経済学Ⅱ	2前		2		1					
	経済法律基礎演習 I	2前	2			6	5				
	経済法律基礎演習 Ⅱ	2後	2			6	5				l l

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
E71		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	[学部基本科目]										
門	歴史学入門	1前		2							2
教	哲学倫理入門	1前		2							2
育科	言語学入門	1前		2							1
目(文学入門	1前		2							1
1	社会学入門	1前		2							4
経	経済学入門	1前		2		1	1				
済	経営学入門	1前		2							7
法	会計学入門	1前		2							1
1半	統計学入門	1前		2							1
律 コー	法学入門	1前		2		0	1				
ス	グローバル実践科目	1後	2				1				8
$\overline{}$	小計(11科目)	-	2	20	0	1	2	0	0	0	27
	[学部専門科目(コア科目)]										
	ミクロ経済学 I	1後		2			1				
	マクロ経済学 I	1後		2		0	1				
	公法学	1後		2			0	1			
	私法学	1後		2			1				
	ミクロ経済学 Ⅱ	2前		2			1				
	マクロ経済学Ⅱ	2前		2		0	1				
	経済法律基礎演習 I	2前	2			3	1	1			
	経済法律基礎演習 Ⅱ	2後	2			1	2	2			

l		配 単位数 当 必 课 自			専	乒 任教	(員等	の配	置	兼任	
科目 区分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	小計(8科目) [学部専門科目(基礎科目)]	_	4	12	0	6	5	0	0	0	0
教	財政学	2前		2		1					
育	行政学	2前		2		1					
目目	政治学	2前		2							1
<u>-</u>	憲法	2前		2			1				
経済	行政法 刑法	2前 2前		2 2		1					1
法	経済政策	2前		2							
律	金融論	2前		2		1					
	国際経済学	2前		2			1				
ろ	経済学史	2前		2		1					
	商法 労働経済学	2前 2前		2 2		1	1				
	日本経済史	2前		2							
	民法	2前		2		ļ .	1				
	労働法	2前		2			1				
	小計(15科目)	_	0	30	0	8	5	0	0	0	2
	[学部専門科目(発展科目)] 公共政策論	2後		2			1				
	刑事司法論	2後		2		1	'				
	地方財政論	2後		2		1					
	地方自治論	2後		2		1					
	産業立地論	2後		2		١.	1				
	市場経済論経済発展論	2後 2後		2 2		1 1					
	市場法制論	2後		2		l '	1				
	国際金融論	2後		2		1					
	雇用政策論	2後		2		1					
	消費経済論	2後		2		1	١.				
	生活政策論 社会保障制度論	2後 2後		2 2			1				
	小計(13科目)	- 21友	0	26	0	-8	5	0	0	0	0
	[学部専門科目(応用科目)]		Ť		Ť	Ť	Ť	Ť	Ť	Ť	Ť
	自治体政策研究	2後		2		2					
	経済学演習 I	3前		2		١.	1				
	法学演習 I 経済学演習 II	3前 3後		2 2		1	4				
	法学演習Ⅱ	3後		2			4				
	地域政策実習	3後		2		2	1				
	地域行政実習	3前		2		2					
	地域司法実習	3後		2		1	2				_
	小計(8科目) [学都専門科目(選択科目)]	_	0	16	0	3	5	0	0	0	0
	文化資源学	1後		2							11
	地域文化振興論	3前		2							11
	多文化共生論	1後		2							16
	経営戦略論	1後		2							1
	簿記システム I 地域イノベーション論 I	1後 3前		2 2							3
	現代企業論 I	3前		2							1
	地域情報論A	2前		2							1
	統計データ分析A	2前		2							1
	職業指導	2前		2							1
	インターンシップA 経済法律コース特設講義A	3前 2前		2 2		9	6				11
	経済法律コース特設講義B	2後		2		9	6				
	経済法律コース特設講義C	3前		2		9	6				
	経済法律コース特設講義D	3後		2		9	6				
	小計(15科目) [学部専門科目(ゼミナール)]	_	0	30	0	9	6	0	0	0	41
	3年次ゼミナール』	3前	2			9	6				
	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			9	6				
l	4年次ゼミナール I	4前	2			9	6				
1	10/6-/ 101	444	2	I		9	6				
	4年次ゼミナールⅡ	4後		-	$\overline{}$					_	
	4年次ゼミナールⅡ 小計(4科目)	4伎 -	8	0	0	9	6	0	0	0	0
	4年次ゼミナールⅡ 小計(4科目) [学部専門科目(卒業研究)]	_			0			0	0	0	0
	4年次ゼミナールⅡ 小計(4科目)			0 6 4	0	9 9 9	6 6 6	0	0	0	0

		配	<u>í</u>	単位数	t	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	小計(8科目)	_	4	12	0	4	3	3	0	0	0
門教	[学部専門科目(基礎科目)]	0 24					4				
育	財政学 行政学	2前 2前		2 2		0	1				
科目	政治学	2前		2		٧	•				1
П(憲法	2前		2			0	1			
経	行政法	2前		2							1
済法	刑法	2前		2		1					
律	経済政策 金融論	2前		2		1					
П -	国際経済学	2前 2前		2 2		1	0	1			
- ス)	経済学史	2前		2		1		•			
\Box	商法	2前		2			1				
	労働経済学	2前		2		1					
	日本経済史 民法	2前		2		1					
	氏法 労働法	2前 2前		2 2			1 0	1			
	小計(15科目)	-	0	30	0	6	4	3	0	0	2
	[学部専門科目(発展科目)]										
	公共政策論	2後		2			0	1			
	刑事司法論 地方財政論	2後		2		1					
	地方自治論	2後 2後		2 2		0	1				
	産業立地論	2後		2		۰	0	1			
	市場経済論	2後		2		1					
	経済発展論	2後		2		1					
	市場法制論	2後		2			1				
	国際金融論 雇用政策論	2後 2後		2 2		1					
	消費経済論	2後		2		1					
	生活政策論	2後		2		'	1				
	社会保障制度論	2後		2			0	1			
	小計(13科目)		0	26	0	6	4	3	0	0	0
	[学部専門科目(応用科目)]	0.44									
	自治体政策研究 経済学演習 I	2後 3前		2 2		2	1				
	法学演習 I	3前		2		0	1				
	経済学演習 Ⅱ	3後		2		0	1				
	法学演習Ⅱ	3後		2		0	0	1			
	地域政策実習	3後		2		0	1				
	地域行政実習 地域司法実習	3前		2		0 1	1 0				
	小計(8科目)	3後 -	0	16	0	3	3	1	0	0	0
	[学部専門科目(選択科目)]		Ť		Ť	Ť			_	Ť	
	文化資源学	1後		2							10
	地域文化振興論	3前		2							6
	多文化共生論 経営戦略論	1後 1後		2 2							8 1
	簿記システム I	1後		2							1
	地域イノベーション論 I	3前		2							1
	現代企業論 I	3前		2							1
	地域情報論A	2前		2							1
	統計データ分析A 職業指導	2前		2 2							1
	職未担等 インターンシップA	2前 3前		2							2
	経済法律コース特設講義A	2前		2		2	1				_
	経済法律コース特設講義B	2後		2		1	0				3
	経済法律コース特設講義C	3前		2		1	1				1
	経済法律コース特設講義D	3後	_	20	_	1	0	_	_	_	01
	小計(15科目) [学部専門科目(ゼミナール)]	_	0	30	0	4	2	0	0	0	31
	3年次ゼミナール I	3前	2			5	4	3			
	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			5	4	3			
	4年次ゼミナール I	4前	2			5	5	3			
	4年次ゼミナールⅡ	4後	2	_	<u> </u>	5	5	3			
	小計(4科目) [学部専門科目(卒業研究)]	-	8	0	0	5	5	3	0	0	0
	卒業研究	4通		6		5	5	3			
	特定課題研究	4通		4		5	5	3			
	小計(2科目)	-	0	10	0	5	5	3	0	0	0

	NO		<u>i</u>	单位数	女	専	拜任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
区刀		次	修	択	由	授	教授	飾	教	手	兼担
	合計(76科目)	-	14	144	0	9	6	0	0	0	45

【教養教育科目】

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位, コア科目 10単位, 基礎科目 12単位, 発展科目 12単位, 応 用科目 4単位, 選択科目 8単位, ゼミナール 8単位, 卒業研究 6単位(特定課題研 究の場合は4単位), その他 20単位 をそれぞれ修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

											兼
科目	授業科目の名称 授業科目の名称	当									任・
区分	技术行品の名称	年次	修	択	曲	授	教授	師	教	手	兼扣
専	[学部基本科目]		<u> </u>								
門	歴史学入門	1前		2							10
教	哲学倫理入門	1前		2							2
育科	言語学入門	1前		2							2
目	文学入門	1前		2							3
~	社会学入門	1前		2							8
企	経済学入門	1前		2							8
業	経営学入門	1前		2		3	4				
戦略	会計学入門	1前		2		1	2				
	統計学入門	1前		2		1					3
1	法学入門	1前		2							6
ス	グローバル実践科目	1後	2			1					15
ľ	小計(11科目)		2	20		4	4	0	0	0	48
	[学部専門科目(コア科目)]										
	経営戦略論	1後	2				1				
	ベンチャービジネス論	1後	2			١.	1				
	簿記システム I	1後	2			1	1				
	小計(3科目)	_	6	0	0	1	3	0	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)] 経営管理論	0 24					١.				
		2前		2			1 1				
	経営組織論 マーケティング論 I	2後		2		١.	1				
	マーケティング論 Ⅱ	2前		2		1 1					
	企業経営史 I	2後 2前		2 2		l '	١,				
	企業経営史Ⅱ	2後		2			1 1				
	簿記システムⅡ	2前		2		1					
	財務会計Ⅰ	2前		2		l '					
	財務会計Ⅱ	2後		2							
	原価計算	2前		2		1	'				
	管理会計	2後		2		i					
	地域データ分析 I	2前		2		1					
	地域データ分析Ⅱ	2後		2		1					
	事業計画演習 I	2前	2	_		5	6				
	事業計画演習 Ⅱ	2後	2			5	6				
	小計(15科目)	_	4	26	0	5	6	0	0	0	0
	[学部専門科目(発展科目)]										
	地域イノベーション論 I	3前		2			1				
	地域イノベーション論Ⅱ	3後		2			1				
	現代企業論 I	3前		2		1					
	現代企業論 Ⅱ	3後		2		1					
	社会的企業論	3前		2			1				
I	グローバル経営論 I	3前		2		1					
I	グローバル経営論 Ⅱ	3後		2		1					
	税務会計A	3前		2		1					
1	税務会計B	3後		2	$oxed{oxed}$	1					Ш
	小計(9科目)	_	0	18	0	3	2	0	0	0	0
	[学部専門科目(応用科目)]	l				١.					
	ビジネス戦略実習Ⅰ	3前	2			5	6				
	ビジネス戦略実習Ⅱ	3後	2	_		5	6				
	プロジェクトマネジメント実習 I	4前		2		5	6				
l	プロジェクトマネジメント実習Ⅱ	4後		2		5	6				
	スタディツアー	3前		2		5	6				
	インターンシップA	3前		2		5	6				
	インターンシップB	3後	<u> </u>	2	<u> </u>	5	6	_	_	_	\vdash
	小計(7科目)	_	4	10	0	5	6	0	0	0	0_
ı	[学部専門科目(選択科目)]		l	l	ı	I	l	l			1

		配	<u>i</u>	单位数	Į.	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	合計(76科目)	-	14	144	0	6	6	3	0	0	48

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位, コア科目 10単位, 基礎科目 12単位, 発展科目 12単位, 応 用科目 4単位, 選択科目 8単位, ゼミナール 8単位, 卒業研究 6単位(特定課題研 究の場合は4単位), その他 20単位 をそれぞれ修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	<u>í</u>	单位数	女	専	乒任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
ムカ		次	修	 択	由	授	教授	師	教	手	兼担
車	 [学部基本科目]		19	100		拉	1x	Pili	叙	<u> </u>	担
門	歴史学入門	1前		2							2
教	哲学倫理入門	1前		2							2
育	言語学入門	1前		2							1
科目	文学入門	1前		2							1
	社会学入門	1前		2							4
企	経済学入門	1前		2							2
業	経営学入門	1前		2		4	3				ll
戦	会計学入門	1前		2		0	1				ll
略	統計学入門	1前		2		0					1
 	法学入門	1前		2							1
Ż	グローバル実践科目	1後	2			0					9
	小計(11科目)	-	2	20		4	4	0	0	0	22
l	[学部専門科目(コア科目)]										
l	経営戦略論	1後	2				1				ll
l	ベンチャービジネス論	1後	2			1	3				ll
l	簿記システム Ι	1後	2			1	0				ll
l	小計(3科目)	-	6	0	0	2	3	0	0	0	0
l	[学部専門科目(基礎科目)]										
l	経営管理論	2前		2			1				
l	経営組織論	2後		2			1				
l	マーケティング論 I	2前		2		1					
l	マーケティング論 Ⅱ	2後		2		1					
l	企業経営史 I	2前		2			0				1
l	企業経営史Ⅱ	2後		2			0				1
l	簿記システム Ⅱ	2前		2		1	0				
l	財務会計I	2前		2			1				
l	財務会計Ⅱ	2後		2							
l	原価計算	2前		2		0	1				
l	管理会計	2後		2		0	l i				
l	地域データ分析 I	2前		2		1	Ι'				
l	地域データ分析Ⅱ	2後		2		1					
l	事業計画演習 I	2前	2			2	0				
l	事業計画演習Ⅱ	2後	2			2	0				ll
l	小計(15科目)	<u> </u>	4	26	0	5	4	0	0	0	1
l	[学部専門科目(発展科目)]		-	20	-		-	-	-	0	-
l	地域イノベーション論Ⅰ	3前		2			1				
l	地域イノベーション論 Ⅱ	3後		2					1		
l	現代企業論I	3前		2		1	'		1		
l	現代企業論Ⅱ	3後		2		1			1		
l	社会的企業論			2		Ι'	,		1		
l		3前 3前				1	1		1		
l	グローバル経営論Ⅰ グローバル経営論Ⅱ			2		'			1		
l		3後		2		1			1		
	税務会計A	3前		2		1					
l	税務会計B	3後	_	2	_	1	_	_	_	_	\vdash
l	小計(9科目) [学部専門科目(応用科目)]	_	0	18	0	3	2	0	0	0	0
	『字部専門科目(応用科目)』 ビジネス戦略実習 I	2 4/ -	_				_				
l		3前	2			4	5		1		
l	ビジネス戦略実習Ⅱ	3後	2	_		4	5		1		
l	プロジェクトマネジメント実習Ⅰ	4前		2		5	5		1		
l	プロジェクトマネジメント実習Ⅱ	4後		2		5	5		1		
l	スタディツアー	3前		2		1	1		1		
	インターンシップA	3前		2		1	1				
l	インターンシップB	3後		2	$oxed{oxed}$	1	1		<u> </u>	<u> </u>	Ш
l	小計(7科目)	_	4	10	0	5	5	0	0	0	0
l	[学部専門科目(選択科目)]		I	1						l	ıl

		配 単位数 当 以 「			専	任教	員等	の配	置	兼 任	
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	•
区分		年次	l				教				兼
L	- / /=		修	択	由	授	授	師	教	手	担
専	ミクロ経済学 I	1後		2							1
門	マクロ経済学 I	1後		2							1
教	国際経済学	2前		2							1
育科	商法	2前		2							1
目	民法	2前		2							1
=	社会学	1後		2							2
企	地域文化振興論	3前		2							11
業	言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前		2							8
戦	職業指導	2前		2							1
略	企業戦略コース特設講義A	2前		2		5	6				
 	企業戦略コース特設講義B	2後		2		5	6				
'z	企業戦略コース特設講義C	3前		2		5	6				
	企業戦略コース特設講義D	3後		2		5	6				
	小計(13科目)	_	0	26	0	5	6	0	0	0	27
	[学部専門科目(ゼミナール)]										
	3年次ゼミナール I	3前	2			5	6				
	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			5	6				
	4年次ゼミナール I	4前	2			5	6				
	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			5	6				
	小計(4科目)	-	8	0	0	5	6	0	0	0	0
	[学部専門科目(卒業研究)]										
	卒業研究	4通		6		5	6				
	特定課題研究	4通		4		5	6				
	小計(2科目)	-	0	10	0	5	6	0	0	0	0
	合計(64科目)	-	24	110	0	5	6	0	0	0	52

【教養教育科目】

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 20単位、発展科目 8単位、応用 科目 6単位、選択科目 6単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究 の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配 単位数			専	置	兼任				
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
区万		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	ミクロ経済学 I	1後		2							1
門	マクロ経済学 I	1後		2							1
教	国際経済学	2前		2							1
育科	商法	2前		2							1
目	民法	2前		2							1
-	社会学	1後		2							1
企	地域文化振興論	3前		2							6
業	言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前		2							2
戦	職業指導	2前		2							1
略コ	企業戦略コース特設講義A	2前		2		1	1				1
Ιī	企業戦略コース特設講義B	2後		2		2	1				3
Z	企業戦略コース特設講義C	3前		2		0	0				2
\sim	企業戦略コース特設講義D	3後		2		0	0				1
	小計(13科目)	-	0	26	0	2	2	0	0	0	18
	[学部専門科目(ゼミナール)]										
	3年次ゼミナール I	3前	2			5	5				
	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			5	5				
	4年次ゼミナール I	4前	2			5	5				
	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			5	5				
	小計(4科目)	-	8	0	0	5	5	0	0	0	0
	[学部専門科目(卒業研究)]										
	卒業研究	4通		6		5	5				
1	特定課題研究	4通		4		5	5				
<u></u>	小計(2科目)	-	0	10	0	5	5	0	0	0	0
	合計(64科目)	-	24	110	0	5	5	0	0	0	40
		卒業	美要件	及び	履修	方法					

【教養教育科目】

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 20単位、発展科目 8単位、応用科目 6単位、選択科目 6単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	<u>í</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任	
科目区分		当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•	
巨四刀		次	修	 択	曲	授	教授	師	教	手	兼扣	
車	 [学部基本科目]		11多	<u>八t</u>	<u>I Ш</u>	按	技	Pili	叙	<u> +</u>	担	
門	歴史学入門	1前		2							10	
教	哲学倫理入門	1前		2							2	
育	言語学入門	1前		2		1					1	
科目	文学入門	1前		2							3	
	社会学入門	1前		2		4	3				1	
地	経済学入門	1前		2							8	
域	経営学入門	1前		2							7	
行	会計学入門	1前		2							3	
動	統計学入門	1前		2		1	2				1	
7	法学入門	1前		2							6	
Z	グローバル実践科目	1後	2			1	1				14	
	小計(11科目)	-	2	20	0	5	5	0	0	0	43	
	[学部専門科目(コア科目)]											
	社会調査論	1後	2			6	4					
	人類学	1後		2		1						
	社会学	1後		2		1					1	
	社会心理学	1後		2			1					
	社会言語学	1後		2		1						
	小計(5科目)	_	2	8	0	6	4	0	0	0	1	
	[学部専門科目(基礎科目)]											
	住民生活論A	2前		2		1						
	住民ネットワーク論A	2前		2			1					
	住民参画論A	2前		2		1	1					
	地域情報論A	2前		2		1						
	統計データ分析A	2前		2			1					
	基礎地理学A	2前		2							1	
	地域地理学A	2前		2		١.	١.				1	
	社会調査設計演習	2前		2		4	1					
	地域行動論演習A	2前		2		6	4				,	
	社会調査実習Ⅰ	2前		2		6	4				1	
1	地域アクションリサーチ実習I	2前	l	2		6	4				1	

		配	È	单位数	t	専	任教	員等	の配	置	雅 任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
区万		次	l				教			_	兼
_			修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	[学部基本科目]										
教	歴史学入門	1前		2							2
育	哲学倫理入門	1前		2							2
科	言語学入門	1前		2		1					0
目	文学入門	1前		2							1
	社会学入門	1前		2		1	3				0
地	経済学入門	1前		2							2
域	経営学入門	1前		2							7
行動	会計学入門	1前		2							1
	統計学入門	1前		2		0	0	1			0
П—	法学入門	1前		2							1
ス	グローバル実践科目	1後	2			0	0				9
)	小計(11科目)	-	2	20	0	2	3	1	0	0	24
	[学部専門科目(コア科目)]										
	社会調査論	1後	2			4	0	1			
	人類学	1後		2		1					
	社会学	1後		2		1					0
	社会心理学	1後		2			1				
	社会言語学	1後		2		1					
	小計(5科目)	-	2	8	0	5	1	1	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]										
	住民生活論A	2前		2		1					
	住民ネットワーク論A	2前		2			1	0			
	住民参画論A	2前		2		0	0	1			
	地域情報論A	2前		2		1					
	統計データ分析A	2前		2			0	1			
	基礎地理学A	2前		2							1
	地域地理学A	2前		2							1
	社会調査設計演習	2前		2		1	2				
	地域行動論演習A	2前		2		4	3	2			2
	社会調査実習I	2前		2		4	3	2			2
	地域アクションリサーチ実習I	2前		2		5	3	2			2
					-						-

			,	单位数	.		红数	吕笙	の配	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	兼
51 D		配业									任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准数	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	小計(11科目)		0	22	О	6	4	0	0	0	2
	[学部専門科目(発展科目)]	_	-	22			-	-	-		
+/-	住民生活論B	2後		2		2					
育	住民ネットワーク論B	2後		2		1	1				1
科	住民参画論B	2後		2		1	2				l '
目(地域情報論B	2後		2		2					
地	統計データ分析B	2後		2		_	1				
域	基礎地理学B	2後		2			'				1
行	地域地理学B	2後		2							1
動	量的社会調査演習	2後		2		1	3				
	地域行動論演習B	2後		2		6	4				
	社会調査実習Ⅱ	2後		2		6	4				2
ろ	地域アクションリサーチ実習Ⅱ	2後		2		6	4				2
	小計(11科目)	-	0	22	0	6	4	0	0	0	4
	[学部専門科目(応用科目)]										
	環境地理学A	3前		2		6	4				1
	環境地理学B	3後		2		6	4				1
	地域行動論演習C	3前		2		6	4				
	地域行動論演習D	3後		2		6	4				
	住民ファシリテーション演習A	3前		2		6	4				1
	住民ファシリテーション演習B	3後		2		6	4				1
	地域フィールドワーク実習 I	3前		2		6	4				2
	地域フィールドワーク実習 Ⅱ	3後		2		6	4				2
	地域協働実習 I	3前		2		6	4				2
	地域協働実習Ⅱ	3後		2		6	4				2
	小計(10科目)	_	0	20	0	6	4	0	0	0	2
	[学部専門科目(選択科目)]										
	民俗学	2後		2							1
	地域文化振興論	3前		2							11
	地域基礎論A	1後		2							3
	多文化共生論	1後		2							16
	マクロ経済学 I	1後		2							1
	労働法	2前		2							1
	地域イノベーション論 I	3前		2							1
	地域イノベーション論Ⅱ	3後		2							1
	言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前		2							8
	言語コミュニケーション実習 I B (英語)	2後		2							8
	職業指導	2前		2							1
	インターンシップA	3前		2							11
	地域行動コース特設講義A	2前		2		6	4				
	地域行動コース特設講義B	2後		2		6	4				
	地域行動コース特設講義C	3前		2		6	4				
	地域行動コース特設講義D	3後		2		6	4				
	小計(16科目)		0	32	0	6	4	0	0	0	47
	[学部専門科目(ゼミナール)]										
	3年次ゼミナール I	3前	2			6	4				
	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			6	4				
	4年次ゼミナール I	4前	2			6	4				
	4年次ゼミナールⅡ	4後	2		<u> </u>	6	4	_	_	_	Ļ
	小計(4科目)	_	8	0	0	6	4	0	0	0	0
	[学部専門科目(卒業研究)]	4,2				_					
		4通	l	6		6	4	l			
	卒業研究 株中課題研究			ایما		^					
	特定課題研究	4通		4		6	4	_			
			0	4 10 134	0	6 6	4 4	0	0	0	0 47

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 12単位、発展科目 12単位、応 用科目 8単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研 究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	ĺ	单位娄	<u></u> ጀ	専	乒 任教	[員等	の配	置	兼
科目	 授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任
区分	XXIIIOII	年次				175	教	4		_	兼
車	J. =1 /44 TH III \		修	択	由	授	授	師	教	手	担
門門	小計(11科目) [学部専門科目(発展科目)]	_	0	22	0	5	3	2	0	0	4
教	住民生活論B	2後		2		1					
育	住民ネットワーク論B	2後		2		0	0				1
科	住民参画論B	2後		2		0	1				'
目(地域情報論B	2後		2		1	0				
地	統計データ分析B	2後		2		•	o	1			
域	基礎地理学B	2後		2							1
行	地域地理学B	2後		2							1
動「	量的社会調査演習	2後		2		0	0	1			
7	地域行動論演習B	2後		2		4	3	2			2
ス	社会調査実習 Ⅱ	2後		2		4	3	2			2
)	地域アクションリサーチ実習 Ⅱ	2後		2		5	3	2			2
	小計(11科目)	_	0	22	0	5	3	2	0	0	4
	[学部専門科目(応用科目)]										
	環境地理学A	3前		2		0	0				1
	環境地理学B	3後		2		0	0				1
	地域行動論演習C 地域行動論演習D	3前 3後		2		4	3	2			2
	住民ファシリテーション演習A	3前		2		0	1	2			0
	住民ファシリテーション演習B	3後		2		0					0
	地域フィールドワーク実習 I	3前		2		4	3	2			2
	地域フィールドワーク実習Ⅱ	3後		2		4	3	2			2
	地域協働実習 I	3前		2		4	3	2			2
	地域協働実習Ⅱ	3後		2		4	3	2			2
	小計(10科目)	-	0	20	0	4	3	2	0	0	3
	[学部専門科目(選択科目)]										
	民俗学	2後		2							1
	地域文化振興論	3前		2							6
	地域基礎論A	1後		2							1
	多文化共生論	1後		2							8
	マクロ経済学 I 労働法	1後		2							1
	カッム 地域イノベーション論 I	2前 3前		2							1
	地域イノベーション論Ⅱ	3後		2							1
	言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前		2							2
	言語コミュニケーション実習 I B(英語)	2後		2							1
	職業指導	2前		2							1
	インターンシップA	3前		2							2
	地域行動コース特設講義A	2前		2		1	0				
	地域行動コース特設講義B	2後		2		1	0				3
	地域行動コース特設講義C	3前		2		1	0				1
	地域行動コース特設講義D	3後		2		1	0				
	小計(16科目)	_	0	32	0	1	0	0	0	0	27
	[学部専門科目(ゼミナール)]	,					_				
	3年次ゼミナール I	3前	2			4	3	2			
	3年次ゼミナールⅡ 4年次ゼミナールⅠ	3後	2			4	3	2			
	4年次ゼミナールⅡ	4前 4後	2			5	3	2			1
	小計(4科目)	4仮	2 8	0	0	5 5	3	2	0	0	1
	[学部専門科目(卒業研究)]		0	U	0	9	3		U	U	-
	卒業研究	4通		6		5	3	2			1
	特定課題研究	4通		4		5	3	2			1
	小計(2科目)	-	0	10	0	5	3	2	0	0	1
	合計(70科目)	-	12	134	0	5	3	2	0	0	45
				10 T			_	-	,	,	

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 12単位、発展科目 12単位、応 用科目 8単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研 究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

卒業要件及び履修方法

【平成28年度】

<u> </u>	☑成28年度〗	配	ì	単位数	Į.	直	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	XXIIIOIII	年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
教	[スタディスキル導入科目]		18	175	ш	1x	1x	Pili	拟		1E
養	基礎ゼミナール	1前	2			31	29	13			ll
教育	地域学ゼミナール	1後	2			31	29	13			478
科	小計(2科目)	_	4	0	0	31	29	13	0	0	478
目	[ロ ーカル科目] 青森の行政	1前		2		0	2				ll
	青森の経済・産業	1前		2		1	_				2
	青森の文化	1前		2		3	1	1			2
	青森の歴史	1前		2		2	1	1			5
	青森の芸術 青森の民俗・芸能	1前 1前		2 2		3	0				4 3
	青森の自然	1前		2			1				30
	小計(7科目)	-	0	14	0	7	3	2	0	0	46
	[グローバル科目]										
	グローバル社会・経済 国際地域	1後		2		1		1			2
	国际地域 比較文化	1後 1後		2 2		3	2	1			2
	世界の芸術・芸能	1後		2		1					5
	地球環境	1後		2							10
l	グローバルヘルス <mark>(未開業)</mark>	1後		2							50
	日本 小計(7封日)	1後	_	2	_	7	2	•	_	_	4
	小計(7科目) [学部越境型地域志向科目]	\vdash	0	14	0		2	2	0	0	23
	青森の多様性と活性化	2前~4後		2		5	2	1			17
l	青森の食と産業化	2前~4後		2		2	1				10
	市民参加と地域づくり	2前~4後		2		2	4				8
	青森エクスカーション 地域プロジェクト演習	2前~4後 2前~4後		2 2		2	4 3	1			8 13
	小計(5科目)	ZHJ~49g	0	10	0	7	8	2	0	0	46
	[社会・文化]				_			_	_	Ť	Ť
	くらし・文化	1前・後		2		1					2
	歴史·地理	1前・後		2		2	1	1			3
	思想 言語学の世界	1前·後 1前·後		2 2		1	1 0	1			2 1
	文学	1前・後		2		1	0	•			4
	芸術	1前・後		2		1	_				16
	政治経済·社会	1前・後		2		5	8	1			4
	法と社会A 法と社会B	1前・後		2 2			2				
	小計(9科目)	1前・後	0	18	0	11	13	4	0	0	41
	[自然・科学]			10				-			
	環境と生活	1前・後		2							33
	工学の世界	1前・後		2							11
l	農学の世界 数学の世界	1前·後 1前·後		2 2							6 2
l	物理学の世界	1前・後		2 2							10
l	化学の世界	1前・後		2							15
l	生物学の世界	1前・後		2							28
	情報処理入門A 情報処理入門B	1前·後 1前·後		2 2		1	1	1			1
	小計(9科目)	1前・後	0	18	0	1	2	1	0	0	11 106
	[人間・生命]		Ť	۳	Ť	Ė	_	•		Ť	
l	人間の尊厳	1前・後		2							6
l	人を育む営み	1前・後		2							23
l	心理学の世界 メンタルヘルス	1前·後 1前·後		2 2							5 5
l	生活と健康	1前・後		2 2							9
l	運動と健康A	1前・後		2							16
l	運動と健康B	1前・後		2							3
	医学・医療の世界	1前・後		2							60
l	情報と健康・医学 小計(9科目)	1前・後	0	2 18	0	0	0	0	0	0	3 115
l	[キャリア教育]		Ť	13	_	۳		-			. 10
l	キャリア形成の基礎	1後	1								4
l	キャリア形成の発展	2前		3							4
l	キャリア形成の発展A(廃止)										
l	キャリア形成の発展B(廃止) キャリア形成の発展C(廃止)										
l	キャリアデザイン	2前~4後		2		2		1			9
	小計(3科目)	_	1	5	0	2	0	1	0	0	12

【平成29年度】

<u> </u>	- 成29午及』	Ξ7	ì	单位数	kt .	ŧ	1 任 教	員等	の配	罟	兼
科目	 授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	汉来行口の石师	年次		-			教				兼
教	[スタディスキル導入科目]		修	択	由	授	授	師	教	手	担
養	基礎ゼミナール	1前	2			9	4	2			
教	地域学ゼミナール	1後	2			3	5	1			45
 育 科	小計(2科目)	-	4	0	0	12	9	3	0	0	45
目目	[ローカル科目]										
	青森の行政	1前		2		1	0				
	青森の経済・産業	1前		2		1	١.				4
	青森の文化 青森の歴史	1前 1前		2 2		3	0	0			5 3
	青森の芸術	1前		2		0	0	1			2
	青森の民俗・芸能	1前		2		ľ		١.			2
	青森の自然	1前		2			1				34
	小計7科目)	-	0	14	0	5	1	2	0	0	50
	[グローバル科目]										
	グローバル社会・経済	1後		2		0		1			3
	国際地域 比較文化	1後 1後		2 2		0	2	1			3 4
	世界の芸術・芸能	1後		2		1					2
	地球環境	1後		2		ľ					11
	グローバルヘルス	1後		2							5
	日本	1後		2		4					5
	小計7科目)	1	0	14	0	5	2	2	0	0	32
	[学部越境型地域志向科目] 青森の多様性と活性化						,				00
	青森の多様性と活性化	2前~4後 2前~4後		2 2		4 0	2	1			23 2
	市民参加と地域づくり	2削~4使		2		2	1				5
	青森エクスカーション	2前~4後		2		0	0	1			14
	地域プロジェクト演習	2前~4後		2		1	2				15
	小計(5科目)	_	0	10	0	6	3	2	0	0	56
	[社会・文化]										
	くらし・文化	1前・後		2		1	1				3
	歴史·地理 思想	1前·後 1前·後		2		1	3	1			3 1
	心心 言語学の世界	1前・後		2 2		l ¦	0	1			0
	文学	1前・後		2		0	0	١.			3
	芸術	1前・後		2		1	*				15
	政治経済·社会	1前・後		2		2	7	0			3
	法と社会A	1前・後		2			1				
	法と社会B	1前・後		2			0	1			2
	小計(9科目) [自然·科学]	_	0	18	0	7	13	2	0	0	28
	環境と生活	1前・後		2							35
	工学の世界	1前・後		2							8
	農学の世界	1前・後		2							4
	数学の世界	1前・後		2							1
	物理学の世界	1前・後		2							9
	化学の世界	1前・後		2							10
	生物学の世界 情報処理入門A	1前・後		2				_			19
	情報処理人門A 情報処理入門B	1前·後 1前·後		2 2		1	1	0			1 14
	小計(9科目)	- 10	0	18	0	1	2	0	0	0	98
	[人間・生命]		Ť			Ė	Ť	Ť	Ť		
	人間の尊厳	1前・後		2							5
	人を育む営み	1前・後		2							19
	心理学の世界	1前・後		2				1			8
	メンタルヘルス 生活と健康	1前・後		2							8
	生活と健康 運動と健康A	1前·後 1前·後		2 2							9 15
	運動と健康B	1前・後		2							3
	医学・医療の世界	1前・後		2							50
	情報と健康・医学	1前・後		2		L					2
	小計(9科目)	_	0	18	0	0	0	1	0	0	107
	[キャリア教育]										
	キャリア形成の基礎	1後	1								4
	キャリア形成の発展 キャリア形成の発展A(廃止)	2前		3							5
	キャリア形成の発展A(廃止)										
	キャリア形成の発展C(廃止)										
	キャリアデザイン	2前~4後		2		2	L	0	L		5
	小計(3科目)	_	1	5	0	2	0	0	0	0	12

		配	<u>i</u>	单位数	t	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
教	[英語]										
養	Listening(初級)	1前		2		4	5	1			31
教	Listening(中級)	1前		2		4	5	1			31
育	Listening(上級)	1前		2		4	5	1			31
科目	Reading(初級)	1前		2		4	5	1			31
-	Reading(中級)	1前		2		4	5	1			31
	Reading(上級)	1前		2		4	5	1			31
	Speaking(初級)	1後		2		4	5	1			31
	Speaking(中級)	1後		2		4	5	1			31
	Speaking(上級)	1後		2		4	5	1			31
	Writing(初級)	1後		2		4	5	1			31
	Writing(中級)	1後		2		4	5	1			31
	Writing(上級)	1後		2		4	5	1			31
	Integrated A(国際共通語としての英語)	2前		2		4	5	1			31
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1	2後		2		4	5	1			31
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2	3前		2		4	5	1			31
	Integrated C(キャリア英語)	3前		2		4	5	1			31
	小計(16科目)	-	0	32	0	4	5	1	0	0	31
	[多言語]										
	ドイツ語 I	1前		4		1	1				6
	ドイツ語 Ⅱ	1後		4		1	1				6
	ドイツ語皿	2後		2		1	1				6
	フランス語 I	1前		4			2	1			5
	フランス語 Ⅱ	1後		4			2	1			5
	フランス語皿	2前		2			2	1			5
	ロシア語 I	1前		4							1
	ロシア語Ⅱ	1後		4							1
	中国語 I	1前		4		2		1			5
	中国語Ⅱ	1後		4		2		1			5
	朝鮮語I	1前		4		Ī					1
	朝鮮語Ⅱ	1後		4							1
	小計(12科目)	-	0	44	0	3	2	2	0	0	22
	合計(79 科目)	-	4	170	0	31	29	13	0	0	357

I		配	<u>i</u>	单位数		専	厚任教	(員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教授	飾	教	手	兼担
教	[英語]										
養	Listening(初級)	1前		2		1	3	1			3
教	Listening(中級)	1前		2		0	2	1			17
育科	Listening(上級)	1前		2		0	0	0			4
177	Reading(初級)	1前		2		0	5	1			2
-	Reading(中級)	1前		2		2	0	0			18
	Reading(上級)	1前		2		1	0	0			2
	Speaking(初級)	1後		2		2	2	0			3
	Speaking(中級)	1後		2		1	2	0			17
	Speaking(上級)	1後		2		0	0	0			4
	Writing(初級)	1後		2		3	1	1			4
	Writing(中級)	1後		2		0	2	0			18
	Writing(上級)	1後		2		1	0	0			3
	Integrated A(国際共通語としての英語)	2前		2		0	0	0			3
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1	2後		2		0	0	0			2
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2	3前		2		4	5	1			31
	Integrated C(キャリア英語)	3前		2		4	5	1			31
	小計(16科目)	-	0	32	0	4	5	1	0	0	29
	[多言語]										
	ドイツ語 I	1前		4		0	0				5
	ドイツ語 Ⅱ	1後		4		1	1				2
	ドイツ語Ⅲ	2後		2		1	0				0
	フランス語 I	1前		4			0	1			4
	フランス語Ⅱ	1後		4			2	1			0
	フランス語皿	2前		2			1	0			0
	ロシア語 I	1前		4							1
	ロシア語Ⅱ	1後		4							1
	中国語 I	1前		4		0		1			3
	中国語 II	1後		4		2		1			0
	朝鮮語I	1前		4							1
	朝鮮語Ⅱ	1後		4							1
	日本語A	1前									2
	日本語B	1前									1
	小計(14 科目)	_	0	44	0	3	4	2	0	0	17
	合計(81科目)	-	5	177	0	31	29	10	0	0	406

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	[員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
区方		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼扣
専	[学部基本科目]										
門	歴史学入門	1前		2							4
教	哲学倫理入門	1前		2							2
育科	言語学入門	1前		2							2
目	文学入門	1前		2							1
~	社会学入門	1前		2							6
経	経済学入門	1前		2		1	1				
済	経営学入門	1前		2							2
法	会計学入門	1前		2							1
律	統計学入門	1前		2							1
7	法学入門	1前		2		0	0	1			
ス	グローバル実践科目	1後	2				0				9
\sim	小計(11科目)	-	2	20	0	1	1	1	0	0	29
	[学部専門科目(コア科目)]										
	ミクロ経済学 I	1後		2			1				
	マクロ経済学 Ι	1後		2		0	1				
	公法学	1後		2			0	1			
	私法学	1後		2			1				
	ミクロ経済学 Ⅱ	2前		2			1				
	マクロ経済学Ⅱ	2前		2		1					
	経済法律基礎演習 I	2前	2			6	5				
	経済法律基礎演習 Ⅱ	2後	2			6	5				
	小計(8科目)	_	4	12	0	6	5	1	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]										
	財政学	2前		2		1					
	行政学	2前		2		1					
	政治学	2前		2							1
	憲法	2前		2		Ī	1				
	行政法	2前		2		Ī					1
	刑法	2前		2		1					
	経済政策	2前		2		1					

		配	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
ΔЛ		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	[学部基本科目]										
門	歴史学入門	1前		2							2
教	哲学倫理入門	1前		2							2
育科	言語学入門	1前		2							1
目	文学入門	1前		2							1
=	社会学入門	1前		2							8
経	経済学入門	1前		2		1	1				
済	経営学入門	1前		2							1
法	会計学入門	1前		2							1
律「	統計学入門	1前		2							3
7	法学入門	1前		2		0	1	0			
ż	グローバル実践科目	1後	2				0				9
\sim	小計(11科目)	-	2	20	0	1	2	0	0	0	27
	[学部専門科目(コア科目)]										
	ミクロ経済学 I	1後		2			1				
	マクロ経済学 I	1後		2		0	1				
	公法学	1後		2			0	1			
	私法学	1後		2			1				
	ミクロ経済学Ⅱ	2前		2			1				
l	マクロ経済学Ⅱ	2前		2		0	1				
	経済法律基礎演習 I	2前	2			3	1	1			
l	経済法律基礎演習 Ⅱ	2後	2			1	2	2			
	小計(8科目)	-	4	12	0	4	3	3	0	0	0
l	[学部専門科目(基礎科目)]										
l	財政学	2前		2		0	1				
	行政学	2前		2		0	1				
l	政治学	2前		2							1
l	憲法	2前		2			0	1			
l	行政法	2前		2							1
l	刑法	2前		2		1					
	経済政策	2前		2		1					ll

I		配	į	単位数	女	専	任教	[員等	の配	置	兼
科目	 授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	XXIIIOII	年次	修	 択	由	授	教 授	師	教	手	兼扣
車		2前		2		1	172	וום	叙		担
門	国際経済学	2前		2			1				
教	経済学史	2前		2		1					
育科	商法	2前		2			1				
目目	労働経済学	2前		2		1					
=	日本経済史	2前		2		1					
経	民法	2前		2			1				
済法	労働法	2前		2			1				
律	小計(15科目)	_	0	30	0	6	5	0	0	0	2
<u>=</u>	[学部専門科目(発展科目)]	0/4		_							
	公共政策論 刑事司法論	2後 2後		2 2		١,	1				
ろ	加事可法論 地方財政論	2後 2後		2		1					
	地方自治論	2後		2							
	産業立地論	2後		2		l '	1				
	市場経済論	2後		2		1					
	経済発展論	2後		2		1					
	市場法制論	2後		2			1				
	国際金融論	2後		2		1					
	雇用政策論	2後		2		1					
	消費経済論	2後		2		1					
	生活政策論	2後		2			1				
	社会保障制度論	2後		2			1				
	小計(13科目)	_	0	26	0	8	5	0	0	0	0
	[学部専門科目(応用科目)]	0/4									
	自治体政策研究 経済学演習 I	2後		2		2	١.,				
	在对子演自 法学演習	3前 3前		2 2		1	1 4				
	公子演音	3後		2			*				
	法学演習Ⅱ	3後		2			4				
	地域政策実習	3後		2		2	1				
	地域行政実習	3前		2		2					
	地域司法実習	3後		2		1	2				
	小計(8科目)	_	0	16	0	3	5	0	0	0	0
	[学部専門科目(選択科目)]										
	文化資源学	1後		2							10
	地域文化振興論	3前		2							11
	多文化共生論	1後		2							1
	経営戦略論	1後		2							1
	簿記システム I 地域イノベーション論 I	1後 3前		2							1
	現代企業論 I	3前		2							1
	地域情報論A	2前		2							1
	統計データ分析A	2前		2							1
	職業指導	2前		2							1
	インターンシップA	3前		2							11
	経済法律コース特設講義A	2前		2		9	6				
	経済法律コース特設講義B	2後		2		9	6				
	経済法律コース特設講義C	3前		2		9	6				
	経済法律コース特設講義D	3後		2		9	6				
	小計(15科目)	_	0	30	0	9	6	0	0	0	27
	[学部専門科目(ゼミナール)]	ابدا	١,			۱,					
	3年次ゼミナール I 3年次ゼミナール Ⅱ	3前	2			9	6				
	3年次ゼミナール 4年次ゼミナール	3後 4前	2			9	6 6				
	4年次ゼミナール I 4年次ゼミナール II	4削 4後	2			9	6				
	小計(4科目)	41友	8	0	0	9	6	0	0	0	0
	[学部専門科目(卒業研究)]		Ť	Ť	Ť	Ť	Ť	Ť		Ť	Ť
	卒業研究	4通		6		9	6				
	特定課題研究	4通		4		9	6				
L	小計(2科目)	-	0	10	0	9	6	0	0	0	0
	合計(76科目)	-	14	144	0	9	6	0	0	0	31
		- 次 *	要件	- T3 7 S	屋(皮)	七注					_

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 10単位、基礎科目 12単位、発展科目 12単位、応 用科目 4単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研 究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

			ì	单位娄	t	甫	任教	·旨笙	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任
区分	授未付日の名称	年次					教				兼
_	Δ =4-Δ		修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	金融論 国際経済学	2前 2前		2		1	0	1			
教	経済学史	2前 2前		2		1	U	•			
育	商法	2前		2		'	1				
科	労働経済学	2前		2		1	· ·				
日	日本経済史	2前		2		1					
経	民法	2前		2			1				
済	労働法	2前		2			0	1			
法	小計(15科目)	_	0	30	0	6	4	3	0	0	2
律「	[学部専門科目(発展科目)]										
\Box	公共政策論	2後		2			0	1			
ス	刑事司法論	2後		2		1					
_	地方財政論	2後		2		0	1				
	地方自治論	2後		2		0	1				
	産業立地論	2後		2			0	1			
	市場経済論経済発展論	2後 2後		2		1					
	市場法制論			2		1	4				
	国際金融論	2後 2後		2		1	1				
	雇用政策論	2後		2		1					
	消費経済論	2後		2		1					
	生活政策論	2後		2			1				
	社会保障制度論	2後		2			0	1			
	小計(13科目)	-				6	4	3	0	0	0
	[学都専門科目(応用科目)]										
	自治体政策研究	2後		2		2	1				
	経済学演習 I	3前		2			1				
	法学演習 I	3前		2		1	4				
	経済学演習 Ⅱ	3後		2		1					
	法学演習Ⅱ	3後		2		1	4				
	地域政策実習	3後		2		2	1				
	地域行政実習	3前		2		2					
	地域司法実習	3後	_	2		1	2				
	小計(8科目) [学都専門科目(選択科目)]	-	0	16	0	3	5	0	0	0	0
	文化資源学	1後		2							11
	地域文化振興論	3前		2							11
	多文化共生論	1後		2							7
	経営戦略論	1後		2							1
	簿記システム I	1後		2							1
	地域イノベーション論 I	3前		2							1
	現代企業論 I	3前		2							1
	地域情報論A	2前		2							1
	統計データ分析A	2前		2							1
	職業指導	2前		2							1
	インターンシップA	3前		2							11
	経済法律コース特設講義A	2前		2		3	0				2
	経済法律コース特設講義B	2後		2		2	0				4
	経済法律コース特設講義C	3前		2		9	6				
	経済法律コース特設講義D	3後		2		9	6	_	_	_	
	小計(15科目) [学部専門科目(ゼミナール)]	-	0	30	0	9	6	0	0	0	30
	3年次ゼミナール I	3前	2			9	6				
	3年次ゼミナールⅠ 3年次ゼミナールⅡ	3後	2			9	6				
	3年次ゼミナール I	4前	2			9	6				
	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			9	6				
	小計(4科目)	- 12	8	0	0	9	6	0	0	0	0
	[学部専門科目(卒業研究)]				Ė	Ė					
	卒業研究	4通		6		9	6				
	特定課題研究	4通		4		9	6				
	小計(2科目)	-	0	10	0	9	6	0	0	0	0
	合計(76科目)	-	14	144	0	9	6	0	0	0	32
		办	= 西仏	- 及び	居修	方法					

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 10単位、基礎科目 12単位、発展科目 12単位、応 用科目 4単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研 究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	<u>í</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
		次	修	 択	╽曲┃	授	教授	師	教	手	兼担
専	[学部基本科目]						,,,				
門	歴史学入門	1前		2							4
教育	哲学倫理入門	1前		2							2
科	言語学入門 文学入門	1前		2							2
目	社会学入門	1前 1前		2 2							1 6
企	経済学入門	1前		2							2
業	経営学入門	1前		2		0	2				
戦略	会計学入門	1前		2		0	1				
□	統計学入門	1前		2		0					1
	法学入門 グローバル実践科目	1前	١	2		_					1
ス	小計(11科目)	1後 -	2	20	0	0	3	0	0	0	9 28
	[学部専門科目(コア科目)]			20	Ť	Ť	Ť	Ů		_	-
	経営戦略論	1後	2				1				
	ベンチャービジネス論	1後	2			1	2				
	簿記システム I	1後	2			1	0				
	小計(3科目) [学部専門科目(基礎科目)]	_	6	0	0	2	2	0	0	0	0
	[字部号门科目(基礎科目)] 経営管理論	2前		2			1				
	経営組織論	2後		2			1				
	マーケティング論 I	2前		2		1					
	マーケティング論Ⅱ	2後		2		1					
	企業経営史I	2前		2			1				
	企業経営史 Ⅱ 簿記システム Ⅱ	2後 2前		2 22		1	1				
	財務会計 I	2前		2		l '	1				
	財務会計Ⅱ	2後		2			1				
	原価計算	2前		2		1					
	管理会計	2後		2		1					
	地域データ分析	2前		2		1					
	地域データ分析 II 事業計画演習 I	2後 2前	2	2		1 5	6				
	事業計画演習Ⅱ	2後	2			5	6				
	小計(15科目)	-	4	26	0	5	6	0	0	0	0
	[学部専門科目(発展科目)]										
	地域イノベーション論 I	3前		2			1				
	地域イノベーション論 Ⅱ 現代企業論 Ⅰ	3後		2			1				
	現代企業論Ⅱ	3前 3後		2 2		1					
	社会的企業論	3前		2		'	1				
	グローバル経営論 I	3前		2		1					
	グローバル経営論 Ⅱ	3後		2		1					
	税務会計A	3前		2		1					
	税務会計B	3後	0	10	0	3		0	0	0	0
	小計(9科目) [学部専門科目(応用科目)]	\vdash	۳	18	\vdash	3	2	U	U	U	
	ビジネス戦略実習I	3前	2			5	6				
	ビジネス戦略実習 Ⅱ	3後	2			5	6				
	プロジェクトマネジメント実習 I	4前		2		5	6				
	プロジェクトマネジメント実習Ⅱ	4後		2		5	6				
	スタディツアー インターンシップA	3前 3前		2 2		5 5	6 6				
	インターンシップB	3後		2		5 5	6				
	小計(7科目)	-	4	10	0	5	6	0	0	0	0
	[学部専門科目(選択科目)]										
	ミクロ経済学 I	1後		2							1
	マクロ経済学 I 国際経済学	1後		2							1
	国际程准子 商法	2前 2前		2 2							1
	民法	2前		2							1
	社会学	1後		2							1
	地域文化振興論	3前		2							11
ı	言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前		2							8
ĺ	職業指導	2前		2 2		F	,				1
	企業戦略コニマ牡記講業 4			. /	. 1	5	6				
	企業戦略コース特設講義A 企業戦略コース特設講義B	2前 2後		l							
	企業戦略コース特設講義A 企業戦略コース特設講義B 企業戦略コース特設講義C	2削 2後 3前		2 2		5 5	6 6				
	企業戦略コース特設講義B	2後		2		5	6				

		T7	í	单位数	ł	連	任教	冒等	の配	置	兼
科目	 授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任
区分	技業科目の名称	年次					教				兼
車	 学部基本科目]		修	択	由	授	授	師	教	手	担
門門	[上子部基本科日] 歴史学入門	1前		2							2
教	哲学倫理入門	1前		2							2
育	言語学入門	1前		2							1
科目	文学入門	1前		2							1
	社会学入門	1前		2							8
企	経済学入門	1前		2							2
業戦	経営学入門	1前		2		0	1				
略	会計学入門 統計学入門	1前		2		0	1				
⊐	法学入門	1前 1前		2		0					3 1
	グローバル実践科目	1後	2			0					9
ろ	小計(11科目)	-	2	20	0	0	2	0	0	0	28
	[学部専門科目(コア科目)]										
	経営戦略論	1後	2				1				
	ベンチャービジネス論	1後	2			1	2				
	簿記システム I	1後	2			1	0				
	小計(3科目) [学部専門科目(基礎科目)]	_	6	0	0	2	2	0	0	0	0
	経営管理論	2前		2			1				
	経営組織論	2後		2							
	マーケティング論 I	2前		2		1	'				
	マーケティング論 Ⅱ	2後		2		1					
	企業経営史 I	2前		2			0				1
	企業経営史 Ⅱ	2後		2			0				1
	簿記システム II	2前		22		1	0				
	財務会計Ⅰ	2前		2			1				
	財務会計Ⅱ 原価計算	2後		2		_	1				
	原 順 前 昇 管理会計	2前 2後		2		0	1				
	地域データ分析Ⅰ	2前		2		1	Ι'				
	地域データ分析Ⅱ	2後		2		1					
	事業計画演習 I	2前	2			1	1				
	事業計画演習 Ⅱ	2後	2			2	3				
	小計(15科目)	-	4	26	0	5	4	0	0	0	1
	[学部専門科目(発展科目)]						١.				
	地域イノベーション論 I 地域イノベーション論 Ⅱ	3前		2			1				
	現代企業論Ⅰ	3後 3前		2		1	1				
	現代企業論Ⅱ	3後		2		1					
	社会的企業論	3前		2		ļ .	1				
	グローバル経営論 I	3前		2		1					
	グローバル経営論Ⅱ	3後		2		1					
	税務会計A	3前		2		1					
	税務会計B	3後		2		1					
	小計(9科目) [学部専門科目(応用科目)]	_	0	18	0	3	2	0	0	0	0
	ビジネス戦略実習Ⅰ	3前	2			5	6				
	ビジネス戦略実習Ⅱ	3後	2			5	6				
	プロジェクトマネジメント実習 I	4前		2		5	6				
	プロジェクトマネジメント実習 II	4後		2		5	6				
	スタディツアー	3前		2		5	6				
	インターンシップA	3前		2		5	6				
	インターンシップB	3後	_	2		5	6	_			
	小計(7科目) [学部専門科目(選択科目)]	_	4	10	0	5	6	0	0	0	0
	ミクロ経済学Ⅰ	1後		2							1
	マクロ経済学 I	1後		2							1
	国際経済学	2前		2							1
	商法	2前		2							1
	民法	2前		2							1
	社会学	1後		2							1
	地域文化振興論	3前		2							11
	電語コミュニケーション実習 I A(英語) 職業指導	2前 2前		2							4 1
	心業戦略コース特設講義A	2前 2前		2		1	0				1
	企業戦略コース特設講義B	2後		2		i	0				1
	企業戦略コース特設講義C	3前		2		5	6				
	企業戦略コース特設講義D	3後		2		5	6				
	小計(13科目)		0	26	0	5	6	0	0	0	26

科目区分		配	<u>í</u>	单位数	女	専	任教	[員等	の配	置	兼任
	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
E71		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専門	[学部専門科目(ゼミナール)]										
教	3年次ゼミナール I	3前	2			5	6				
育科	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			5	6				
目	4年次ゼミナール I	4前	2			5	6				
企	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			5	6				ll
業	小計(4科目)	-	8	0	0	5	6	0	0	0	0
戦略	[学部専門科目(卒業研究)]										
⊒.	卒業研究	4通		6		5	6				
	特定課題研究	4通		4		5	6				
<u>ک</u>	小計(2科目)	ı	0	10	0	5	6	0	0	0	0
	合計(90科目)	-	24	110	0	5	6	0	0	0	28

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 20単位、発展科目 8単位、応用科目 6単位、選択科目 6単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

_		配 単位数 専任教員等の配置						-+-			
		配	ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	-
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼
車	 [学部基本科目]			171	ш	12	12	ווים	狄		担_
門	歴史学入門	1前		2							4
教	哲学倫理入門	1前		2							2
育	言語学入門	1前		2		1					1
科	文学入門	1前		2							1
月	社会学入門	1前		2		2	3	1			0
地	経済学入門	1前		2		_	•	ļ .			2
域	経営学入門	1前		2							2
行	会計学入門	1前		2							1
動	統計学入門	1前		2		0	0	1			0
 	法学入門	1前		2		_					1
2	グローバル実践科目	1後	2			0	0				9
lŝ	小計(11科目)	<u> </u>	2	20	0	3	3	2	0	0	23
	[学部専門科目(コア科目)]										
	社会調査論	1後	2			3	1				
	人類学	1後		2		1					
	社会学	1後		2		0	1				0
	社会心理学	1後		2			1				
	社会言語学	1後		2		1					
	小計(5科目)	_	2	8	0	4	3	0	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]										
	住民生活論A	2前		2		1					
	住民ネットワーク論A	2前		2			1				
	住民参画論A	2前		2		1	1				
	地域情報論A	2前		2		1					
	統計データ分析A	2前		2			1				
	基礎地理学A	2前		2							1
	地域地理学A	2前		2							1
	社会調査設計演習	2前		2		4	1				
	地域行動論演習A	2前		2		6	4				
	社会調査実習I	2前		2		6	4				1
	地域アクションリサーチ実習「	2前		2		6	4				1
	小計(11科目)		0	22	0	6	4	0	0	0	3
	[学部専門科目(発展科目)]										
	住民生活論B	2後		2		2	l .				
	住民ネットワーク論B	2後		2		1	1				1
	住民参画論B	2後		2		1	2				
	地域情報論B	2後		2		2	_				
	統計データ分析B	2後		2		Ī	1				,
	基礎地理学B	2後		2							1
	地域地理学B	2後		2			_				1
	量的社会調査演習	2後		2		1	3				
	地域行動論演習B 社会調査実習Ⅱ	2後		2		6	4				ا ۱
	仕芸調宜美音 地域アクションリサーチ実習	2後		2		6	4				2
		2後	_	2		6	4	0	0		2
	小計(11科目)		0	22	0	6	4	0	0	0	3

		配	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専門	[学部専門科目(ゼミナール)]										
教	3年次ゼミナール I	3前	2			5	6				
育	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			5	6				
育科目(4年次ゼミナール I	4前	2			5	6				
企	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			5	6				
業	小計(4科目)	-	8	0	0	5	6	0	0	0	0
戦略	[学部専門科目(卒業研究)]										
_	卒業研究	4通		6		5	6				
l ス	特定課題研究	4通		4		5	6				
೨	小計(2科目)	-	0	10	0	5	6	0	0	0	0
	合計(90科目)	-	24	110	0	5	6	0	0	0	29

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位, コア科目 6単位, 基礎科目 20単位, 発展科目 8単位, 応用 科目 6単位, 選択科目 6単位, ゼミナール 8単位, 卒業研究 6単位(特定課題研究 の場合は4単位), その他 20単位 をそれぞれ修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		次		ا ا		1==	教		س.	_	兼
┕	F-W-4		修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	[学部基本科目]										
教	歴史学入門 哲学倫理入門	1前		2							2
育	哲学無理人门	1前		2							2
科	文学入門	1前		2		0					1
目	文字入门 社会学入門	1前 1前		2		2		١			1
地	経済学入門	I 削 1前		2 2		2	3	2			0
域	経営学入門	1前		2							2
行	会計学入門	1削 1前		2							
動		1前		2		0	2	1			0
	法学入門	1前		2		U	^	' '			1
	グローバル実践科目	1後	2			0	0				9
ろ	小計(11科目)	11友	2	20	0	2	4	2	0	0	20
	「学部専門科目(コア科目)	_		20	U		4		U	U	20
	社会調査論	1後	2			3	1				
	人類学	1後	_	2		1	l '				
	社会学	1後		2		o	1				0
	社会心理学	1後		2		۰					ľ
	社会言語学	1後		2		1	'				
	小計(5科目)	-	2	8	0	4	3	0	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]			-		_	-	-	-		
	住民生活論A	2前		2		1					
	住民ネットワーク論A	2前		2		l '	0	1			
	住民参画論A	2前		2		0	0	l i			
	地域情報論A	2前		2		o	1	١.			
	統計データ分析A	2前		2		ľ	6				1
	基礎地理学A	2前		2			ľ				انا
	地域地理学A	2前		2							1
	社会調査設計演習	2前		2		0	2	1			l
	地域行動論演習A	2前		2		2	4	2			1
	社会調査実習I	2前		2		2	4	2			2
	地域アクションリサーチ実習Ⅰ	2前		2		1	2	1			1
	小計(11科目)	-	0	22	0	2	4	2	0	0	4
	[学部専門科目(発展科目)]										
	住民生活論B	2後		2		1					
	住民ネットワーク論B	2後		2		0	0				1
	住民参画論B	2後		2		0	1				
l	地域情報論B	2後		2		0	1				
l	統計データ分析B	2後		2			0	1			
l	基礎地理学B	2後		2							1
l	地域地理学B	2後		2							1
l	量的社会調査演習	2後		2		0	0	1			
l	地域行動論演習B	2後		2		2	4	2			1
l	社会調査実習Ⅱ	2後		2		2	4	2			2
l	地域アクションリサーチ実習Ⅱ	2後		2		2	3	1			1
	小計(11科目)	ı	0	22	0	2	4	2	0	0	3

			ì	单位数	<u></u>	専	任教	[員等	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	配当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
巨力		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼扣
車			שיו	J/	ш	1×	1×	Hill	70	,	担
甲門	[学部専門科目(応用科目)]	مـــــــــــــــــــــــــــــــــــــ					١.				١.
教	環境地理学A	3前		2		6	4				1
育	環境地理学B	3後		2		6	4				1
科	地域行動論演習C	3前		2		6	4				
目	地域行動論演習D	3後		2		6	4				
	住民ファシリテーション演習A	3前		2		6	4				1
地	住民ファシリテーション演習B	3後		2		6	4				1
域	地域フィールドワーク実習 I	3前		2		6	4				2
一行動	地域フィールドワーク実習 Ⅱ	3後		2		6	4				2
判二	地域協働実習 I	3前		2		6	4				2
ΙŢ	地域協働実習Ⅱ	3後		2		6	4				2
Ż	小計(10科目)	_	0	20	0	6	4	0	0	0	2
\sim	[学部専門科目(選択科目)]										
	民俗学	2後		2							1
	地域文化振興論	3前		2							11
	地域基礎論A	1後		2							1
	多文化共生論	1後		2							1
	マクロ経済学 [1後		2							1
	労働法	2前		2							1
	地域イノベーション論Ⅰ	3前		2							1
	地域イノベーション論Ⅱ	3後		2							1
	言語コミュニケーション実習 I A (英語)	2前		2							8
	言語コミュニケーション実習 IB(英語)	2後		2							8
	職業指導	2前		2							1
	戦未担等 インターンシップA	3前		2							11
	地域行動コース特設講義A					_	١,				''
		2前		2		6	4				
	地域行動コース特設講義B	2後		2		6	4				
	地域行動コース特設講義C	3前		2		6	4				
	地域行動コース特設講義D	3後		2		6	4				
	小計(16科目)	_	0	32	0	6	4	0	0	0	36
	[学部専門科目(ゼミナール)]	,									
1	3年次ゼミナール I	3前	2			6	4				
1	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			6	4				
1	4年次ゼミナール I	4前	2			6	4				
1	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			6	4				
1	小計(4科目)		8	0	0	6	4	0	0	0	0
1	[学部専門科目(卒業研究)]					Ī					
1	卒業研究	4通		6		6	4				
1	特定課題研究	4通		4		6	4				
	小計(2科目)	-	0	10	0	6	4	0	0	0	0
	合計(90科目)	ı	12	134	0	6	4	0	0	0	37

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 12単位、発展科目 12単位、応 用科目 8単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研 究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	Ĺ	单位数	<u></u>	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称 関業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	h -	10	_	722	教	4-	+/∟	+	兼
_			修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	[学部専門科目(応用科目)]	,									
教	環境地理学A	3前		2		6	4				1
育	環境地理学B	3後		2		6	4				1
科	地域行動論演習C	3前		2		6	4				
目	地域行動論演習D	3後		2		6	4				
<u> </u>	住民ファシリテーション演習A	3前		2		6	4				1
地	住民ファシリテーション演習B	3後		2		6	4				1
域行	地域フィールドワーク実習 I	3前		2		6	4				2
動	地域フィールドワーク実習Ⅱ	3後		2		6	4				2
	地域協働実習I	3前		2		6	4				2
-	地域協働実習Ⅱ	3後		2		6	4				2
ス	小計(10科目)	_	0	20	0	6	4	0	0	0	2
	[学部専門科目(選択科目)]										
	民俗学	2後		2							1
	地域文化振興論	3前		2							11
	地域基礎論A	1後		2							1
	多文化共生論	1後		2							1
	マクロ経済学 I	1後		2							1
	労働法	2前		2							1
	地域イノベーション論 I	3前		2							1
	地域イノベーション論Ⅱ	3後		2							1
	言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前		2							4
	言語コミュニケーション実習 I B(英語)	2後		2							4
	職業指導	2前		2							1
	インターンシップA	3前		2							11
	地域行動コース特設講義A	2前		2		1	0				
	地域行動コース特設講義B	2後		2		1	0				
	地域行動コース特設講義C	3前		2		6	4				
	地域行動コース特設講義D	3後		2		6	4				
	小計(16科目)		0	32	0	6	4	0	0	0	33
	[学部専門科目(ゼミナール)]	,									
	3年次ゼミナール I	3前	2			6	4				
	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			6	4				
	4年次ゼミナール I	4前	2			6	4				
	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			6	4				
	小計(4科目)	_	8	0	0	6	4	0	0	0	0
	[学部専門科目(卒業研究)]	=		_			١. ا				
	卒業研究	4通		6		6	4				
	特定課題研究	4通	_	4		6	4	_		_	
	小計(2科目)	_	0	10	0	6	4	0	0	0	0
	合計(90科目)	-	12	134	0	6	4	0	0	0	36

卒業要件及び履修方法

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 12単位、発展科目 12単位、応 用科目 8単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研 究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

【平成30年度】

<u> </u>	7成30年度】	配	<u>í</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称 授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
教	[スタディスキル導入科目]			1/1	Щ	1X	18	יוים	- 10	7	<u> 18</u>
養	基礎ゼミナール	1前	2			6	5	4			
教	地域学ゼミナール	1後	2			4	3	1			46
育	小計(2科目)	_	4	0	0	10	8	5	0	0	46
目	[ローカル科目]										
	青森の行政	1前		2		0	1				
	青森の経済・産業	1前		2		1					9
	青森の文化 青森の歴史	1前 1前		2		0	3				6 3
	青森の芸術	1前		2		0	0	1			3
	青森の民俗・芸能	1前		2		Ů	Ŭ	١.			2
	青森の自然	1前		2			1				38
	小計(7科目)	-	0	14	0	3	5	1	0	0	61
	[グローバル科目]										
	グローバル社会・経済	1後		2		0					5
	国際地域	1後		2		2	1	2			3
	比較文化	1後		2							3
	世界の芸術・芸能 地球環境	1後 1後		2		1					4 11
	プローバルヘルス	1仮 1後		2							5
	日本	1後		2		4					5
	小計(7科目)	-	0	14	0	9	1	2	0	0	35
	[学部越境型地域志向科目]										
	青森の多様性と活性化	2前~4後		2		5	0	3			24
	青森の食と産業化	2前~4後		2		1	2				5
	市民参加と地域づくり	2前~4後		2		0	0				7
	青森エクスカーション	2前~4後		2		1	2	1			15
	地域プロジェクト演習 小計(5科目)	2前~4後	0	10	0	2 8	3	4	0	0	19 64
	[社会・文化]	_		10	U	۰	3	4	U	U	04
	くらし・文化	1前・後		2		0					5
	歴史•地理	1前・後		2		1	3				0
	思想	1前・後		2			1				1
	言語学の世界	1前・後		2		1	0	1			2
	文学	1前・後		2		0	0				3
	芸術	1前・後		2		1					11
	政治経済・社会	1前・後		2		1	6				3
	法と社会A 法と社会B	1前·後 1前·後		2			2				,
	小計(9科目)	- HIJ * 15X	0	2 18	0	4	0 12	2	0	0	3 25
	[自然・科学]		_	10		_	12		-	-	20
	環境と生活	1前・後		2							32
	工学の世界	1前・後		2							5
	農学の世界	1前・後		2							9
	数学の世界	1前・後		2							1
	物理学の世界	1前・後		2							8
	化学の世界	1前・後		2							10
	生物学の世界 情報処理入門A	1前·後 1前·後		2		1	1				23 1
	情報処理入門B	1削·後 1前·後		2		'	1				16
	小計(9科目)		0	18	0	1	2	0	0	0	97
	[人間・生命]		Ť	.,,	Ť	Ė	_	Ť	Ť	Ť	<u> </u>
	人間の尊厳	1前・後		2							5
	人を育む営み	1前・後		2							21
	心理学の世界	1前・後		2				1			6
	メンタルヘルス	1前・後		2							8
	生活と健康	1前・後		2							13
	運動と健康A 運動と健康B	1前·後 1前·後		2							15
	連期と健康B 医学・医療の世界	1前·後 1前·後		2							3 53
	情報と健康・医学	1前・後		2							5
	小計(9科目)	-	0	18	0	0	0	1	0	0	115
	[キャリア教育]										
	キャリア形成の基礎	1後	1								5
	キャリア形成の発展	2前		3							9
	キャリア形成の発展A(廃止)										
	キャリア形成の発展B(廃止)										
	キャリア形成の発展C(廃止) キャリアデザイン	2前~4後		,		4					
	イャリアテザイン 小計(3 科目)	∠刪~4後	0	2	0	1	0	1	0	0	9 18
	11.01 (0 14 日 /		٠	4	U		U		U	J	10

		配	<u>i</u>	単位数	Þ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
巨力		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
教	[英語]										
養	Listening(初級)	1前		2		1	3				3
教	Listening(中級)	1前		2		0	2				16
育	Listening(上級)	1前		2		0	1				2
科	Reading(初級)	1前		2		0	2				3
目	Reading(中級)	1前		2		2	0				15
	Reading(上級)	1前		2		0	1				2
	Speaking(初級)	1後		2		2	2				2
	Speaking(中級)	1後		2		1	2				16
	Speaking(上級)	1後		2		0	1				3
	Writing(初級)	1後		2		3	1				3
	Writing(中級)	1後		2		0	2				18
	Writing(上級)	1後		2		0	0				3
	Integrated A(国際共通語としての英語)	2前		2		0	0				3
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1	2後		2		0	0				4
	Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2	3前		2		0	0				1
	Integrated C(キャリア英語)	3前		2		0	0				3
	小計(16科目)	_	0	32	0	3	6	0	0	0	32
	[多言語]										
	ドイツ語 I	1前		4		0					5
	ドイツ語 Ⅱ	1後		4		1	1				2
	ドイツ語皿	2後		2		1					0
	フランス語 I	1前		4			0	1			4
	フランス語 Ⅱ	1後		4			2	1			0
	フランス語皿	2前		2			1	1			0
	ロシア語 I	1前		4							1
	ロシア語Ⅱ	1後		4							1
	中国語 I	1前		4		0		1			3
	中国語Ⅱ	1後		4		2		1			0
1	朝鮮語I	1前		4		Ī					1
	朝鮮語Ⅱ	1後		4		Ī					1
	日本語A	1前		2		Ī					3
	日本語B	1前		2							2
	小計(14科目)	ı	0	48	0	3	4	2	0	0	17
	合計(81科目)	-	5	177	0	26	29	11	0	0	374

		配	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
四刀		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	[学部基本科目]										
門	歴史学入門	1前		2							2
教	哲学倫理入門	1前		2							1
育科	言語学入門	1前		2							2
目目	文学入門	1前		2							1
	社会学入門	1前		2							4
経	経済学入門	1前		2		1	1				
済	経営学入門	1前		2							7
法	会計学入門	1前		2							1
律	統計学入門	1前		2							1
7	法学入門	1前		2		0	0	1			
ر اخ	グローバル実践科目	1後	2				1	1			7
\Box	小計(11科目)	-	2	20	0	1	1	2	0	0	26
	[学部専門科目(コア科目)]										
	ミクロ経済学 I	1後		2			1				
	マクロ経済学 [1後		2		0	1				
	公法学	1後		2			0	1			
	私法学	1後		2			1				
	ミクロ経済学Ⅱ	2前		2			1				
	マクロ経済学Ⅱ	2前		2		0	1				
	経済法律基礎演習 I	2前	2			2	3				
	経済法律基礎演習 Ⅱ	2後	2			2	3				
	小計(8科目)	-	4	12	0	4	5	1	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]										
	財政学	2前		2		0	1				
	行政学	2前		2		0	1				
	政治学	2前		2							1
	憲法	2前		2			0	1			
	行政法	2前		2							1
	刑法	2前		2		1					
	経済政策	2前		2		1					
	金融論	2前		2		1					

		配	<u>i</u>	単位数	女	専	乒 任教	(員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准 ***	講	助	助	
"		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	国際経済学	2前	112	2			0	1	-72		
門	経済学史	2前		2		1					
┃ 教 ┃ 育	商法	2前		2			1				
科	労働経済学	2前		2		1					
目	日本経済史	2前		2		1					
ر س	民法 労働法	2前		2			1				
┃ 経 ┃ 済	分割法 小計(15科目)	2前	0	30	0	6	0 4	3	0	0	2
法	[学部専門科目(発展科目)]		_	30		_	_	•	-		
律	公共政策論	2後		2			0	1			
7	刑事司法論	2後		2		1					
2	地方財政論	2後		2		0	1				
	地方自治論	2後		2		0	1				
	産業立地論	2後		2			0	1			
	市場経済論	2後		2		1					
	経済発展論 市場法制論	2後 2後		2 2		1	1				
	国際金融論	2後		2		1	'				
	雇用政策論	2後		2		i					
	消費経済論	2後		2		1					
	生活政策論	2後		2			1				
	社会保障制度論	2後		2			0	1			
	小計(13科目)	_	0	26	0	6	4	3	0	0	0
	[学部専門科目(応用科目)]										
	自治体政策研究	2後		2		2					
	経済学演習 I 法学演習 I	3前 3前		2 2		0	0				
	法子與百 I 経済学演習 II	3後		2 2		0	1				
	法学演習Ⅱ	3後		2		0	0	1			
	地域政策実習	3後		2		0	1	١.			
	地域行政実習	3前		2		0	1				
	地域司法実習	3後		2		1	0				
	小計(8科目)	_	0	16	0	3	3	1	0	0	0
	[学部専門科目(選択科目)]										
	文化資源学	1後		2							13
	地域文化振興論	3前		2							7
	多文化共生論 経営戦略論	1後 1後		2 2							7 1
	簿記システム I	1後		2							
	地域イノベーション論 I	3前		2							1
	現代企業論 I	3前		2							1
	地域情報論A	2前		2							1
	統計データ分析A	2前		2							1
	職業指導	2前		2							1
	インターンシップA	3前		2							2
	経済法律コース特設講義A	2前		2		3	1				1
	経済法律コース特設講義B 経済法律コース特設講義C	2後		2		1	0				3 1
	経済法律コース特設講義D	3前 3後		2 2			1				2
	小計(15科目)	-	0	30	0	3	1	0	0	0	36
	[学部専門科目(ゼミナール)]										
	3年次ゼミナール I	3前	2			5	5	3			
	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			5	5	3			
	4年次ゼミナール I	4前	2			9	6				
	4年次ゼミナールⅡ	4後	2	_	_	9	6	_	_		_
	小計(4科目) [学部専門科目(卒業研究)]	<u> </u>	8	0	0	9	6	3	0	0	0
	以 本業研究	4通		6		9	6				
	特定課題研究	4通		4		9	6				
	小計(2科目)	-	0	10	0	9	6	0	0	0	0
	合計(90科目)	-	14	144	0	9	6	3	0	0	35
\vdash			k 1:1	- T3-7 k	- 4-		_				_

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 10単位、基礎科目 12単位、発展科目 12単位、応 用科目 4単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研 究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	į	单位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・サ
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専門	[学部基本科目]										
教	歴史学入門 哲学倫理入門	1前 1前		2 2							2
育	言語学入門	1前		2							2
科 目	文学入門	1前		2							1
	社会学入門	1前		2							4
企	経済学入門	1前		2							2
業戦	経営学入門 会計学入門	1前		2 2		4	3				
略	統計学入門	1前 1前		2		0	'				1
 	法学入門	1前		2		ľ					i
ځ	グローバル実践科目	1後	2			0					9
	小計(11科目)	-	2	20		4	4	1	0	0	22
	[学部専門科目(コア科目)] 経営戦略論	1後	2				1				
	ベンチャービジネス論	1後	2			1	3				
	簿記システム Ι	1後	2			1	0				
	小計(3科目)		6	0	0	2	3	0	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]	مد									
	経営管理論経営組織論	2前 2後		2 2			1				
	社呂祖極調 マーケティング論 I	2版 2前		2		1					
	マーケティング論Ⅱ	2後		2		1					
	企業経営史 I	2前		2			0				1
	企業経営史Ⅱ	2後		2		١.	0				1
	簿記システム Ⅱ 財務会計 I	2前		2		1	0				
	財務会計Ⅱ	2前 2後		2 2			1				
	原価計算	2前		2		0	1				
	管理会計	2後		2		0	1				
	地域データ分析 I	2前		2		1					
	地域データ分析Ⅱ	2後		2		1					
	事業計画演習 I 事業計画演習 II	2前 2後	2			2	0				
	小計(15科目)	<u> </u>	4	26	0	5	4	0	0	0	1
	[学部専門科目(発展科目)]										
	地域イノベーション論 Ι	3前		2			1				
	地域イノベーション論Ⅱ 現代企業論Ⅰ	3後		2		١.	1				
	現代企業論Ⅱ	3前 3後		2 2		1					
	社会的企業論	3前		2		l '	1				
	グローバル経営論 I	3前		2		1					
	グローバル経営論Ⅱ	3後		2		1					
	税務会計A	3前		2		1					
	税務会計B 小計(9科目)	3後 -	0	2 18	0	3	2	0	0	0	0
	[学部専門科目(応用科目)]	\vdash	Ť	<u> ۱</u>	Ť	Ť		Ť	Ť	Ť	Ť
	ビジネス戦略実習 I	3前	2			5	5				
	ビジネス戦略実習Ⅱ	3後	2			5	5				
	プロジェクトマネジメント実習 I プロジェクトマネジメント実習 II	4前 4後		2 2		5 5	6 6				
	スタディツアー	4俊 3前		2 2		1	1				
	インターンシップA	3前		2		i	1				
	インターンシップB	3後		2		1	1				
	小計(7科目)	_	4	10	0	5	6	0	0	0	0
	[学部専門科目(選択科目)] ミクロ経済学 I	1後		2							1
	マクロ経済学Ⅰ	1後		2							1
	国際経済学	2前		2							1
	商法	2前		2							1
	民法	2前		2							1
	社会学 地域文化振興論	1後 3前		2 2							1 7
	電語コミュニケーション実習 I A(英語)	3削 2前		2							2
	職業指導	2前		2							1
	企業戦略コース特設講義A	2前		2		0	0				1
	企業戦略コース特設講義B	2後		2		2	1				3
	企業戦略コース特設講義C 企業戦略コース特設講義D	3前 3後		2 2		0	0				2
	小計(13科目)	3仮	0	26	0	2	1	0	0	0	16
Ь			<u> </u>				<u> </u>	<u> </u>			

	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任
科目 区分			必	選	自	教	准 ***	講	助	助	
			修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専門	[学部専門科目(ゼミナール)]										
教	3年次ゼミナール I	3前	2			5	5				
育科	3年次ゼミナールⅡ	3後	2			5	5				
<u>=</u>	4年次ゼミナール I	4前	2			5	6				
企業	4年次ゼミナールⅡ	4後	2			5	6				
戦略	小計(4科目)	-	8	0	0	5	6	0	0	0	0
PEF □	[学部専門科目(卒業研究)]										
l ス	卒業研究	4通		6		5	6				
	特定課題研究	4通		4		5	6				
	小計(2科目)	ı	0	10	0	5	6	0	0	0	0
	合計(90科目)	1	24	110	0	5	6	0	0	0	36

【教養教育科目】 34単位以上修得すること。

【専門教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 20単位、発展科目 8単位、応用科目 6単位、選択科目 6単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

		配	単位数			専	兼				
科目	 授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	22,411111111111111111111111111111111111	年次					教	1			兼
⊨			修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	[学部基本科目]										
教	歴史学入門	1前		2							2
育	哲学倫理入門	1前		2							1
科	言語学入門	1前		2		0					1
目	文学入門	1前		2							1
<u> </u>	社会学入門	1前		2		2	1	1			0
地	経済学入門	1前		2							2
域	経営学入門	1前		2							7
一行動	会計学入門	1前		2							1
	統計学入門	1前		2		0	0	1			0
口	法学入門	1前		2							1
ろ	グローバル実践科目	1後	2			0	0				9
	小計(11科目)	_	2	20	0	2	1	2	0	0	25
	[学部専門科目(コア科目)]										
	社会調査論	1後	2			3	1	1			
	人類学	1後		2		1					
	社会学	1後		2		1					0
	社会心理学	1後		2			1				
	社会言語学	1後		2		1					
	小計(5科目)	-	2	8	0	4	1	1	0	0	0
	[学部専門科目(基礎科目)]										
	住民生活論A	2前		2		1					
	住民ネットワーク論A	2前		2			0	1			
	住民参画論A	2前		2		0	0	1			
	地域情報論A	2前		2		0	1				
	統計データ分析A	2前		2			0	1			
	基礎地理学A	2前		2							1
	地域地理学A	2前		2							1
	社会調査設計演習	2前		2		1	1	1			
	地域行動論演習A	2前		2		4	3	3			1
	社会調査実習I	2前		2		3	3	3			2
	地域アクションリサーチ実習I	2前		2		2	1	1			1
l	小計(11科目)	_	0	22	0	4	3	3	0	0	2
l	住民生活論B	2後		2		1					
	住民ネットワーク論B	2後		2		0	0				1
	住民参画論B	2後		2		0	1				
l	地域情報論B	2後		2		0	1				
	統計データ分析B	2後		2			0	1			
	基礎地理学B	2後		2							1
l	地域地理学B	2後		2							1
	量的社会調査演習	2後		2		0	1				
	地域行動論演習B	2後		2		4	3	3			1
l	社会調査実習 Ⅱ	2後		2		3	3	3			2
l	地域アクションリサーチ実習Ⅱ	2後		2		3	1	1			1
	小計(11科目)	-	0	22	0	4	3	3	0	0	3

提業科目の名称			配	単位数			専	兼				
下・		授業科目の名称 授業科目の名称	当	必	選	自	教		講	助	助	任・
専 環境地理学A 3前 2 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1	区分						1==		4		_	
門 環境地理学B 3後 2 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1	-	T== 1 + 1 T== 244	- 1/	修		田			帥	教	手	_
表現の世界であった。					_		_	1 -				
古代 1 1 2 4 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1			- 124		_							
記域/丁助河上のコン湾南 1								_	_			
世域フィールドワーク実置 3後 2 3 3 3 3 2 2 3 3 3 3 3 2 2 3 3 3 3					_				3			
地域	目				_							_
域 行 動					_							-
地域協働実習 I					_			_	_			_
動					_			_	_			_
中央 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日					2		2	1	1			1
小計 (10科目)			3後				3	1				
民俗学 地域文化振興論 地域基礎論A 多文化共生論 「後 2 「 7 「 7 「 7 「 7 「 7 「 7 「 7 「 7 「 7 「 7	Ī		_	0	20	0	4	3	3	0	0	3
民俗学 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ス											
地域基礎論A 1後 2 7 7 7 7 7 7 7 1 8 1 8 1 1 8 2 1 1 8 2 1 1 8 1 1 8 2 1 1 8 1 1 8 1 1 1 1		1	2後		2							1
多文化共生論 1後 2 マクロ経済学 I 1後 2 労働法 2前 2 地域イノベーション論 I 3前 2 地域イノベーション論 I 3後 2 電話コミューケーション素買 IS (英語) 2前 2 職業指導 2前 2 インターンシップA 3前 2 地域行動コース特設講義A 2前 2 地域行動コース特設講義B 2後 2 1 地域行動コース特設講義C 3前 2 1 0 地域行動コース特設講義C 3前 2 1 0 地域行動コース特設講義C 3前 2 1 0 小計 (16科目) - 0 32 0 1 0 0 0 0 「学都専門科目(ゼミナール II 3後 2 4 3 2 1 4年次ゼミナール II 4後 4 4 4 4 イキ次ゼミナール II 4後 6 4 イキ次ゼミナール II 4後 6 4 イキ次・ビナール II 46 6 4 イキンデナール II 46 4 6 4 イナール II 46 4 6 4 イキン アゼミナール II 46 4 6 4 イナール II 46		地域文化振興論	3前		2							7
マクロ経済学 I 1後 2 1 1 1後 2 1 1 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1		地域基礎論A	1後		2							1
労働法 地域イノベーション論 I 3前 2 地域イノベーション論 I 3後 2 電話 ロミューケーション素 I (英語) 2前 2 電話 電 ロットラッと乗買 I (英語) 2前 2 職業指導 インターンシップA 3前 2 地域行動コース特設講義A 2前 2 1 0 地域行動コース特設講義B 2後 2 1 0 3 地域行動コース特設講義B 2後 2 1 0 3 地域行動コース特設講義B 2後 2 1 0 3 地域行動コース特設講義B 2後 2 1 0 1 1 0 0 0 0 0 0 29 「学部専門科目(ゼミナール) 3前 2 4 3 2 1 1 3年次ゼミナール I 3前 2 4 3 2 1 1 3年次ゼミナール I 4前 2 6 4 4 1 1 4年次ゼミナール I 4前 2 6 4 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		多文化共生論	1後		2							7
地域イノベーション論 I 3前 2 1 1 地域イノベーション論 I 3後 2 2前 2		マクロ経済学 I	1後		2							1
地域イノベーション論 I 3後 2 2前 2 2前 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		労働法	2前		2							1
京田元ユニケーション東東 I A (英語) 2前 2 2 2 2 2 2 2 2		地域イノベーション論 I	3前		2							1
### ### ### ### ### ### ### ### ### #		地域イノベーション論Ⅱ	3後		2							1
職業指導 2前 2 1 0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		言語コミュニケーション実習 I A(英語)	2前		2							2
インターンシップA 3前 2 地域行動コース特設講義A 2前 2 地域行動コース特設講義B 2後 2 地域行動コース特設講義C 3前 2 地域行動コース特設講義C 3前 2 小計(16科目) - 0 小計(16科目) - 0 3年次ゼミナールI 3前 2 3年次ゼミナールI 3後 2 4年次ゼミナールI 4前 2 4年次ゼミナールI 4後 6 4年次ゼミナールI 4後 6 小計(4科目) - 8 0 0 6 4 小計(4科目) - 8 0 0 6 4 中定課題研究 4通 4 6 4 小計(2科目) - 0 10 0 6 4 小計(2科目) - 0 10 0 6 4 0 0 0		言語コミュニケーション実習 I B (英語)	2後		2							2
地域行動コース特設講義A 2前 2 1 0 3 3 地域行動コース特設講義B 2後 2 1 0 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		職業指導	2前		2							1
地域行動コース特設講義B 2後 2 1 0 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		インターンシップA	3前		2							2
地域行動コース特設講義C 3前 2 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		地域行動コース特設講義A	2前		2		1	0				
地域行動コース特設講義D 3後 2 1 0 0 0 0 29 「学部専門科目(ゼミナール)I 3前 2 4 3 2 1 1 3年次ゼミナール II 3前 2 4 3 2 1 1 4年次ゼミナール II 4前 2 6 4 4 1 1 4年次ゼミナール II 4後 2 6 4 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		地域行動コース特設講義B	2後		2		1	0				3
小計(16科目)		地域行動コース特設講義C	3前		2		1	0				1
「学部専門科目(ゼミナール) 3前 2 4 3 2 1 3 4 3 2 1 3 4 3 2 1 3 4 4 3 2 1 1 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		地域行動コース特設講義D	3後		2		1	0				1
3年次ゼミナール I 3前 2 4 3 2 1 3年次ゼミナール I 3後 2 4 3 2 1 4年次ゼミナール I 4前 2 6 4 4年次ゼミナール I 4後 2 6 4		小計(16科目)	_	0	32	0	1	0	0	0	0	29
3年次ゼミナール II 3後 2 4 3 2 1 4年次ゼミナール II 4前 2 6 4 4年次ゼミナール II 4後 2 6 4 4 2 0 0 1 1 [学師専門科目(卒業研究)] 卒業研究 4通 6 6 4 4 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		[学部専門科目(ゼミナール)]										
4年次ゼミナール I 4前 2 6 4 4年次ゼミナール I 4後 2 6 4 7・計(4科目) - 8 0 0 6 4 2 0 0 1 1 「学師専門科目(卒業研究)		3年次ゼミナール I	3前	2			4	3	2			1
4年次ゼミナールⅡ 4後 2 6 4 小計(4科目) - 8 0 0 6 4 2 0 0 1 「学師専門科目(卒業研究)] 本業研究 4通 6 6 4 4 6 4 4 6 4 4 6 4 4 6 4 4 6 4 4 0		3年次ゼミナール Ⅱ	3後	2			4	3	2			1
小計(4科目) - 8 0 0 6 4 2 0 0 1 [学邮専門科目(卒業研究)] 本業研究 4通 6 6 4 4 6 4 特定課題研究 4通 4 6 4 0 0 0 0 小計(2科目) - 0 10 0 6 4 0 0 0 0		4年次ゼミナール I	4前	2			6	4				
[学部専門科目(卒業研究)] 4通 6 6 4 中定課題研究 4通 4 6 4 小計(2科目) - 0 10 0 6 4 0 0 0	I	4年次ゼミナール Ⅱ	4後	2			6	4				
卒業研究 4通 6 6 4 特定課題研究 4通 4 6 4 小計(2科目) - 0 10 0 6 4 0 0 0		小計(4科目)	-	8	0	0	6	4	2	0	0	1
特定課題研究 4通 4 6 4 0 0 0 0 小計(2科目) - 0 10 0 6 4 0 0 0		[学部専門科目(卒業研究)]										
小計(2科目) - 0 10 0 6 4 0 0 0 0		卒業研究	4通		6		6	4				
小計(2科目) - 0 10 0 6 4 0 0 0 0		特定課題研究	4通		4		6	4				
合計(90科目) - 12 134 0 6 4 2 0 0 21			-	0	10	0	6	4	0	0	0	0
		合計(90科目)	-	12	134	0	6	4	2	0	0	31

【教養教育科目】

34単位以上修得すること。

【専門教育科目】

【専门教育科目】 学部基本科目 10単位、コア科目 6単位、基礎科目 12単位、発展科目 12単位、応 用科目 8単位、選択科目 8単位、ゼミナール 8単位、卒業研究 6単位(特定課題研 究の場合は4単位)、その他 20単位 をそれぞれ修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
 - 黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。 ・ 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。 ・ <u>1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入</u>してください。

 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)

【平成28年度】

(教養教育科目)

- ・教育内容充実のため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授35,准教授34,講師2」から「教授31,准教授29,講師13」に追加。
- ・教育効果充実のため、「地域学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授35,准教授34,講師2,兼担・兼任488」から「教授31,准教授29,講師13,兼担・兼任478」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の行政」の専任教員等の配置を「教授2、准教授2」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の文化」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1,兼担・兼任5」から「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の歴史」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,兼担・兼任2」から「教授2,准教授1,講師1,兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森の芸術」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、兼担・兼任2」から「教授3、兼担・兼任4」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森の自然」の専任教員等の配置を「兼担・兼任18」から「准教授1, 兼担・兼任30」に追加。
- ・教育効果充実のため、「グローバル社会・経済」の専任教員等の配置を「教授4、兼担・兼任3」から「教授1,講師1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため,「国際地域」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授2, 兼担・兼任1」から「教授3, 准教授2, 講師1, 兼担・兼任2」に追加。
- ・教育効果充実のため、「比較文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「世界の芸術・芸能」の専任教員等の配置を「教授2、兼担・兼任4」から「教授1、兼担・兼任5」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域環境」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任10」に追加。
- ・教育内容充実のため、「日本」の専任教員等の配置を「教授1, 兼担・兼任6」から「教授4, 兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の多様性と活性化」の専任教員等の配置を「教授2,准教授8,兼担・兼任56」から「教授5,准教授2,講師1,兼担・兼任17」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の食と産業化」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任12」から「教授2,准教授1,兼担・兼任10」に変更。
- ・教育内容充実のため,「市民参加と地域づくり」の専任教員等の配置を「教授3,准教授3,兼担・兼任4」から「教授2.准教授4,兼担・兼任8」に追加。
- ・教育内容充実のため,「青森エクスカーション」の専任教員等の配置を「教授4,准教授3,兼担・兼任7」から「教授2,准教授4,講師1,兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「地域プロジェクト演習」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1,兼担・兼任20」から「教授1,准教授3,兼担・兼任13」に変更。
- ・教育内容充実のため、「くらし・文化」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任1」から「教授1,兼担・兼任2」に追加。
- ・教育内容充実のため、「歴史・地理」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,講師1,兼担・兼任3」から「教授2,准教授1,講師1,兼担・兼任3」に追加。
- ・教育内容充実のため、「思想」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任1」から「教授1, 准教授1, 兼担・兼任2」に追加。
- ・教育内容充実のため、「言語学の世界」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任1」から「教授1,講師1,兼担・兼任1」に追加。
- ・教育効果充実のため、「文学」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,兼担・兼任3」から「教授1,兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「芸術」の専任教員等の配置を「兼担・兼任22」から「教授1、兼担・兼任16」に変更。
- ・教育内容充実のため、「政治経済・社会」の専任教員等の配置を「教授5,准教授5,兼担・兼任2」から「教授5,准教授8,講師1,兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため、「法と社会A」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法と社会B」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任3」から「講師1,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「環境と生活」の専任教員等の配置を「兼担・兼任17」から「兼担・兼任33」に追加。
- ・教育効果充実のため、「工学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任11」に変更。
- ・教育内容充実のため、「農学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任6」に追加。 ・教育効果充実のため、「数学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「物理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任10」に追加。
- ・教育内容充実のため、「化学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任15」に追加。
- ・教育内容充実のため、「生物学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任28」に追加。
- ・教育効果充実のため、「情報処理入門A」の専任教員等の配置を「准教授3,兼担・兼任3」から「教授1,准教授1,講師1,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「情報処理入門B」の専任教員等の配置を「准教授3.兼担・兼任20」から「准教授1.兼担・兼任11」に変更。
- ・教育効果充実のため、「人間の尊厳」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育内容充実のため、「人を育む営み」の専任教員等の配置を「兼担・兼任17」から「兼担・兼任23」に追加。
- ・教育内容充実のため、「心理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「メンタルヘルス」の専任教員等の配置を「兼担・兼任14」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「生活と健康」の専任教員等の配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任9」に変更。
- ・教育内容充実のため、「運動と健康A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任16」に追加。
- ・教育効果充実のため、「運動と健康B」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「医学・医療の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任50」から「兼担・兼任60」に追加。
- ・COC+事業採択に伴うカリキュラム改革実施にあたり、教育内容を見直したため、「キャリア形成の基礎」の単位数を「2」から「1」に変更し、専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に追加。
- ・000+事業採択に伴うカリキュラム改革実施にあたり、教育内容を見直したため、科目「キャリア形成の発展」を追加。
- ・教育内容充実のため、「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「教授2、講師1、兼担・兼任9」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Listening (初級)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授6, 兼担・兼任28」から「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Listening (中級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Listening (上級)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授6, 兼担・兼任28」から「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Reading (初級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6.兼担・兼任28」から「教授4.准教授5.講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Reading(中級)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授6, 兼担・兼任28」から「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Reading(上級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Speaking (初級)」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授6, 兼担・兼任28」から「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Speaking(中級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Speaking(上級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。 ・教育内容充実のため、「Writing(初級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Writing(中級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6.兼担・兼任28」から「教授4,准教授5.講師1,兼担・兼任31」に追加。

- ・教育内容充実のため、「Writing(上級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Integrated A(国際共通語としての英語)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Integrated B(一般学術目的の英語)Level 2」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,講師5,講師5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Integrated C(キャリア英語)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授6,兼担・兼任28」から「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」に追加。
- ・教育内容充実のため、「ドイツ語 I」の専任教員等の配置を「教授2,兼担・兼任5」から「教授1,准教授1,兼担・兼任6」に追加。
- ・教育内容充実のため、「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2,兼担・兼任5」から「教授1,推教授1,兼担・兼任6」に追加。
- ・教育内容充実のため、「ドイツ語皿」の専任教員等の配置を「教授2、兼担・兼任5」から「教授1、准教授1、兼担・兼任6」に追加。
- ・教育内容充実のため、「中国語 I 」の専任教員等の配置を「教授1,講師1,兼担・兼任4」から「教授2,講師1,兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「中国語 II」の専任教員等の配置を「教授1,講師1,兼担・兼任4」から「教授2,講師1,兼担・兼任5」に追加。 (専門教育科目/経済法律コース)
- ・教育効果充実のため、「歴史学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「文学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済学入門」の専任教員等の配置を「教授7,准教授1」から「教授1,准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「会計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法学入門」の専任教員等の配置を「教授2、准教授4」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバル実践科目」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任15」から「兼担・兼任9」に変更。
- ・教育効果充実のため、「マクロ経済学 I」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「公法学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「文化資源学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任10」に変更。
- ・教育効果充実のため、「多文化共生論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任16」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「簿記システム I」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。

(専門教育科目/企業戦略コース)

- ・教育効果充実のため、「歴史学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「文学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「教授3,准教授4」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「会計学入門」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバル実践科目」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任15」から「兼担・兼任9」に変更。
- ・教育内容充実のため、「ベンチャービジネス論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1,准教授2」に追加。
- ・教育効果充実のため、「簿記システム I」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。

(専門教育科目/地域行動コース)

- ・教育効果充実のため、「歴史学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「文学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「教授4,准教授3,兼担・兼任1」から「教授2,准教授3,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「会計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,兼担・兼任1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバル実践科目」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,兼担・兼任14」から「兼担・兼任9」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会調査論」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4」から「教授3,准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会学」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域基礎論A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「多文化共生論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任16」から「兼担・兼任1」に変更。

【平成29年度】

(教養教育科目)

- ・教育効果充実のため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授31,准教授29,講師13」から「教授9,准教授4,講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授31,准教授29,講師13,兼担・兼任478」から「教授3,准教授5,講師1,兼担・兼任45」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の行政」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1,准教0」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の経済・産業」の専任教員等の配置を「教授1, 兼担・兼任2」から「教授1, 兼担・兼任4」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森の文化」の専任教員等の配置を「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任2」から「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の歴史」の専任教員等の配置を「教授2, 准教授1, 講師1, 兼担・兼任5」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の芸術」の専任教員等の配置を「教授3,兼担・兼任4」から「講師1,兼担・兼任2」に変更。

- ・教育効果充実のため、「青森の民俗・芸能」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の自然」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任30」から「准教授1,兼担・兼任34」に追加。
- ・教育内容充実のため,「グローバル社会・経済」の専任教員等の配置を「教授1,講師1,兼担・兼任2」から「講師1,兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「国際地域」の専任教員等の配置を「教授3,准教授2,講師1,兼担・兼任2」から「准教授2,講師1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「比較文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため、「世界の芸術・芸能」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任5」から「教授1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域環境」の専任教員等の配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任11」に追加。
- ・科目「グローバルヘルス」の通常開講(1後)。また、教育効果充実のため、専任教員等の配置を「兼担・兼任50」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育内容充実のため、「日本」の専任教員等の配置を「教授4,兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため,「青森の多様性と活性化」の専任教員等の配置を「教授5,准教授2,講師1,兼担・兼任17」から「教授4,准教授2,講師1,兼担・兼任23」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の食と産業化」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1,兼担・兼任10」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「市民参加と地域づくり」の専任教員等の配置を「教授2,准教授4,兼担・兼任8」から「教授2,准教授1,兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森エクスカーション」の専任教員等の配置を「教授2. 准教授4. 講師1. 兼担・兼任8」から「講師1. 兼担・兼任14」に追加。
- ・教育効果充実のため、「地域プロジェクト演習」の専任教員等の配置を「教授1,准教授3,兼担・兼任13」から「教授1,准教授2,兼担・兼任15」に変更。
- ・教育内容充実のため、「くらし・文化」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任2」から「教授1,准教授1,兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「歴史・地理」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1,講師1,兼担・兼任3」から「教授1,准教授3,講師1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「思想」の専任教員等の配置を「教授1, 准教授1, 兼担・兼任2」から「教授1, 准教授1, 兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語学の世界」の専任教員等の配置を「教授1,講師1,兼担・兼任1」から「教授1,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「文学」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「芸術」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任16」から「教授1,兼担・兼任15」に変更。
- ・教育効果充実のため,「政治経済・社会」の専任教員等の配置を「教授5,准教授8,講師1,兼担・兼任4」から「教授2,准教授7,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法と社会A」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「法と社会B」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任1」から「講師1,兼担・兼任2」に追加。
- ・教育内容充実のため、「環境と生活」の専任教員等の配置を「兼担・兼任33」から「兼担・兼任35」に追加。
- ・教育効果充実のため、「工学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任8」に変更。
- ・教育効果充実のため、「農学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「数学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「物理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任9」に変更。
- ・教育効果充実のため、「化学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任15」から「兼担・兼任10」に変更。
- ・教育効果充実のため、「生物学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任28」から「兼担・兼任19」に変更。
- ・教育効果充実のため,「情報処理入門A」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,講師1,兼担・兼任1」から「教授1,准教授1,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「情報処理入門B」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任11」から「准教授1,兼担・兼任14」に追加。
- ・教育効果充実のため、「人間の尊厳」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育内容充実のため、「人を育む営み」の専任教員等の配置を「兼担・兼任23」から「兼担・兼任19」に追加。
- ・教育内容充実のため、「心理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「講師1. 兼担・兼任8」に追加。
- ・教育内容充実のため、「メンタルヘルス」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「運動と健康A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任16」から「兼担・兼任15」に変更。
- ・教育効果充実のため、「医学・医療の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任60」から「兼担・兼任50」に変更。
- ・教育効果充実のため、「情報と健康・医学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「キャリア形成の発展」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「教授2,講師1,兼担・兼任9」から「教授2,兼担・兼任5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Listening (初級)」の専任教員等の配置を「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」から「教授1, 准教授3, 講師1, 兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Listening (中級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「准教授2,講師1,兼担・兼任17」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Listening(上級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Reading (初級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「准教授5,講師1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Reading (中級)」の専任教員等の配置を「教授4, 准教授5. 講師1, 兼担・兼任31」から「教授2, 兼担・兼任18」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Reading (上級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「教授1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Speaking (初級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「教授2,准教授2,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Speaking(中級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「教授1,准教授2,兼担・兼任17」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Speaking(上級)」の専任教員等の配置を「教授4, 准教授5, 講師1, 兼担・兼任31」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Writing(初級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため,「Writing(中級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「准教授2,兼担・兼任18」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Writing(上級)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「教授1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Integrated A(国際共通語としての英語)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ドイツ語 I 」の専任教員等の配置を「教授1, 准教授1, 兼担・兼任6」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育内効果充実のため、「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,兼担・兼任6」から「教授1,准教授1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ドイツ語皿」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、兼担・兼任6」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「フランス語 I」の専任教員等の配置を「准教授2,講師1,兼担・兼任5」から「講師1,兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「フランス語Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2、講師1、兼担・兼任5」から「准教授2、講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「フランス語皿」の専任教員等の配置を「准教授2,講師1,兼担・兼任5」から「准教授1」に変更。

- ・教育内効果充実のため、「中国語 I 」の専任教員等の配置を「教授2、講師1、兼担・兼任5」から「講師1、兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「中国語 II 」の専任教員等の配置を「教授2,講師1,兼担・兼任5」から「教授2,講師1」に変更。
- ・教育内容充実のため、科目「日本語A」の追加。(1前開講、兼担・兼任2)
- ·教育内容充実のため、科目「日本語B」の追加。(1前開講、兼担·兼任1)

(専門教育科目/経済法律コース)

- ・教育効果充実のため、「歴史学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「法学入門」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- 教育効果充実のため、「マクロ経済学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律基礎演習 I 」の専任教員等の配置を「教授6,准教授5」から「教授3,准教授1,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律基礎演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授5」から「教授1, 准教授2, 講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「財政学」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「行政学」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「憲法」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「国際経済学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「労働法」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「公共政策論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地方財政論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地方自治論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「産業立地論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会保障制度論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「自治体政策研究」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授2、准教授1」に追加。
- ・教育内容充実のため、「文化資源学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任11」に追加。
- ・教育内容充実のため、「多文化共生論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任7」に追加。
- ・教育効果充実のため、「経済法律コース特設講義A」の専任教員等の配置を「教授9,准教授6」から「教授3,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律コース特設講義B」の専任教員等の配置を「教授9, 准教授6」から「教授2, 兼担・兼任4」に変更。

(専門教育科目/企業戦略コース)

- ・教育効果充実のため、「歴史学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「企業経営史 I 」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「企業経営史Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「簿記システムⅡ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「原価計算」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「管理会計」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「事業計画演習 I 」の専任教員等の配置を「教授5, 准教授6」から「教授1, 准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「事業計画演習 II」の専任教員等の配置を「教授5,准教授6」から「教授2,准教授3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習 I A (英語)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「企業戦略コース特設講義A」の専任教員等の配置を「教授5,准教授6」から「教授1,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「企業戦略コース特設講義B」の専任教員等の配置を「教授5,准教授6」から「教授1,兼担・兼任1」に変更。

(専門教育科目/地域行動コース)

- ・教育効果充実のため、「歴史学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「教授2,准教授3,講師1」から「教授2,准教授3,講師2」に追加。
- ・教育効果充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授2、講師1」に追加。
- ・教育効果充実のため、「住民ネットワーク論A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「住民参画論A」の専任教員等の配置を「教授1, 准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域情報論A」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「統計データ分析A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会調査設計演習」の専任教員等の配置を「教授4,准教授1」から「准教授2,講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「地域行動論演習A」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授4」から「教授2, 准教授4, 講師2, 兼担・兼任1」に変更。

・教育効果充実のため、「社会調査実習 I 」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授4, 兼担・兼任1」から「教授2, 准教授4, 講師2, 兼担・兼任2」に変更。

- ・教育効果充実のため、「地域アクションリサーチ実習 I 」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授4, 兼担・兼任1」から「教授1, 准教授2, 講師1, 兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「住民生活論B」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「住民ネットワーク論B」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,兼担・兼任1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「住民参画論B」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域情報論B」の専任教員等の配置を「教授2」から「准教授1」に変更。

- ・教育効果充実のため、「統計データ分析B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「量的社会調査演習」の専任教員等の配置を「教授1,准教授3」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため, 「地域行動論演習B」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4」から「教授2,准教授4,講師2,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会調査実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4,兼担・兼任2」から「教授2,准教授4,講師2,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域アクションリサーチ実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授6.准教授4.兼担・兼任2」から「教授2.准教授3.講師1.兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習IA(英語)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習 I B(英語)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域行動コース特設講義A」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域行動コース特設講義B」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4」から「教授1」に変更。

【平成30年度】

(教養教育科目)

- ・教育効果充実のため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授9, 准教授4. 講師2」から「教授6, 准教授5, 講師4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授3,准教授5,講師1,兼担・兼任45」から「教授4,准教授3,講師1,兼担・兼任46」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の行政」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の経済・産業」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任4」から「教授1,兼担・兼任9」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の文化」の専任教員等の配置を「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任5」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の歴史」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「教授2、准教授3、兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の芸術」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任2」から「講師1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の自然」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任34」から「准教授1,兼担・兼任38」に追加。 ・教育効果充実のため、「グローバル社会・経済」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任3」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「国際地域」の専任教員等の配置を「准教授2.講師1.兼担・兼任3」から「教授2.准教授1.講師2.兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「比較文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「世界の芸術・芸能」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任2」から「教授1,兼担・兼任4」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の多様性と活性化」の専任教員等の配置を「教授4,准教授2,講師1,兼担・兼任23」から「教授5,講師3,兼担・兼任24」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森の食と産業化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「教授1,准教授2,兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「市民参加と地域づくり」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、兼担・兼任5」から「兼担・兼任7」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森エクスカーション」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任14」から「教授1,准教授2,講師1,兼担・兼任15」に追加。
- ・教育内容充実のため、「地域プロジェクト演習」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,兼担・兼任15」から「教授2,准教授1,兼担・兼任19」に追加。
- ・教育効果充実のため、「くらし・文化」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,兼担・兼任3」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「歴史・地理」の専任教員等の配置を「教授1,准教授3,講師1,兼担・兼任3」から「教授1,准教授3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「思想」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,兼担・兼任1」から「准教授1,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「言語学の世界」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、講師1、兼担・兼任2」に追加。
- ・教育効果充実のため、「芸術」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任15」から「教授1,兼担・兼任11」に変更。
- ・教育効果充実のため、「政治経済・社会」の専任教員等の配置を「教授2,准教授7,兼担・兼任3」から「教授1,准教授6,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「法と社会A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に追加。
- ・教育内容充実のため、「法と社会B」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任2」から「講師1,兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「環境と生活」の専任教員等の配置を「兼担・兼任35」から「兼担・兼任32」に変更。
- ・教育効果充実のため、「工学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育内容充実のため、「農学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任9」に追加。
- ・教育効果充実のため、「物理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任8」に変更。
- ・教育内容充実のため、「生物学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任23」に追加。
- ・教育内容充実のため、「情報処理入門B」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任14」から「准教授1,兼担・兼任16」に追加。
- ・教育内容充実のため、「人を育む営み」の専任教員等の配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任21」に追加。
- ・教育効果充実のため、「心理学の世界」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任8」から「講師1,兼担・兼任6」に変更。
- ・教育内容充実のため、「生活と健康」の専任教員等の配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任13」に追加。
- ・教育内容充実のため、「医学・医療の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任50」から「兼担・兼任53」に追加。
- ・教育内容充実のため、「情報と健康・医学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「キャリア形成の基礎」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「キャリア形成の発展」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任9」に追加。
- ・教育内容充実のため、「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「教授2. 兼担・兼任5」から「教授1,講師1,兼担・兼任9」に追加。
- ・教育効果充実のため、「Listening(初級)」の専任教員等の配置を「教授1,准教授3,講師1,兼担・兼任3」から「教授1,准教授3,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Listening(中級)」の専任教員等の配置を「准教授2,講師1,兼担・兼任17」から「准教授2,兼担・兼任16」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Listening(上級)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「准教授1, 兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Reading (初級)」の専任教員等の配置を「准教授5,講師1,兼担・兼任2」から「准教授2,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Reading (中級)」の専任教員等の配置を「教授2, 兼担・兼任18」から「教授2, 兼担・兼任15」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Reading(上級)」の専任教員等の配置を「教授1, 兼担・兼任2」から「准教授1, 兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Speaking (初級)」の専任教員等の配置を「教授2, 准教授2, 兼担・兼任3」から「教授2, 准教授2, 兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Speaking(中級)」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,兼担・兼任17」から「教授1,准教授2,兼担・兼任16」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Speaking(上級)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「准教授1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Writing(初級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任4」から「教授3,准教授1,兼担・兼任3」に変更。

- ・教育効果充実のため、「Writing(上級)」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任3」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Integrated B(一般学術目的の英語)Level 1」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため、「Integrated B (一般学術目的の英語) Level2」の専任教員等の配置を「教授4、准教授5,講師1、兼担・兼任31」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「Integrated C(キャリア英語)」の専任教員等の配置を「教授4,准教授5,講師1,兼担・兼任31」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「フランス語Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1,講師1」に追加。
- ・教育内容充実のため、「日本語A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任3」に追加。
- ・教育内容充実のため、「日本語B」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に追加。

(専門教育科目/経済法律コース)

- ・教育効果充実のため、「哲学倫理入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に追加。
- ・教育効果充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育内容充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任7」に追加。
- ・教育効果充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法学入門」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバル実践科目」の専任教員等の配置を「兼担・兼任9」から「准教授1,講師1,兼担・兼任7」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律基礎演習 I 」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授1, 講師1」から「教授2, 准教授3」に変更。
- ・教育効果充実のため,「経済法律基礎演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,講師2」から「教授2,准教授3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「自治体政策研究」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1」から「教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済学演習 I」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法学演習 I 」の専任教員等の配置を「教授1, 准教授4」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1,准教授4」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域政策実習」の専任教員等の配置を「教授2, 准教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域行政実習」の専任教員等の配置を「教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域司法実習」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2」から「教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「文化資源学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任13」に追加。
- ・教育効果充実のため、「地域文化振興論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任7」に変更。
- ・教育効果充実のため、「インターンシップA」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律コース特設講義A」の専任教員等の配置を「教授3、兼担・兼任2」から「教授3、准教授1、兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律コース特設講義B」の専任教員等の配置を「教授2,兼担・兼任4」から「教授1,兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律コース特設講義C」の専任教員等の配置を「教授9,准教授6」から「教授1,准教授1,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律コース特設講義D」の専任教員等の配置を「教授9,准教授6」から「教授1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナール I 」の専任教員等の配置を「教授9,准教授6」から「教授5,准教授5,講師3」に変更。
- ・教育効果充実のため,「3年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授9,准教授6」から「教授5,准教授5,講師3」に変更。

(専門教育科目/企業戦略コース)

- ・教育効果充実のため、「哲学倫理入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に追加。
- ・教育効果充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任4」に変更。 ・教育内容充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授4、准教授3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「ベンチャービジネス論」の専任教員等の配置を「教授1, 准教授2」から「教授1, 准教授3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「事業計画演習 I | の専任教員等の配置を「教授1, 准教授1, から「教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「事業計画演習 II」の専任教員等の配置を「教授2,准教授3」から「教授2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ビジネス戦略実習 I」の専任教員等の配置を「教授5, 准教授6」から「教授5, 准教授5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ビジネス戦略実習II」の専任教員等の配置を「教授5、准教授6」から「教授5、准教授5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「スタディツアー」の専任教員等の配置を「教授5,准教授6」から「教授1,准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「インターンシップA」の専任教員等の配置を「教授5, 准教授6」から「教授1, 准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「インターンシップB」の専任教員等の配置を「教授5,准教授6」から「教授1,准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域文化振興論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任7」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習IA (英語) 」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「企業戦略コース特設講義A」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため,「企業戦略コース特設講義B」の専任教員等の配置を「教授1, 兼担・兼任1」から「教授2, 准教授1, 兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「企業戦略コース特設講義C」の専任教員等の配置を「教授5,准教授6」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「企業戦略コース特設講義D」の専任教員等の配置を「教授5、准教授6」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナール I 」の専任教員等の配置を「教授5. 准教授6」から「教授5. 准教授5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授5,准教授6」から「教授5,准教授5」に変更。

(専門教育科目/地域行動コース)

- ・教育効果充実のため、「哲学倫理入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「教授2, 准教授3, 講師2」から「教授2, 准教授1, 講師1」に追加。
- ・教育効果充実のため、「経営学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任7」に変更。
- ・教育効果充実のため、「統計学入門」の専任教員等の配置を「准教授2,講師1」から「講師1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「社会調査論」の専任教員等の配置を「教授3,准教授1」から「教授3,准教授1,講師1」に追加。

- ・教育効果充実のため、「社会学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「統計データ分析A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会調査設計演習」の専任教員等の配置を「准教授2,講師1」から「教授1,准教授1,講師1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域行動論演習A」の専任教員等の配置を「教授2,准教授4,講師2,兼担・兼任1」から「教授4,准教授3,講師3,兼担・兼任1」に追加。
- ・教育内容充実のため、「社会調査実習 I 」の専任教員等の配置を「教授2,准教授4,講師2,兼担・兼任2」から「教授3,准教授3,講師3,兼担・兼任2」に追加。
- ・教育効果充実のため、「地域アクションリサーチ実習I」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,講師1,兼担・兼任1」から「教授2,准教授1,講師1,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「量的社会調査演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域行動論演習B」の専任教員等の配置を「教授2、准教授4、講師2、兼担・兼任1」から「教授4、准教授3、講師3、兼担・兼任1」に追加。
- ・教育効果充実のため、「社会調査実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2,准教授4,講師2,兼担・兼任2」から「教授3,准教授3,講師3,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域アクションリサーチ実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2,准教授3,講師1,兼担・兼任1」から「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「環境地理学A」の専任教員等の配置を「教授6、准教授4、兼担・兼任1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「環境地理学B」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4,兼担・兼任1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「地域行動論演習C」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4」から「教授4,准教授3,講師3,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため, 「地域行動論演習D」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授4」から「教授4, 准教授3, 講師3, 兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「住民ファシリテーション演習A」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4,兼担・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「住民ファシリテーション演習B」の専任教員等の配置を「教授6、准教授4、兼担・兼任1」から「講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域フィールドワーク実習 I 」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4,兼担・兼任2」から「教授3,准教授3,講師3,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域フィールドワーク実習 II」の専任教員等の配置を「教授6、准教授4、兼担・兼任2」から「教授3、准教授3、講師3、兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため,「地域協働実習 I 」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授4, 兼担・兼任2」から「教授2, 准教授1, 講師1, 兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域協働実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4,兼担・兼任2」から「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域文化振興論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任7」に変更。
- ・教育内容充実のため、「多文化共生論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任7」に追加。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習 I A (英語)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習 I B (英語)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「インターンシップA」の専任教員等の配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域行動コース特設講義B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1, 兼担・兼任3」に追加。
- ・教育内容充実のため、「地域行動コース特設講義C」の専任教員等の配置を「教授6、准教授4」から「教授1、兼担・兼任1」に追加。
- ・教育内容充実のため、「地域行動コース特設講義D」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4」から「教授1,兼担・兼任1」に追加。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナール I 」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4」から「教授4,准教授3,講師2,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4」から「教授4,准教授3,講師2,兼担・兼任1」に変更。

【令和元年度】

(教養教育科目)

- ・教育効果充実のため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授5, 講師4」から「教授4, 准教授2, 講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域学ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授4,准教授3,講師1,兼担・兼任46」から「教授3,准教授1,兼担・兼任50」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の行政」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授2、准教授3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の経済・産業」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任9」から「教授1,兼担・兼任8」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任12」に追加。
- ・教育内容充実のため、「青森の歴史」の専任教員等の配置を「教授2,准教授3,兼担・兼任3」から「教授1,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の芸術」の専任教員等の配置を「講師1,兼担・兼任3」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「青森の自然」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任38」から「兼担・兼任37」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバル社会・経済」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「教授1、兼担・兼任6」に追加。
- ・教育効果充実のため,「国際地域」の専任教員等の配置を「教授2, 准教授1, 講師2, 兼担・兼任3」から「准教授1, 兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「比較文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「世界の芸術・芸能」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任4」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本」の専任教員等の配置を「教授4、兼担・兼任5」から「教授1、兼担・兼任7」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森の多様性と活性化」の専任教員等の配置を「教授5,講師3,兼担・兼任24」から「教授4,講師2,兼担・兼任30」に追加。
- ・教育効果充実のため、「青森の食と産業化」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,兼担・兼任5」から「教授1,准教授1,兼担・兼任5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「市民参加と地域づくり」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育内容充実のため、「青森エクスカーション」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2.講師1,兼担・兼任15」から「准教授1,兼担・兼任16」に追加。
- ・教育効果充実のため、「地域プロジェクト演習」の専任教員等の配置を「教授2,准教授1,兼担・兼任19」から「教授2,兼担・兼任22」に変更。
- ・教育効果充実のため、「くらし・文化」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「歴史・地理」の専任教員等の配置を「教授1,准教授3」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「思想」の専任教員等の配置を「准教授1、兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語学の世界」の専任教員等の配置を「教授1, 講師1, 兼担・兼任2」から「教授1, 兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「文学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため、「芸術」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任11」から「兼担・兼任12」に変更。
- ・教育内容充実のため、「政治経済・社会」の専任教員等の配置を「教授1,准教授6.兼担・兼任3」から「教授2,准教授8.兼担・兼任3」に追加。
- ・教育効果充実のため、「環境と生活」の専任教員等の配置を「兼担・兼任32」から「兼担・兼任27」に変更。
- ・教育効果充実のため、「工学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「農学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任7」に変更。
- ・教育内容充実のため、「数学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「講師1, 兼担・兼任2」に追加。
- ・教育内容充実のため、「物理学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任9」に追加。

- ・教育内容充実のため、「生物学の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任23」から「兼担・兼任20」に追加。
- ・教育内容充実のため、「情報処理入門A」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任16」から「教授2,講師1, 兼担・兼任1」に追加。
- ・教育効果充実のため、「情報処理入門B」の専任教員等の配置を「准教授1、兼担・兼任16」から「兼担・兼任13」に変更。
- ・教育効果充実のため、「人を育む営み」の専任教員等の配置を「兼担・兼任21」から「兼担・兼任20」に変更。
- ・教育内容充実のため、「心理学の世界」の専任教員等の配置を「講師1, 兼担・兼任6」から「講師1, 兼担・兼任7」に追加。
- ・教育効果充実のため、「生活と健康」の専任教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任10」に変更。
- ・教育内容充実のため、「運動と健康B」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育効果充実のため、「医学・医療の世界」の専任教員等の配置を「兼担・兼任53」から「兼担・兼任50」に変更。
- ・教育効果充実のため、「情報と健康・医学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「キャリア形成の基礎」の専任教員等の配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「教授1、講師1,兼担・兼任9」から「教授1,兼担・兼任7」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Listening (初級)」の専任教員等の配置を「教授1,准教授3,兼担・兼任3」から「兼担・兼任11」に追加。
- ・教育効果充実のため、「Listening(中級)」の専任教員等の配置を「准教授2,兼担・兼任16」から「兼担・兼任15」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Listening(上級)」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Reading (初級)」の専任教員等の配置を「准教授2, 兼担・兼任3」から「兼担・兼任7」に追加。
- ・教育効果充実のため、「Reading(中級)」の専任教員等の配置を「教授2,兼担・兼任15」から「兼担・兼任14」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Reading(上級)」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Speaking (初級)」の専任教員等の配置を「教授2. 准教授2. 兼担・兼任2」から「兼担・兼任10」に追加。
- ・教育効果充実のため、「Speaking(中級)」の専任教員等の配置を「教授1,准教授2,兼担・兼任16」から「兼担・兼任16」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Speaking(上級)」の専任教員等の配置を「准教授1,兼担・兼任3」から「兼担・兼任5」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Writing(初級)」の専任教員等の配置を「教授3,准教授1,兼担・兼任3」から「兼担・兼任10」に追加。
- ・教育内容充実のため、「Writing(上級)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に追加。
- ・教育効果充実のため、「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ドイツ語皿」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「フランス語 I」の専任教員等の配置を「講師1, 兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「フランス語III」の専任教員等の配置を「准教授」、講師1」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「フランス語皿」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「日本語A」の専任教員等の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に追加。

(専門教育科目/経済法律コース)

- ・教育効果充実のため、「哲学倫理入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「法学入門」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グローバル実践科目」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1、兼担・兼任7」から「准教授1、兼担・兼任8」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律基礎演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2,准教授3」から「教授3, 准教授1, 講師1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律基礎演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2、准教授3」から「教授1、准教授2、講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「自治体政策研究」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授2、准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「文化資源学」の専任教員等の配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任10」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域文化振興論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育効果充実のため、「多文化共生論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律コース特設講義A」の専任教員等の配置を「教授3、准教授1、兼担・兼任1」から「教授3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「経済法律コース特設講義D」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任2」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールI」の専任教員等の配置を「教授5,准教授5,諸師3」から「教授5,准教授4, 講師3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授5,准教授5,講師3」から「教授5, 准教授4、講師3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「4年次ゼミナールI」の専任教員等の配置を「教授9,准教授6」から「教授5,准教授5,講師3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「4年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授9,准教授6」から「教授5,准教授5,講師3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授9,准教授6」から「教授5,准教授5,講師3」に変更。
- ・教育効果充実のため、「特定課題研究」の専任教員等の配置を「教授9,准教授6」から「教授5,准教授5,講師3」に変更。

(専門教育科目/企業戦略コース)

- ・教育効果充実のため、「哲学倫理入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に追加。
- ・教育効果充実のため、「ビジネス戦略実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5,准教授5」から「教授4,准教授5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ビジネス戦略実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5,准教授5」から「教授4,准教授5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「プロジェクトマネジメント実習 I 」の専任教員等の配置を「教授5, 准教授6」から「教授5, 准教授5」に変更。 ・教育効果充実のため、「ビジネス戦略実習 II 」の専任教員等の配置を「教授5, 准教授6」から「教授5, 准教授5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域文化振興論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育効果充実のため、「企業戦略コース特設講義A」の専任教員等の配置をから「兼担・兼任1」から「教授1、准教授1、兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「4年次ゼミナール I」の専任教員等の配置を「教授5, 准教授6」から「教授5, 准教授5」に変更。
- ・教育効果充実のため、「4年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授5,准教授6」から「教授5,准教授5」に変更。
- ・教育効果充実のため,「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授5,准教授6」から「教授5,准教授5」に変更。

- ・教育効果充実のため、「特定課題研究」の専任教員等の配置を「教授5,准教授6」から「教授5,准教授5」に変更。
- (専門教育科目/地域行動コース)
- ・教育効果充実のため、「哲学倫理入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「言語学入門」の専任教員等の配置を「兼担・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「社会学入門」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、講師1」から「教授1、准教授3」に変更。
- ・教育内容充実のため、「社会調査論」の専任教員等の配置を「教授3,准教授1,講師1」から「教授4,講師1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「住民ネットワーク論A」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域情報論A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会調査設計演習」の専任教員等の配置を「教授1,准教授1,講師1」から「教授1,准教授2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域行動論演習A」の専任教員等の配置を「教授4,准教授3,講師3,兼担・兼任1」から「教授4,准教授3,講師2,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「社会調査実習 I 」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授3, 講師3, 兼担・兼任2」から「教授4, 准教授3, 講師2, 兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域アクションリサーチ実習 I 」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、講師1、兼担・兼任1」から「教授5、准教授3、講師2、兼担・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域情報論B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「量的社会調査演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域行動論演習B」の専任教員等の配置を「教授4,准教授3,講師3,兼担・兼任1」から「教授4,准教授3,講師2,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「社会調査実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3,准教授3,講師3,兼担・兼任2」から「教授4,准教授3,講師2,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため,「地域アクションリサーチ実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任1」から「教授5,准教授3,講師2,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域行動論演習C」の専任教員等の配置を「教授4、准教授3、講師3、兼担・兼任1」から「教授4、准教授3、講師2、兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域行動論演習D」の専任教員等の配置を「教授4,准教授3,講師3,兼担・兼任1」から「教授4,准教授3,講師2,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「住民ファシリテーション演習B」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため,「地域フィールドワーク実習 I 」の専任教員等の配置を「教授3, 准教授3, 講師3, 兼担・兼任2」から「教授4, 准教授3, 講師2, 兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域フィールドワーク実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3,准教授3,講師3,兼担・兼任2」から「教授4,准教授3,講師2,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域協働実習 I | の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、講師1、兼担・兼任1| から「教授4、准教授3、講師2、兼担・兼任2| に変更。
- ・教育効果充実のため,「地域協働実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3,准教授1,講師1,兼担・兼任1」から「教授4,准教授3,講師2,兼担・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「地域文化振興論」の専任教員等の配置を「兼相・兼任7」から「兼相・兼任6」に変更。
- ・教育内容充実のため、「多文化共生論」の専任教員等の配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に追加。
- ・教育効果充実のため、「言語コミュニケーション実習 I B (英語)」の専任教員等の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「地域行動コース特設講義D」の専任教員等の配置を「教授1,兼担・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールI」の専任教員等の配置を「教授4、准教授3、講師2、兼担・兼任1」から「教授4、准教授3、講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「3年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授4,准教授3,講師2,兼担・兼任1」から「教授4,准教授3,講師2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「4年次ゼミナール I 」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4」から「教授5,准教授3,講師2,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「4年次ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授6,准教授4」から「教授5,准教授3,講師2,兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授6, 准教授4」から「教授5, 准教授3, 講師2, 兼担・兼任1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「特定課題研究」の専任教員等の配置を「教授6.准教授4」から「教授5.准教授3.講師2.兼担・兼任1」に変更。
- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

経済法律コース

社月本はコー	^							
	設置時	の計画			変更	備考		
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由計	-	1
10 科目	147 科目	0 科目	157 科目	10 科目 [0]	147 科目 [0]	0 科目 157 [0] [0	科目]	

企業戦略コース

ĺ		設置時	の計画			変更		備考	
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計)用行
	15 科目	130 科目	0 科目	145 科目	15 科目 [0]	130 科目 [0]	0 科目 [0]	145 科目 [0]	

地域行動コース

設置時の計画			変更丬		
必修 選択 自由	計 (A)	必修	選択	自由 計	DIH 为
9 科目 142 0 科目 科目	151 科目	9 科目	142 科目 [0]	0 和目 151 科 [0] [0]	B

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目滅の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位	数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	グローバルヘルス	2		1後	一般	選択	2年次以上のグローバル科目を優先したため、教員配置が出来ず未開講。 代替処置無。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	キャリア形成の発展A	2	3前	一般	選択	000+事業採択に伴うカリキュラム改革実施にあたり、教育内容を見直したことによる科目廃止。代替処置有。
2	キャリア形成の発展B	2	3前	一般	選択	COC+事業採択に伴うカリキュラム改革実施にあたり、教育内容を見直したことによる科目廃止。代替処置有。
3	キャリア形成の発展C	2	3前	一般	選択	COC+事業採択に伴うカリキュラム改革実施にあたり、教育内容を見直したことによる科目廃止。代替処置有。

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「グローバルヘルス」は、2年次以上が受講する21世紀教育科目(27年度までの入学者を対象とした旧教養教育科目)を優先して開講したため、後期に教員を配置することが出来ず、未開講となった。ただし、選択科目であり、グローバル科目が他にも多数開講されること、平成29年度には開講予定で希望すれば受講できることから、学生への影響はない。なお、学生には新入生ガイダンス及び掲示により周知済みである。

マンス及び指示により周和月のでめる。 000+事業採択に伴うカリキュラム改革実施に伴い、キャリア教育科目全体の教育内容を、多様 なプログラムを含む、より充実したカリキュラムとするため、「キャリア形成の発展A」、「キャ リア形成の発展B」、「キャリア形成の発展C」を廃止し、新たに「キャリア形成の発展」を追加 する等の見直しを行った。なお、学生には新入生ガイダンス及び掲示により周知済みであること から、影響はない。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び 「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

経済法律コース

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計 設置時の計画の授業科目数の計(A) = 4 157 = 2.54 9

企業戦略コース

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計 設置時の計画の授業科目数の計(A) = 4 145 = 2.75 %

地域行動コース

 未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計
 =
 4
 =
 2.64
 %

 設置時の計画の授業科目数の計 (A)
 =
 151
 =
 2.64
 %

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				内				容	!			備考
(1)		区	分		専	用	共	用		共用する 学校等の				計	
++-		校1	舎 敷 地	<u>t</u>		76, 254 m²		0			0	mi		76, 254 m²	
校		運動	場用地	ļ		82, 910 m²		0	mi		0	mi		82, 910 m²	
地		小	計			159, 164 m²		0	mi		0	mi		159, 164 m²	大学全体
		そ	の他	ļ		169, 525 m²		0	mi		0	mi		169, 525 m²	
等		合	計			328, 689 m²		0	mi		0	mi		328, 689 m²	
					専	用	共	用		共用する 学校等の				計	大学全体
(2) 校			舎		166, 96	3 166, 219 m²		0	mi		0	mi	166, 960	3 -166, 219 m²	建物の新設及び改修工事
					(166, 963	-166, 219 -m²)	(0 m²)	(0 m²)	(1	66, 963	-166, 219 -m²)	により面積が増減 (30)
				講	義 室	演	室 室	実験実	習室	情報処	処理学習	施設	語為	学学習施設	L 34 A /L
(3) 教		室	等		102 -99	÷ 111	_108_ 室	450	455 室		12	□ 室	1	7 室	大学全体 改修等による増減(30)
					102 - 99	至 111	100 至	459 -	400 至	(補助	職員	0人)	(補助	職員 0人)	以修寺による垣/(()()
(A) =	仁 *ハ	三	安			新設学部	等の名称				室		数		専任教員数の変更のため
(4) 5	江狄	(貝)(17九)	=		·	人文社会科学部	社会経営	課程				36	-35	室	(30)
				[図書	学術	雑誌			祖聴覚	宣咨 判	機械	・器具	標本	
(5)		新設学 の名		〔う	ち外国書〕	〔うちタ	小国書〕	電子ジャ	ーナル	1764105	七只个	1,52,1,54	THE PARTY NAMED IN	1本 个	大学全体
						₩	種	種〔うち外国書			点		点	点	
					9 (232, 587 5 (232, 294		[6, 310] [6, 216]	7, 047 〔5 7, 387 〔5		2, 2 2, 1			242 082	10	
	_ (<u>2</u>		((821, 909	(821	, 909	(821,	909	,		•				
図			- [232, 587]) [232, 587] (821, 909 (821, 909 ((232, 5 (821,	909	(2, 2 (2, 2			242)	(10)		
書 •				((819, 585 (232, 294)	(819	583]) -, 585 - 294])	- [232, 5 (819, - [232, 2	585	(2, 1		(b,	082)		購入、廃棄等による増減
設備				1	9 (232, 587	+		7, 047 [5		2, 2	213	6.	242	10	購入、廃棄等による増減
,,,					3 5 (232, 29 4		(6, 216)	7, 387 (5		2, 1	172	6,	082	10	(30)
		計		[2	(821, 909 232, 587))	[232,	, 909 587])	(821, [232, 5	87])	(2, 2	213)	(6	040)		
				-[2	(821, 909 (32, 583))	- (232,	, 909 583])	(821, - (232, 5	83])	(2, 2 (2, 1	206)		242) - 082)	(10)	
					(819, 585 2 32, 294〕)		, 585 294〕)	(819, - (232, 2							
(6) 図		書	館		面	積		閲覧座	席数		収	納	可能	冊数	大学全体
		_				7, 680	m		(626 席				867, 806 册	—
					面	積			体育館以	- 1					
(7) 体		育	館	文京町		2 204	野球場 ㎡ 弓道場				武道場				大学全体
(1) 4		F	Ab	本町		3, 394	m 与坦場 プール				テニス = サッカー		(8回) グビー場	(2面)	
						1, 457	m [*] 馬房(196m²)			400m トラ				
		経費		×	分	開設年度	完成年度	区	分	開設前	前年度	開記	设年度	完成年度	
(8)			教員 1	人当り	研究費等	千円	=	千円 図書	購入費		千円		777	千円	
経費の積り及	とび	損り	共 同	研 3	究 費 等	千円	=	千円 設備	購入費		千円		千円	千円	
維持方の 概	;法「	学生 1	人当り	第	1 年次	第2年次	弟	3年次	第4年	次	第 5	5年次		第6年次	
		納作	寸金		ŦΉ	-	f円	千円		千円			千円	千円	
	_	字生	納付金	:以外の約	維持方法の	既要							•		

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	弘	前大	学							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	年度	年度		
【学部】			시							
人文社会科学部	4	265	0	1, 060	-	1. 04	平成28	平成28	_	
文化創生課程	4	110	0	440	学士	1.03	平成28	平成28	青森県弘前市大字 文京町1番地	
<u>社会経営課程</u>	4	155	0	620	学士	1.04	平成28	平成28	同上	
人文学部	_			_	_	_	_	平成17	_	
		_	_	_	学士	_	_	, ,,,,	青森県弘前市大字	 平成28年度
人間文化課程	4	_	_	-	(人文性会科学)	_	-	平成17	文京町1番地	学生募集停止
現代社会課程	4	-	-	-	学士	-	-	平成17	同上	平成28年度 学生募集停止
経済経営課程	4	-	-	-	学士	-	-	平成17	同上	平成28年度 学生募集停止
教育学部	4	170	0	680	_	1.03	-	平成12	_	
学校教育教員養成課程	4	150	0	600	学士	1.04	-	平成12	青森県弘前市大字 文京町1番地	
養護教諭養成課程	4	20	0	80	学士	1. 02	-	平成12	同上	
生涯教育課程	4	-	-	-	学士	-	-	平成12	同上	平成28年度 学生募集停止
			0.4-14							
<u>医学部</u>	-	312	2年次 20 3年次 30	1, 632	-	1.00	-	昭和24	-	
<u>医学科</u>	6	112	2年次 20	772	学士	1.00	平成30	昭和24	青森県弘前市大字 在府町5番地	
保健学科	4	200	3年次 30	860	学士 (看護学又は 保健学)	1.01	-	平成12	青森県弘前市大字 本町66番地1	
理工学部	4	360	3年次	1, 460	_	1. 01	_	平成9	_	
			10 3年次	·			_		事本 周31 並士士宗	
<u>数物科学科</u>	4	78	2	316	学士(理工学)	1. 01	平成28	平成28	青森県弘前市大字 文京町3番地	
<u>物質創成化学科</u>	4	52	3年次	210	学士 (理工学)	1.00	平成28	平成18	同上	
<u>地球環境防災学科</u>	4	65	3年次 2	264	学士 (理工学)	1.02	平成28	平成28	同上	
<u>電子情報工学科</u>	4	55	3年次 2	224	学士	1. 04	平成28	平成18	同上	
<u>機械科学科</u>	4	80	3年次 2	324	学士 (理工学)	1. 01	平成28	平成28	同上	
自然エネルギー学科	4	30	3年次 1	122	学士	1.02	平成28	平成28	同上	
数理科学科	4	-	-	-	学士	-	-	平成18	同上	平成28年度 学生募集停止
物理科学科	4	-	-	-	学士	-	-	平成18	同上	平成28年度 学生募集停止
地球環境学科	4	-	-	-	学士	-	-	平成18	同上	平成28年度 学生募集停止
知能機械工学科	4	-		-	学士	-	-	平成18	同上	平成28年度 学生募集停止

農学生命科学部 生物学科 分子生命科学科 食料資源学科 国際園芸農学科 地域環境工学科 生物資源学科 園芸農学科	4 4 4 4 4	215 40 40 55 50 30 - -	0 0 0 0 0 - - 2年20 3年20 3年40	860 160 160 220 200 120 - - 5, 692	学士 大学 学生 大学 () 学生 七年 () 学生 七年 () 学生 七年 () 学生 七年 ()	1. 02 1. 02 1. 01 1. 01 1. 03 1. 04 - -	- 平成28 平成28 平成28 平成28 - -	平成9 平成20 平成28 平成28 平成28 平成20	- 青森県弘前市市大字文京町3番地 同同同同同同同日日	平成28年度 学生募集停止 平成28年度 学生募集停止
【大学院】 人文社会科学研究科 (修士課程) 文化科学専攻 応用社会科学専攻	2 2 2	16 10 6	- - -	32 20 12	- 修士 (Aztrány) 修士 (Aztrány)	1. 16 1. 00 1. 33	- - -	平成11 平成11 平成11	- 青森県弘前市大字 文京町1番地 同上	
教育学研究科 (修士課程) 学校教育専攻 教科教育専攻	2 2	16 16 -	- - -	32 32 -	ー 修士 (教育学) 修士 (教育学)	1. 09 1. 09 -	- - -	平成6 平成6 平成6	一 青森県弘前市大字 文京町1番地 同上	平成29年度 学生募集停止 平成29年度
養護教育専攻 (専門職学位課程) 教職実践専攻	2 2 2	- 16 16	- - -	- 32 32	修工 (教育学) 一 教職修士 (專門職)	0. 99 0. 99	- - -	平成14 平成29 平成29	同上 - 青森県弘前市大字 文京町1番地	学生募集停止
医学研究科 (博士課程) 医科学専攻	4 4	60 60	-	240 240	- 博士 _(李学)	0. 91 0. 91	-	平成16 平成16	- 青森県弘前市大字 在府町5番地	
保健学研究科 (博士前期課程) 保健学専攻 (博士後期課程) 保健学専攻	2 2 3 3	30 30 12 12	- - -	60 60 36 36	一 修士 (南東文立丹東宇) 一 博士 (保健学)	1. 08 1. 08 1. 05 1. 05	- - -	平成19 平成19 平成19 平成19	一 青森県弘前市大字 本町66番地1 一 青森県弘前市大字 本町66番地1	
理工学研究科 (博士前期課程) 理工学専攻 (博士後期課程) 機能創成科学専攻 安全〉ステム工学専攻	2 2 3 3 3	120 120 12 6 6		240 240 36 18	一博士 (理工学) 一博士 (母学XXII等) 博士	0. 85 0. 85 0. 91 0. 44 1. 38	- - - -	平成22 平成22 平成16 平成16 平成16	一 青森県弘前市大字 文京町3番地 一 青森県弘前市大字 文京町3番地 同上	
農学生命科学研究科 (修士課程) 農学生命科学専攻	2	60 60		120 120	一 修士 (最学生命科学)	0. 86 0. 86	-	平成24 平成24	- 青森県弘前市大字 文京町3番地	

地域社会研究科										
(後期3年博士課程)	3	6	-	18	-	1. 22	-	平成24	-	
地域社会専攻	3	6	-	18	博士	1. 22		平成14	青森県弘前市大字 文京町1番地	
大学院全体	-	348	-	846	-	1. 01	-	-	=	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - · 「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況		今後の の実施計画
設 置 時(28年)	実習科目が,施設見 学や裁判傍聴などのの 想文を書かせる類の単 なる社会科見学とないよう, に実施計画の具体化 を 図ることが望ましい。		実習科目について,「地域 行政実習」及び「地域司法 実習」を含めて,教育成果 の検証等にまでふみこんだ 入念な実施計画を事前に作 成し,計画に沿って実施し ている。	履行済	
設置計画履行状況調 査 時(28年)	該当なし				
設置計画履行状況調 査 時	該当なし				
設置計画履行状況調 査 時	該当なし				

- (注)・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人文社会科学部 社会経営課程>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

人文社会科学部学務委員会内WG

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

学務委員会は8月を除き毎月1会開催し、WGは必要に応じ随時開催している。

c 委員会の審議事項等

「弘前大学人文社会科学部学務委員会要項」第2条参照

② 実施状況

- a 実施内容
 - ・半期に1度FD活動を開催している。
 - ・H30年度前期「日常的に生じるハラスメント的事態~よい実践につなげるために~」(H30年7月開催)
 - ・H30年度後期「研究リーダーのハラスメントマネ時MENTのスキル」(H31年2月開催)

上記以外に、SD活動として次ぎの活動をおこなっており、令和元年度においても同様の活動を実施する予定である。

- ・新任教員へのオリエンテーション(学部対象:平成30年5月開催)
- ・新任教員ガイダンス (全部局対象:平成30年5月開催)
- ·研究倫理教育(全部局対象:平成30年6月以降開催)
- ・科研費獲得スキル向上セミナー(全部局対象:平成30年7月以降開催)
- ·科研費説明会(全部局対象:平成30年7月開催)
- ・学生相談を考える会(全部局対象:平成31年3月開催)
- b 実施方法
 - ・前後期とも講演方式の後、グループワーク方式にて実施した。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
 - •前期参加者:13名 後期参加者:25名
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - 未実施
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - 前・後期に1回ずつ実施
 - b 教員や学生への公開状況、方法等

学部ホームページに公開

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照) (3) 教育課程連携協議会に関する事項

	※専門職大学、	専門職短期大学、	専門職大学院以外は	「該当なし」と記入ください。	
該	š当なし				
ı					

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 設置の趣旨・目的を達成するように計画通り実施している。今後さらに教育・研究の水準の向上を図り、設置の 趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

- ② 自己点検·評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期

学部内で検討中。(令和元年度に公開予定)

b 公表方法

大学ホームページに上にて公開を予定

③ 認証評価を受ける計画

令和元年度に受審

- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
 - また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和元年度)
a ホームページへの公表予定の有無 (有 · 無)
b 公表有の場合の公表(予定)時期 (令和元年 5月31日)
b 公表無の場合の特段の理由 ()

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 「無」にマルを記入してください。

弘前大学人文社会科学部学務委員会要項

平成19年6月20日制定 平成30年3月22日改正 平成31年3月20日最終改正

(設置)

第1条弘前大学人文社会科学部に、学務委員会(以下「委員会」という。)を置く。 (任務)

- 第2条委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。
- (1)学部教育の方針に関すること。
- (2) 授業計画(カリキュラム編成を含む。)に関すること。
- (3) 学生の教育指導に関すること。
- (4) 学生の異動(休学, 退学, 転課程, 転コース, 転学, 転学部)に関すること。
- (5) 卒業に関すること。
- (6) 学生支援に関すること。
- (7) 学生の褒賞及び懲戒に関すること。
- (8) FDに関すること。
- (9) その他学務の重要事項に関すること。

(組織)

- 第3条委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。
- (1) 学部長が委嘱した教授1名
- (2) 各コースから選出された教員各2名
- (3) 外国語教育等推進室長
- (4) 教務担当係長
- 2 委員に選出されない者は、次のとおりとする。
- (1) 学部長及び学部長経験者
- (2) 評議員及び副学長経験者
- (3) 定年前2年以内の者
- (4) その他、教授会において定める者

(委員の任期)

- 第4条前条第1項第1号の委員の任期は2年とし、再任できないものとする。
- 2 欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は,前任者の残任期間とする。 (委員長)
- 第5条委員会に委員長を置き、第3条第1項第1号の委員をもって充てる。
- 2 委員長の任期は1年とし、再任を妨げない。
- 3 委員長は、会議を招集し、その議長となる。
- 4 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代理する。 (会議)
- 第6条委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。
- 2 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(委員の代理出席)

第7条委員がやむを得ない理由で出席できないときは、当該委員の指名した者が委員と して代理出席をすることができる。

(委員以外の出席)

第8条委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第9条委員会が専門的事項を調査・検討するため、必要と認めたときは、委員会に専門委員会を置くことができる。

(庶務)

第10条委員会の庶務は、人文社会科学部総務グループにおいて処理する。 (その他)

第11条この要項に定めるもののほか必要な事項は、委員会が別に定める。

附記

1 この申合せは、平成19年6月20日から実施し、平成19年4月1日から適用する。

ただし,第3条第2項の規定は,平成20年4月1日から適用する。 2 平成19年3月31日において,現に委員となっている者の任期は,第4条第1項の規定にかかわらず,平成20年3月31日までとする。

附記

この要項は、平成19年11月21日から実施する。

附記

この要項は、平成21年3月25日から実施し、平成20年4月1日から適用する。

附記

この要項は、平成23年4月20日から実施し、改正後の規定は、平成23年4月1日から適用する。

附則

この要項は、平成28年4月1日から実施する。

附則

この要項は、平成30年4月1日から実施する。

附則

この要項は、平成31年4月1日から実施する。